

高浜市まちづくりや市民生活の現状  
及び児童・生徒の意識や行動に関する  
アンケート報告書



平成 27 年 6 月

高 浜 市

# 目 次

I	「市民意識調査」「小・中学生アンケート」の実施概要について.....	1
1	調査の概要 .....	1
2	調査結果の表示方法 .....	1

## <まちづくりや市民生活の現状についてのアンケート>

II	回答者属性.....	2
III	アンケート結果概要.....	4
1	高浜市のまちの状況について .....	4
2	高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について .....	8
3	高浜市に暮らす日常の「心地よさ」について .....	13
IV	高浜市のまちの状況について.....	14
V	高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について .....	36
VI	高浜市に暮らす日常の「心地よさ」について.....	77

## <児童・生徒の意識や行動に関するアンケート>

VII	児童・生徒の意識や行動に関するアンケート.....	81
1	回答者属性 .....	81
2	児童・生徒の意識 .....	82

# I 「市民意識調査」「小・中学生アンケート」の実施概要について

## 1 調査の概要

◆調査目的	<p>本調査は、高浜版総合戦略の策定に必要な指標や平成 26 年度よりスタートした第 6 次高浜市総合計画中期基本計画（平成 26 年度～平成 29 年度）におけるまちづくりの進み具合を測るために掲げる「みんなで目指すまちづくり指標」の実績値を測定するために実施しました。</p> <p>調査結果（分析・とりまとめ結果）は、高浜版総合戦略の策定の基礎資料として、また、第 6 次高浜市総合計画中期基本計画の「施策評価」において活用します。</p>	
◆調査区分	まちづくりや市民生活の現状についてのアンケート	児童・生徒の意識や行動に関するアンケート
◆調査対象	高浜市内在住の 18 歳以上の市民から無作為に抽出した 2,500 人	高浜市内の小学 3 年生から中学 3 年生合計 3,528 人
◆調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 回答者の属性</li> <li>② 高浜市のまちの状況について</li> <li>③ 高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について</li> <li>④ 高浜市に暮らす日常の「心地よさ」について</li> <li>⑤ 高浜市のまちづくりについての自由意見</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 回答者の属性</li> <li>② 児童・生徒の意識</li> </ul>
◆調査方法	郵送による配布・回収	学校を通じた配布・回収
◆調査期間	平成 27 年 4 月 10 日に配布 4 月 27 日を回答期限として回収	平成 27 年 4 月 20 日に配布 4 月 28 日までに回収
◆回収状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布数 2,500 票</li> <li>・有効回収数 875 票</li> <li>・有効回収率 35.0%</li> <li>《参考》</li> <li>・前期基本計画推進時調査 (平成 25 年 4 月) 有効回収数 1,069 票</li> <li>・中期基本計画策定時調査 (平成 25 年 11 月) 有効回収数 975 票</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布数 3,528 票</li> <li>・有効回収数 3,466 票</li> <li>・有効回収率 98.2%</li> <li>《参考》</li> <li>・前期基本計画推進時調査 (平成 25 年 4 月) 有効回収数 3,403 票</li> <li>・中期基本計画策定時調査 (平成 25 年 11 月) 有効回収数 3,401 票</li> </ul>

## 2 調査結果の表示方法

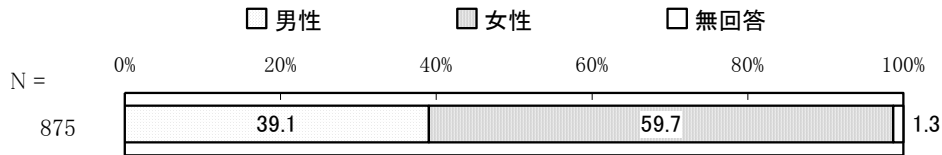
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・中期基本計画におけるまちづくりの進み具合の進捗がわかるように、中期基本計画策定時に測定した値（平成 25 年度調査値）と比較しています。

# <まちづくりや市民生活の現状についてのアンケート>

## II 回答者属性（設問 33）

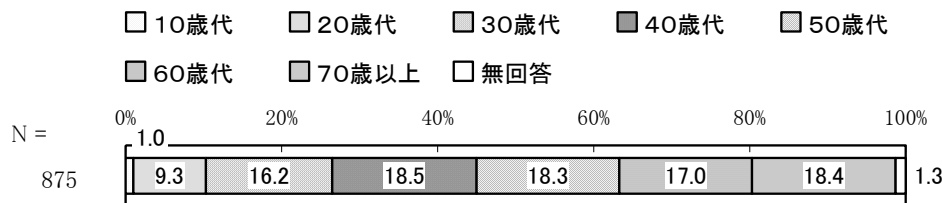
### 1 性別

「男性」の割合が 39.1%、「女性」の割合が 59.7%となっています。



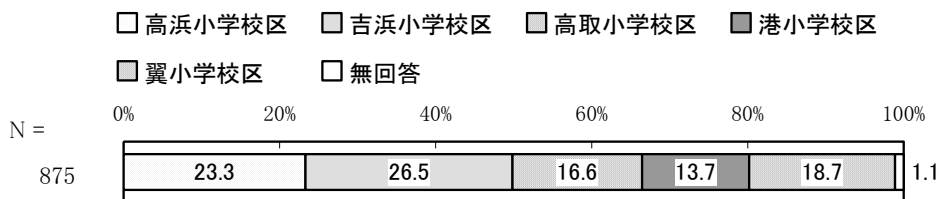
### 2 年齢

「40歳代」の割合が 18.5%と最も高く、次いで「70歳以上」の割合が 18.4%、「50歳代」の割合が 18.3%となっています。



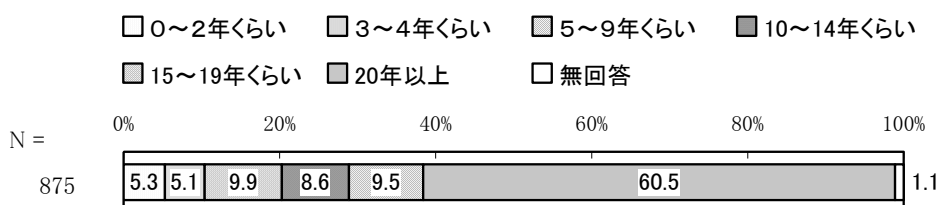
### 3 居住地区

「吉浜小学校区」の割合が 26.5%と最も高く、次いで「高浜小学校区」の割合が 23.3%、「翼小学校区」の割合が 18.7%となっています。



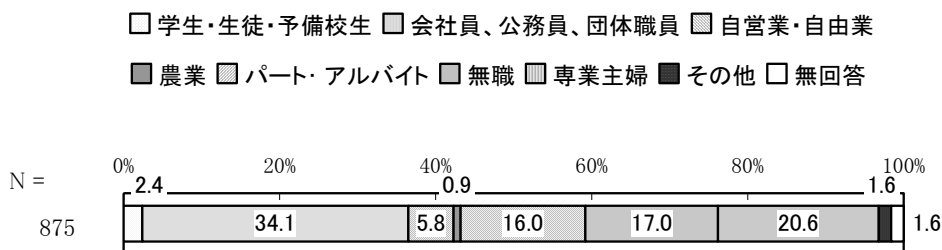
### 4 居住年数

「20年以上」の割合が 60.5%と最も高くなっています。



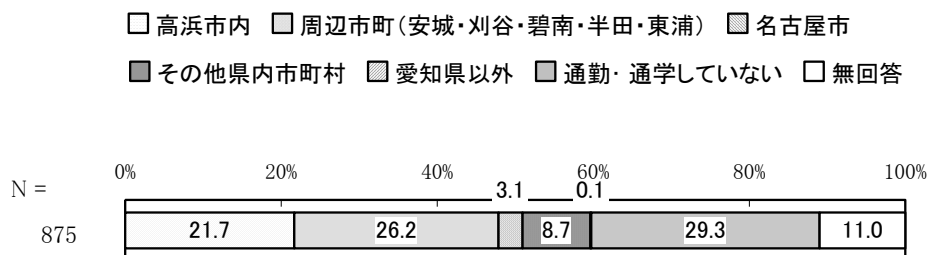
## 5 職業

「会社員、公務員、団体職員」の割合が34.1%と最も高く、次いで「専業主婦」の割合が20.6%、「無職」の割合が17.0%となっています。



## 6 通勤・通学先

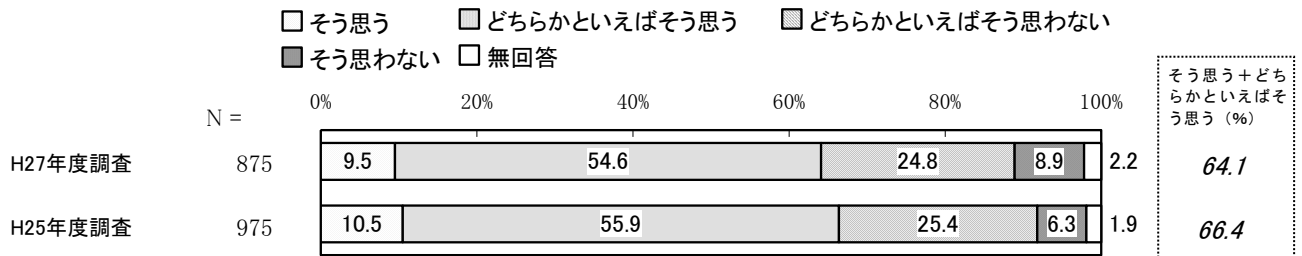
「通勤・通学していない」の割合が29.3%と最も高く、次いで「周辺市町（安城・刈谷・碧南・半田・東浦）」の割合が26.2%、「高浜市内」の割合が21.7%となっています。



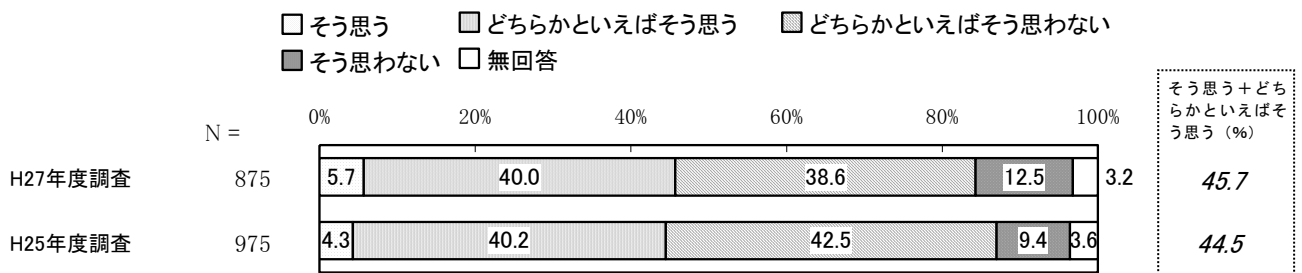
### Ⅲ アンケート結果概要

#### 1 高浜市のまちの状況について

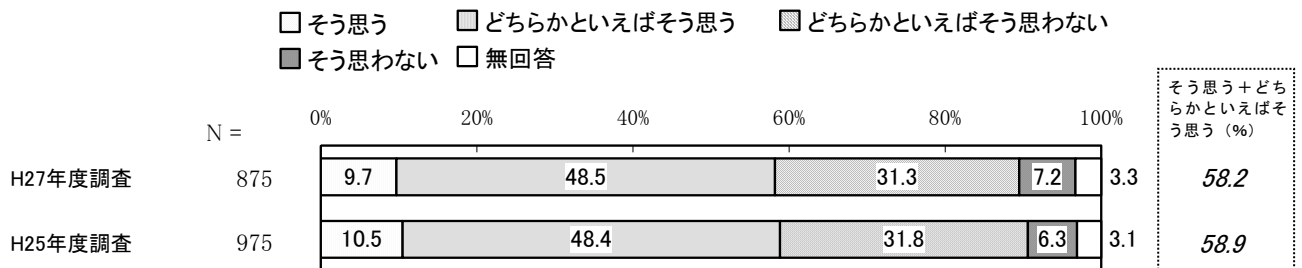
設問1 まちを愛する想いが育まれ、市民みんなが連携・協力して、まちづくりを行っているまちだと思う。



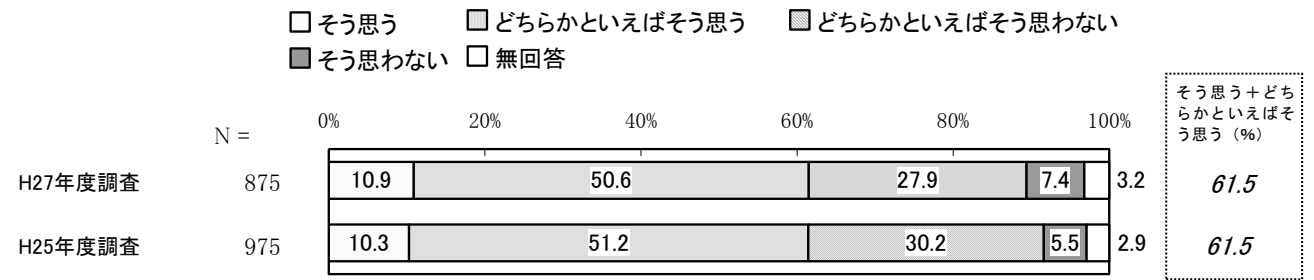
設問2 将来を見据え、計画的で効果的な財政運営が行われているまちだと思う。



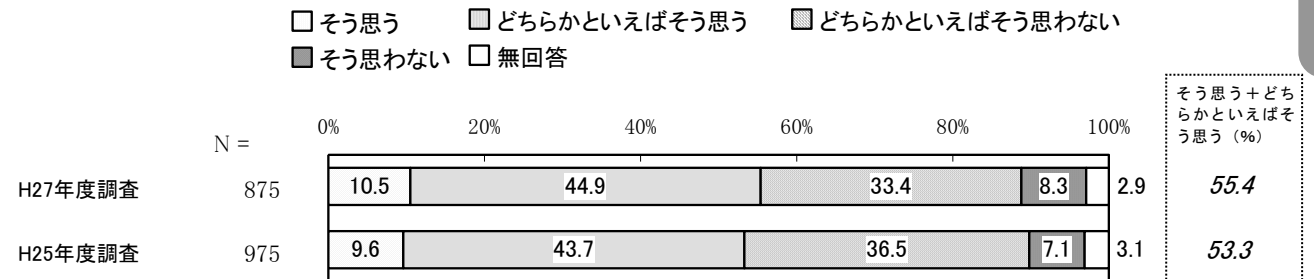
設問3 学び（生涯学習やスポーツなど）を通して、人と人がつながり、まちづくりを担う人が育っているまちだと思う。



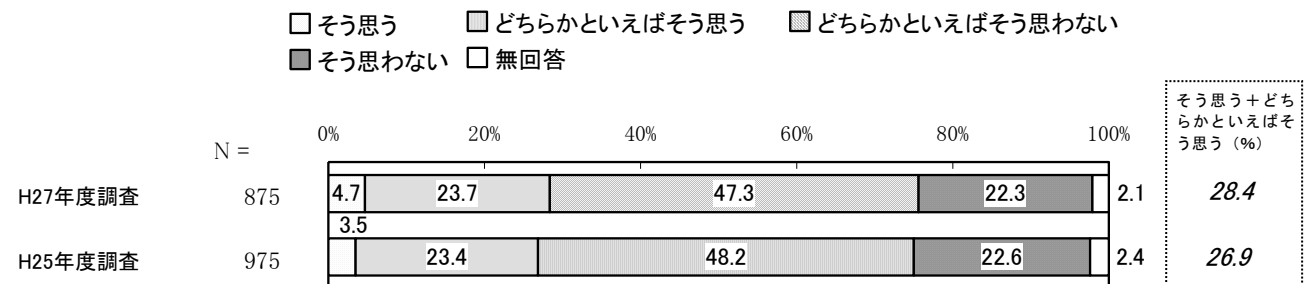
設問4 学校・家庭・地域が連携し、子どもの12年間（4歳～15歳）の学びや育ちを育む体制が整っているまちだと思う。



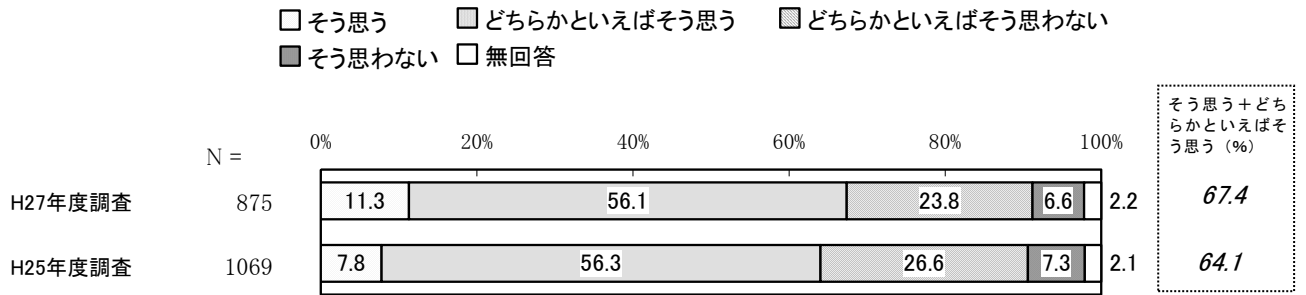
設問5 地域ぐるみで、子育て・子育てを支えているまちだと思う。



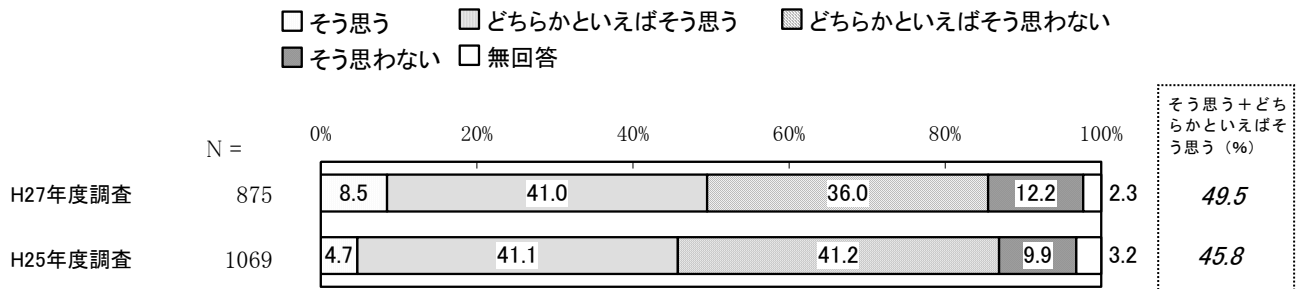
設問6 産業が活性化して、まちが元気になっていると思う。



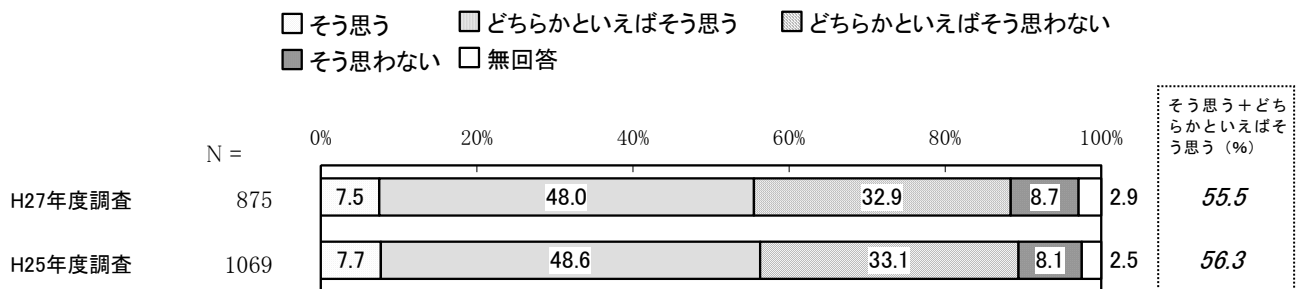
設問7 みんなで環境美化・保全に取り組んでおり、きれいなまちだと思う。



設問8 調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思う。

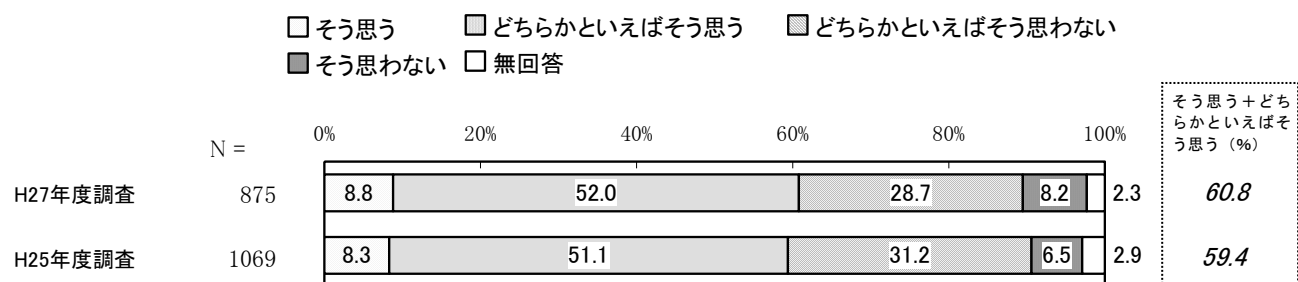


設問9 安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思う。

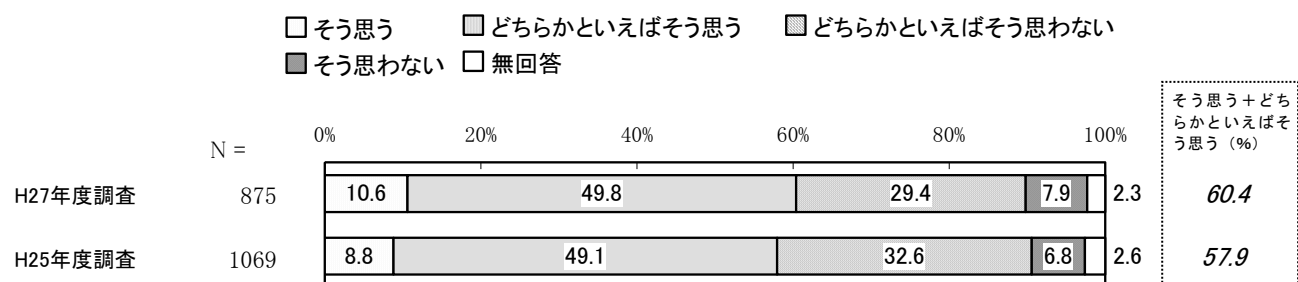




設問 10 一人ひとりが認め合い、高齢者や障がい者などがいきいき暮らすことができるまちだと思ふ。

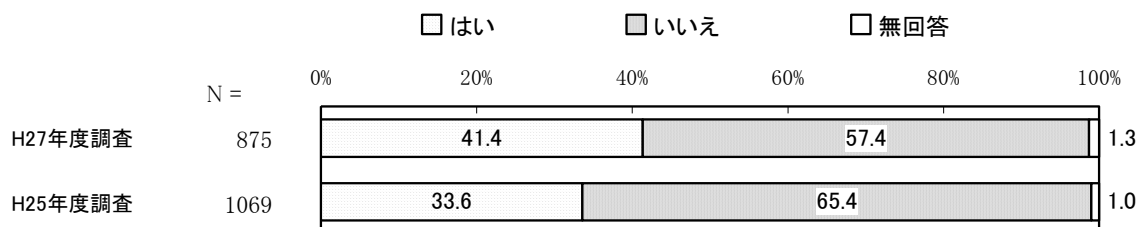


設問 11 一人ひとりの元気と健康づくりを応援しているまちだと思ふ。

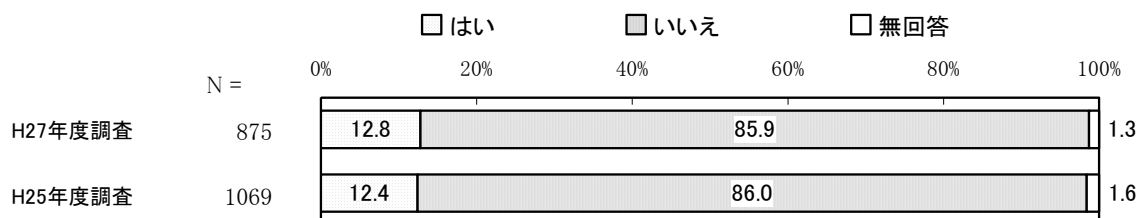


## 2 高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について

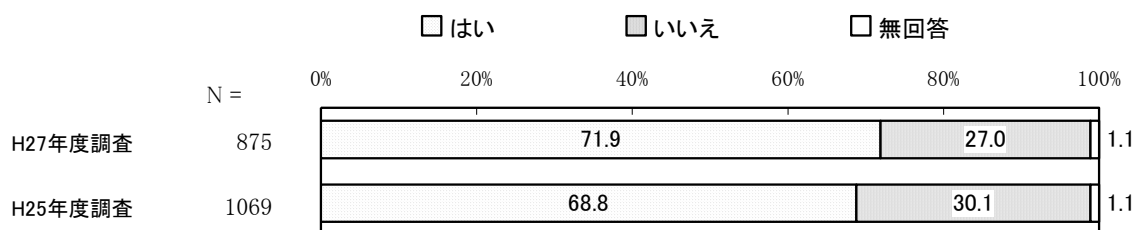
設問 12 あなたは、高浜市のまちづくりのキャッチフレーズ「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」を知っていますか？



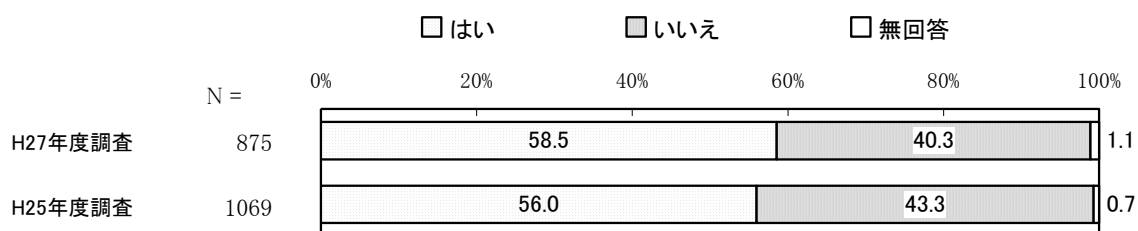
設問 13 あなたは、「私たちの愛するまち高浜市を未来へとつなげていくために」を前文とする「高浜市自治基本条例」を知っていますか？



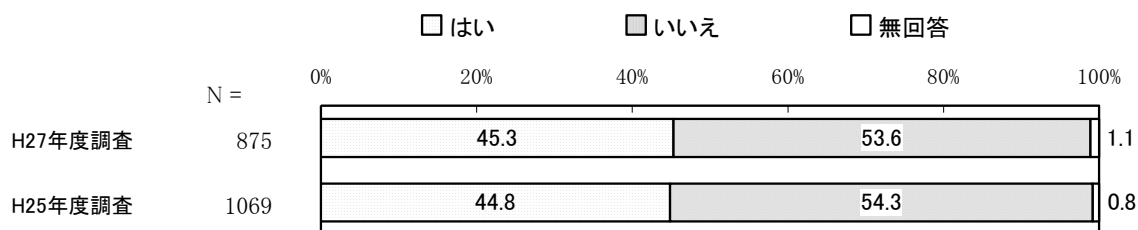
設問 14 あなたは、高浜市の財政状況に関心がありますか？



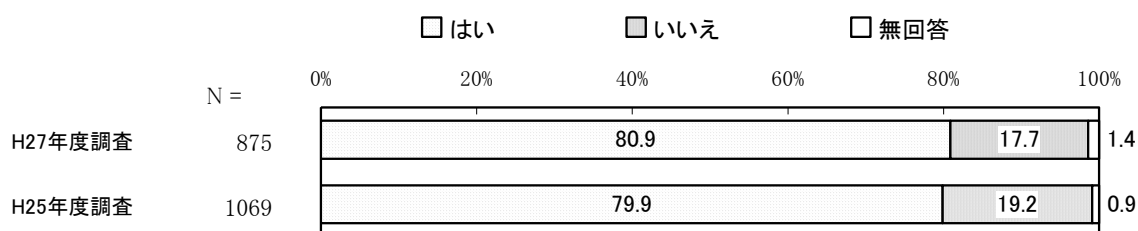
設問 15 あなたは、地域活動に参加したことがありますか？



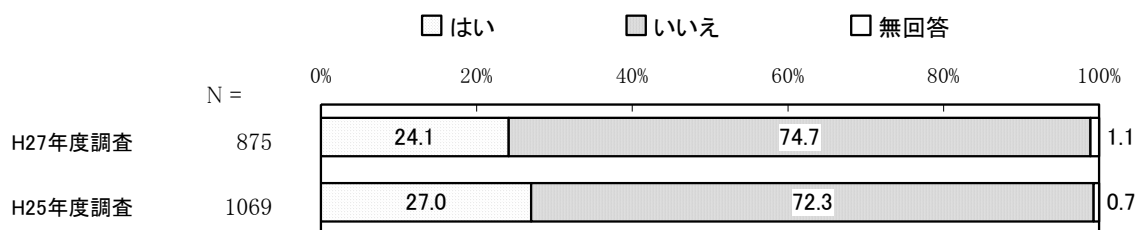
設問 16 あなたは、子どもとふれあう行事に参加したことがありますか？



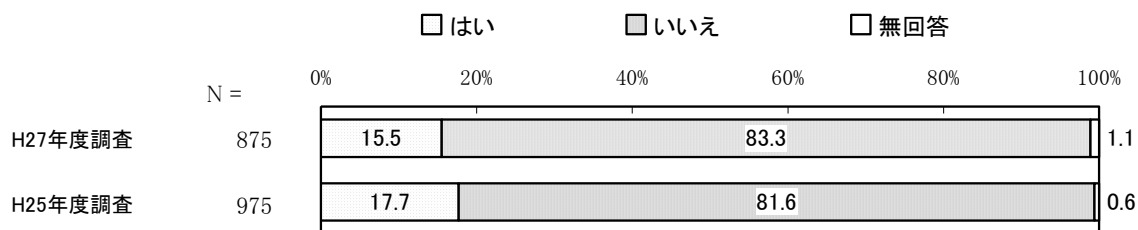
設問 17 あなたは、日ごろから省エネや省資源など環境に配慮した生活をしていますか？



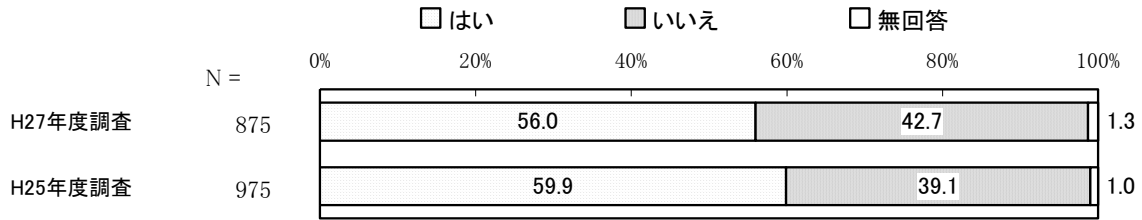
設問 18 あなたは、公園・緑地づくりや、街路樹の手入れ、憩いの場となる川づくり・海辺づくりに参加したことがありますか？



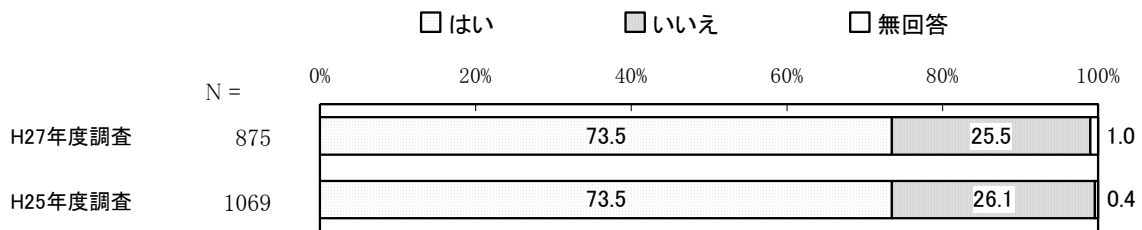
設問 19 あなたは、地域福祉に関するボランティア活動（困りごとを抱える人への見守りや生活の手助け、災害時要援護者支援など）に参加したことがありますか？



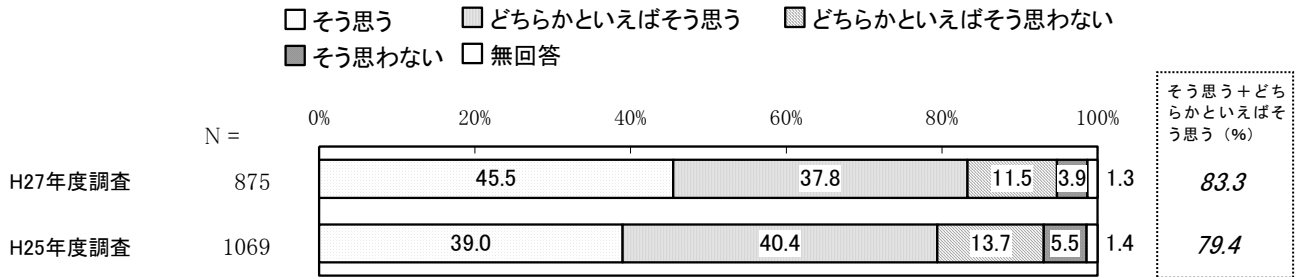
設問 20 あなたは、高浜市いきいき広場にある、育児・介護・健康・生活困窮などの不安を抱えた人が相談できる福祉の総合窓口「地域包括支援センター」を知っていますか？



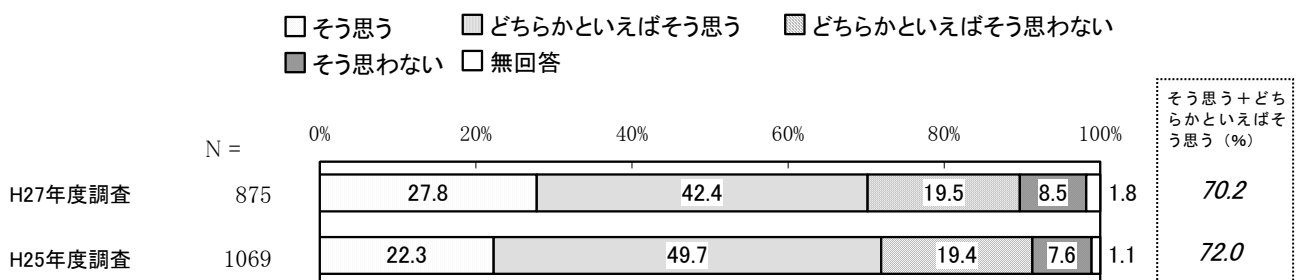
設問 21 あなたは、かかりつけ医を持っていますか？



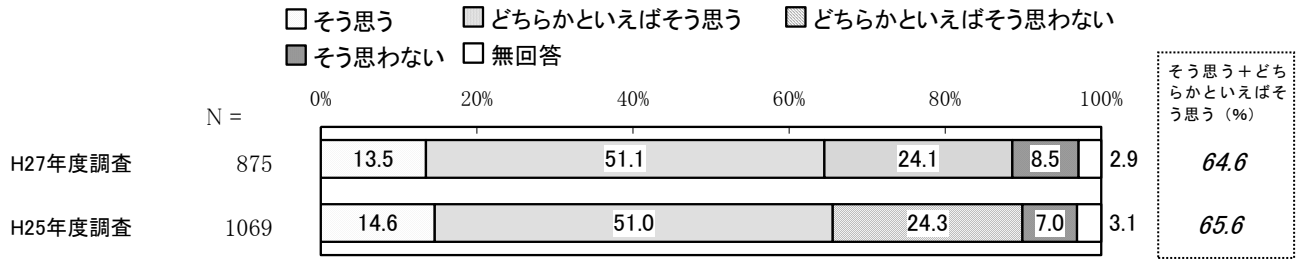
設問 22 今後も高浜市に長く住み続けたいと思う。



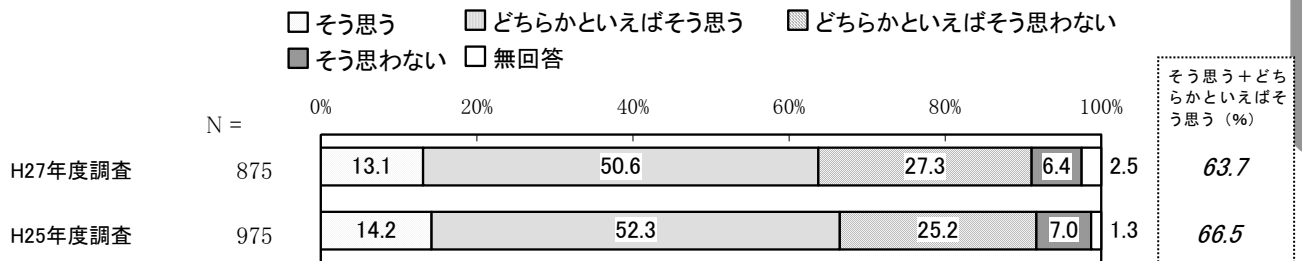
設問 23 高浜市に愛着や誇りを感じる。



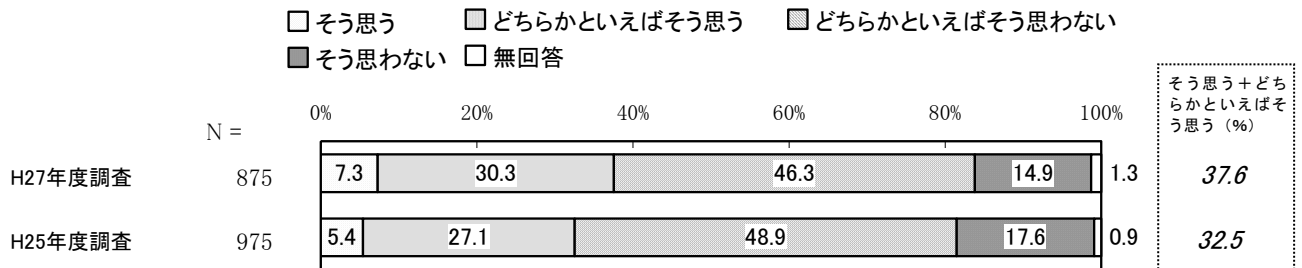
設問 24 高浜市は、子どもを産み、育てやすいまちだと思う。



設問 25 高浜市は、暮らしやすい環境が形成されているまちだと思う。

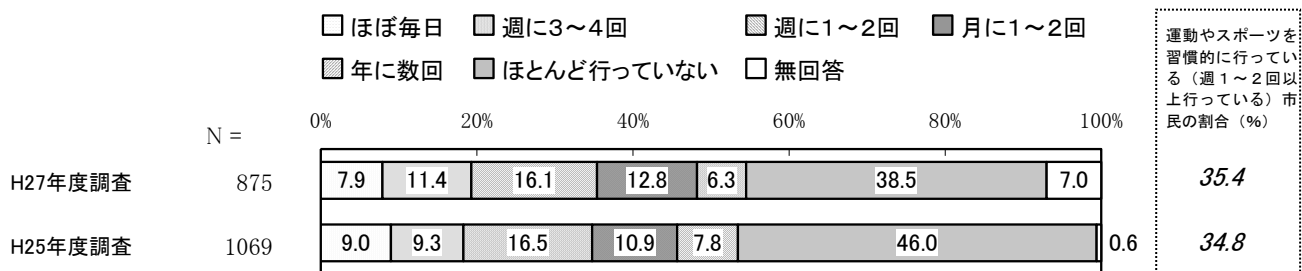


設問 26 あなた自身、災害（地震や風水害など）への備えができていると思う。

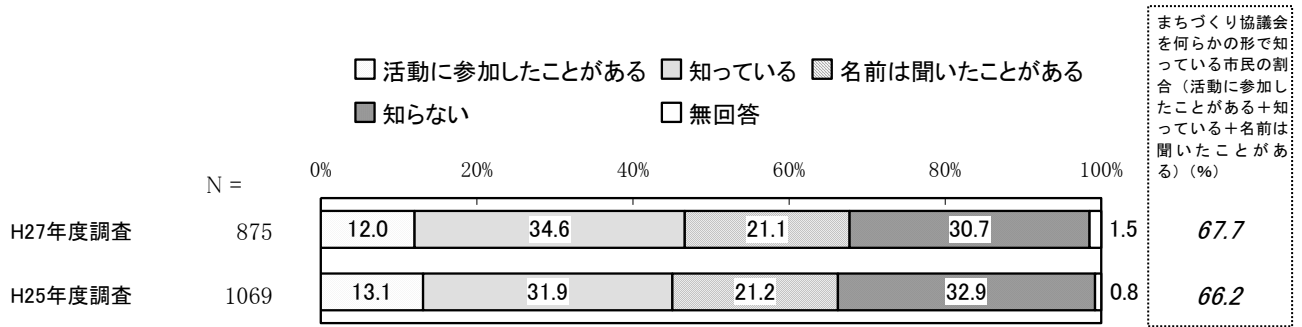


設問 27 あなたは、運動やスポーツをどのくらいの頻度で行っていますか？

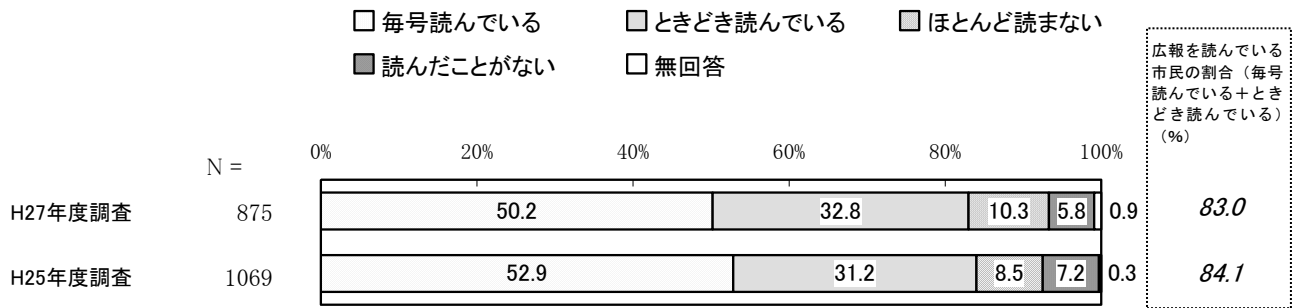
< 1つに○印 >



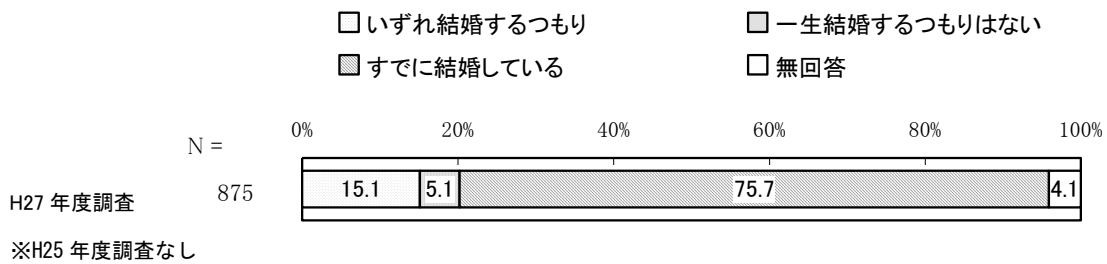
設問 28 あなたは、小学校区を単位としてまちづくり活動を行っている「まちづくり協議会」を知っていますか？ <1つに○印>



設問 29 あなたは、「広報たかはま」（毎月1日号・15日号発行）を読んでいますか？ <1つに○印>

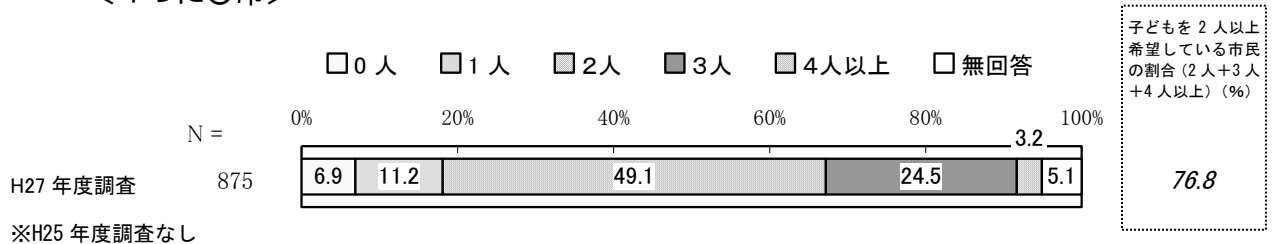


設問 30 結婚に対する意識についてお聞きします。 <1つに○印>



設問 31 子どもについての希望をお聞きします。子どもは何人くらいほしいですか。（すでにお子さんのいる方はそのお子さんも含めてお答えください。）

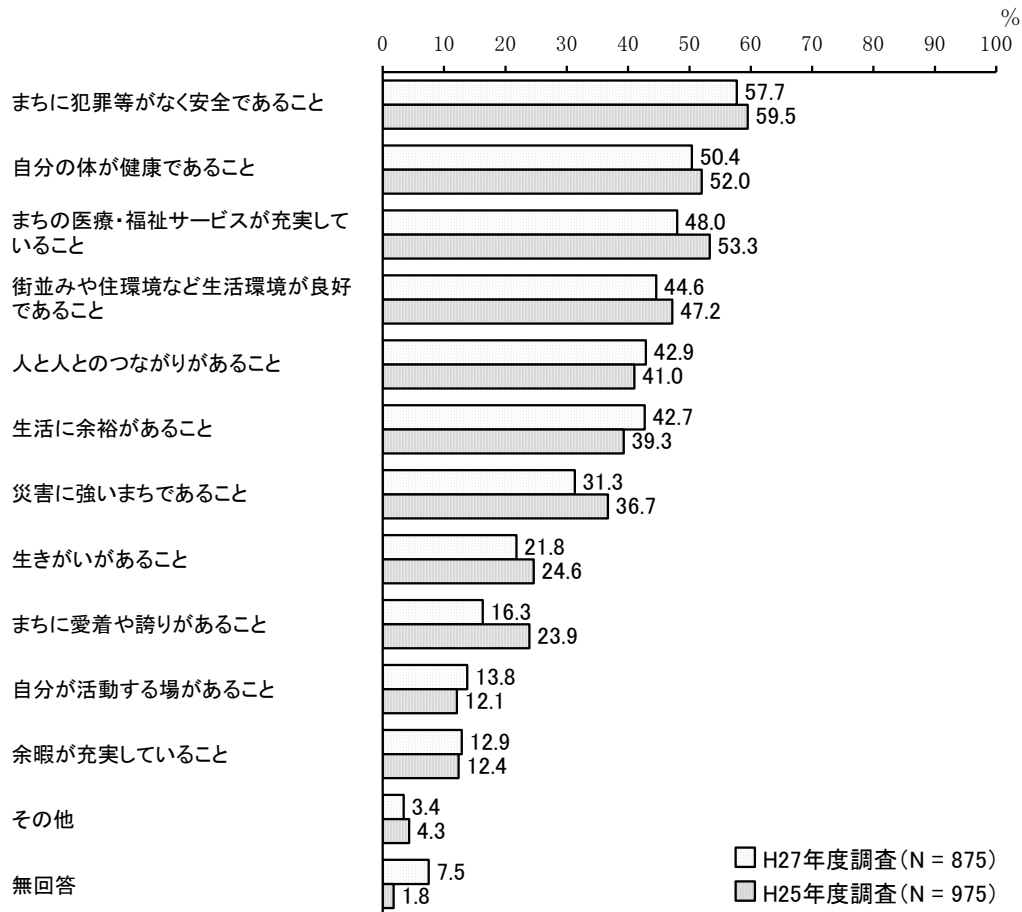
<1つに○印>



### 3 高浜市に暮らす日常の「心地よさ」について

設問 32 あなたが、高浜市に暮らす日常の「心地よさ」を実感するために、重要視するものは何ですか？ <5つまで○印>

(これが充実すれば「心地よさ」を感じるというものを選んでください。)



## IV 高浜市のまちの状況について（設問 1～11）

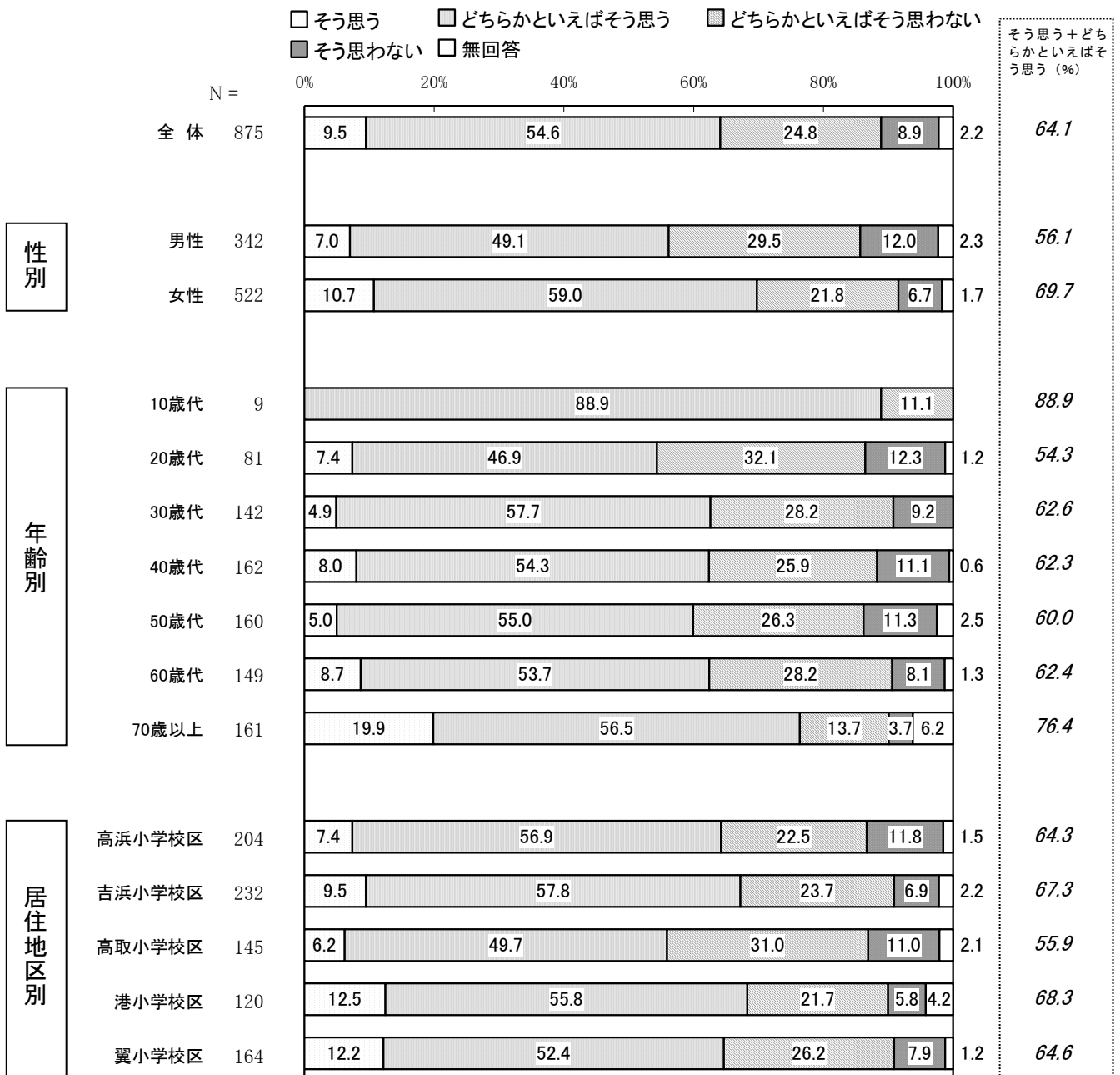
問 1 まちを愛する想いが生まれ、市民みんなが連携・協力して、まちづくりを行っているまちだと思う。

「まちを愛する想いが生まれ、市民みんなが連携・協力して、まちづくりを行っているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が 9.5%、「どちらかといえばそう思う」が 54.6%であり、合わせて 64.1%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（56.1%）で全体よりやや低く、女性（69.7%）で全体よりやや高くなっています。

年齢別では、「そう思う」の割合は、70歳以上（19.9%）で全体より 10.4ポイント高くなっています。また、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（76.4%）で全体より 12.3ポイント高くなっている一方で、20歳代（54.3%）で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高取小学校区（55.9%）で全体よりやや低くなっています。





## 【前回調査との比較】

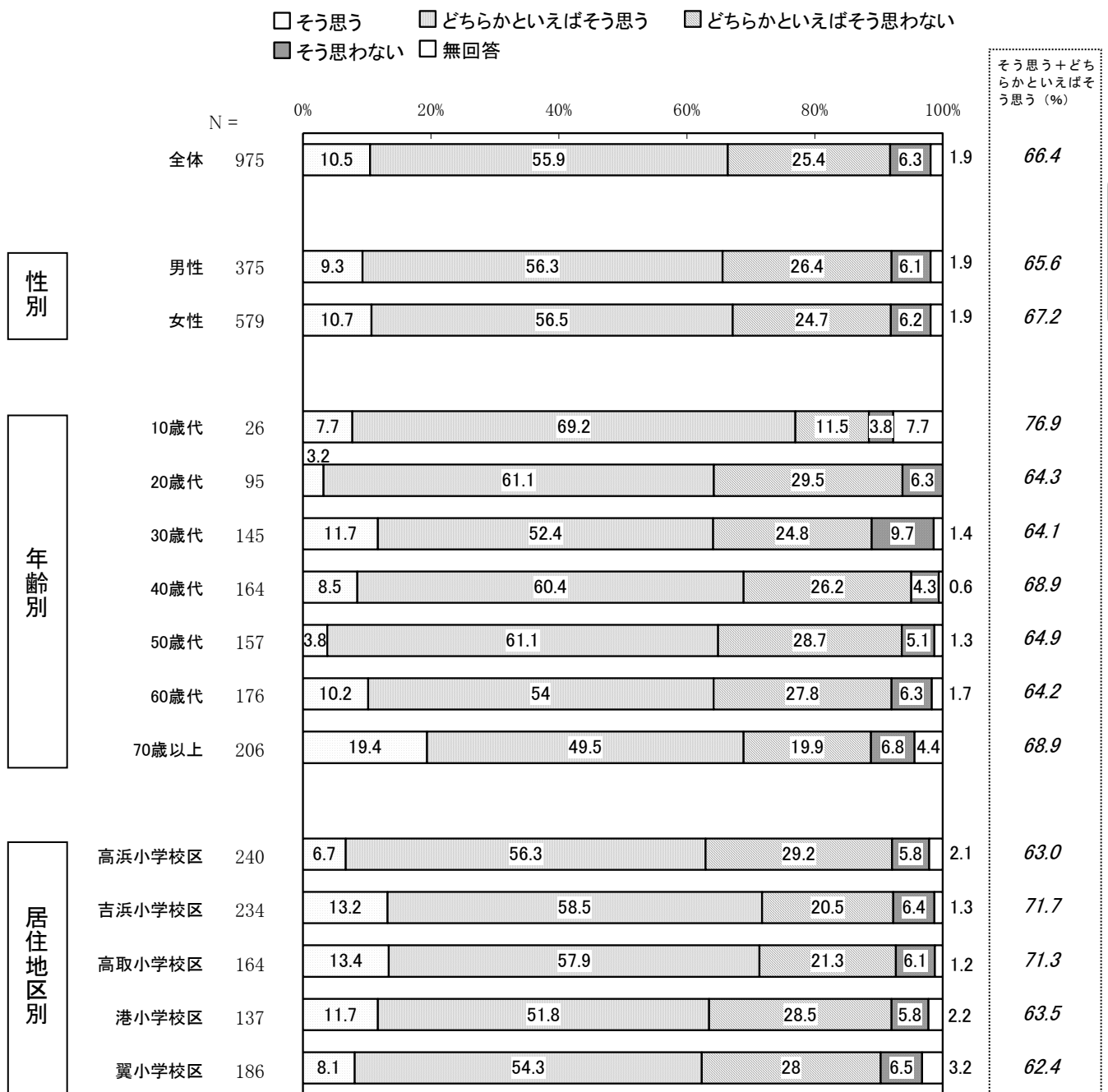
前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（65.6%⇒56.1%）でやや減少しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（68.9%⇒76.4%）でやや増加する一方で、20歳代（64.3%⇒54.3%）で10.0ポイント減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高取小学校区（71.3%⇒55.9%）で15.4ポイント減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

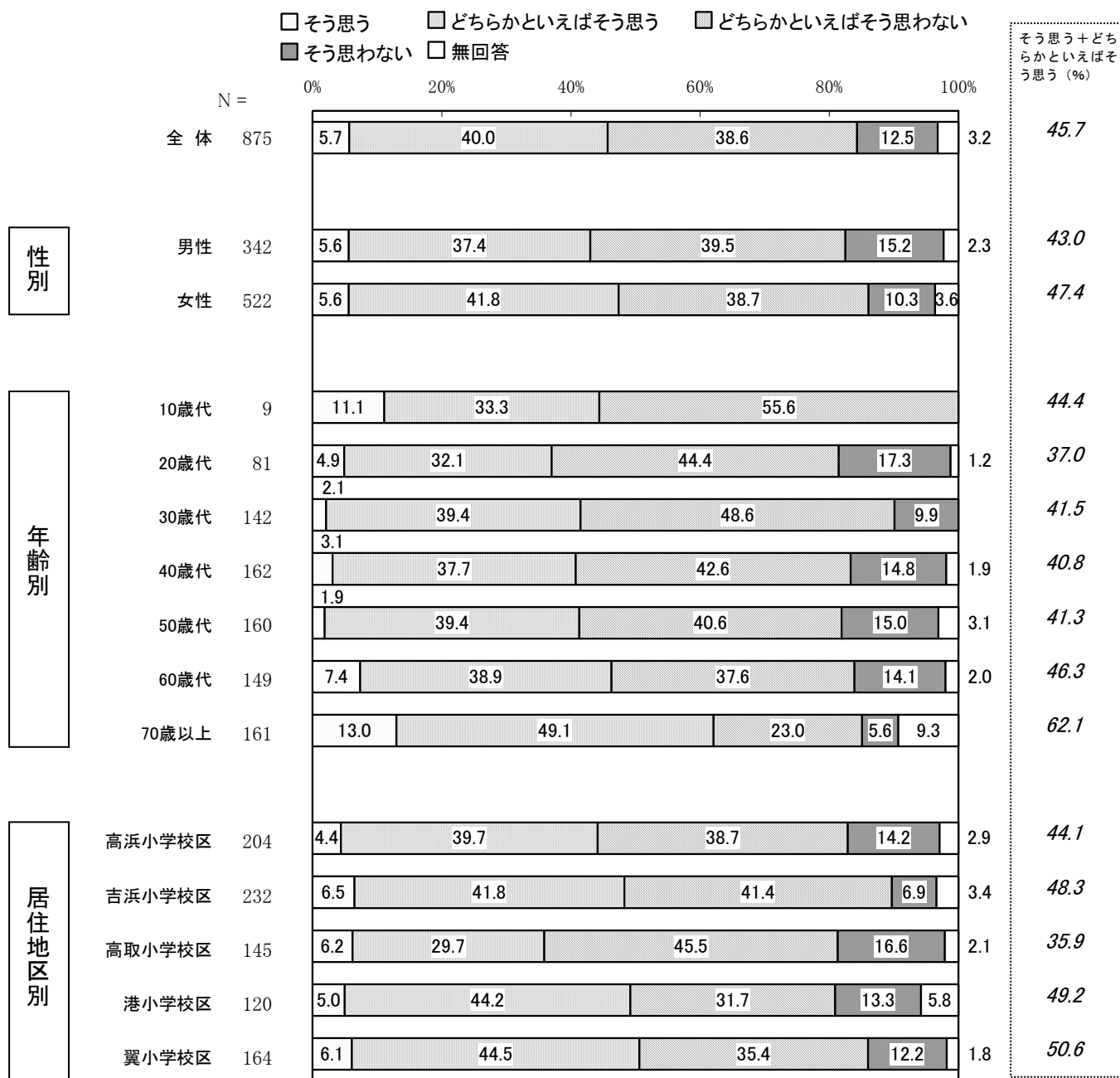


問2 将来を見据え、計画的で効果的な財政運営が行われているまちだと思ふ。

「将来を見据え、計画的で効果的な財政運営が行われているまちだと思ふ」市民の割合は、「そう思う」が5.7%、「どちらかといえばそう思う」が40.0%であり、合わせて45.7%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上(62.1%)で全体より16.4ポイント高くなっている一方で、20歳代(37.0%)で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高取小学校区(35.9%)で全体よりやや低くなっています。



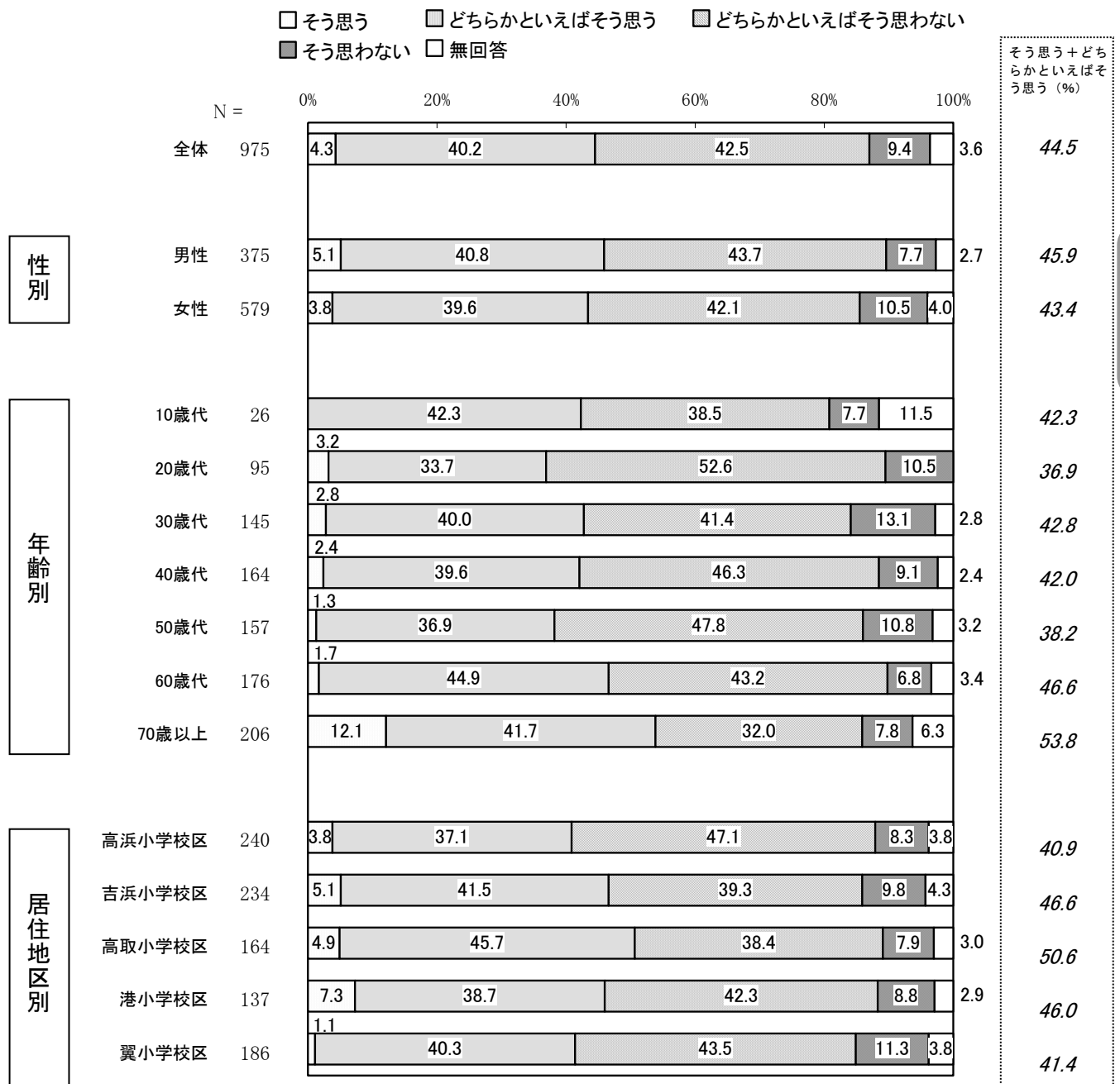
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（53.8%⇒62.1%）でやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、翼小学校区（41.4%⇒50.6%）でやや増加し、高取小学校区（50.6%⇒35.9%）で14.7ポイント減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



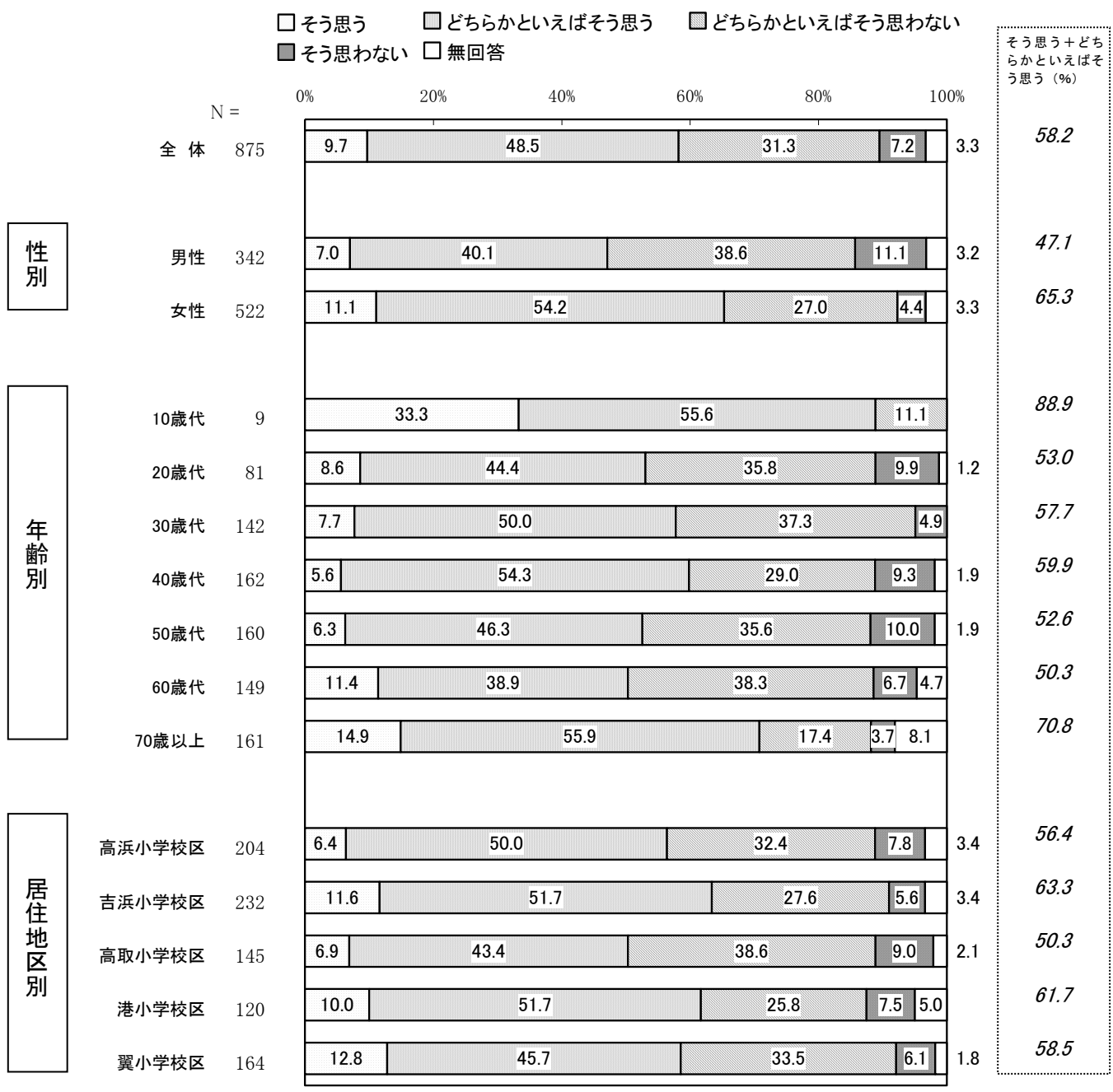
**問3 学び（生涯学習やスポーツなど）を通して、人と人がつながり、まちづくりを担う人が育っているまちだと思う。**

「学び（生涯学習やスポーツなど）を通して、人と人がつながり、まちづくりを担う人が育っているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が9.7%、「どちらかといえばそう思う」が48.5%であり、合わせて58.2%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（47.1%）で全体より11.1ポイント低く、女性（65.3%）で全体よりやや高くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（70.8%）で全体より12.6ポイント高くなっている一方で、20歳代（53.0%）、50歳代（52.6%）、60歳代（50.3%）で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、吉浜小学校区（63.3%）で全体よりやや高く、高取小学校区（50.3%）でやや低くなっています。



## 【前回調査との比較】

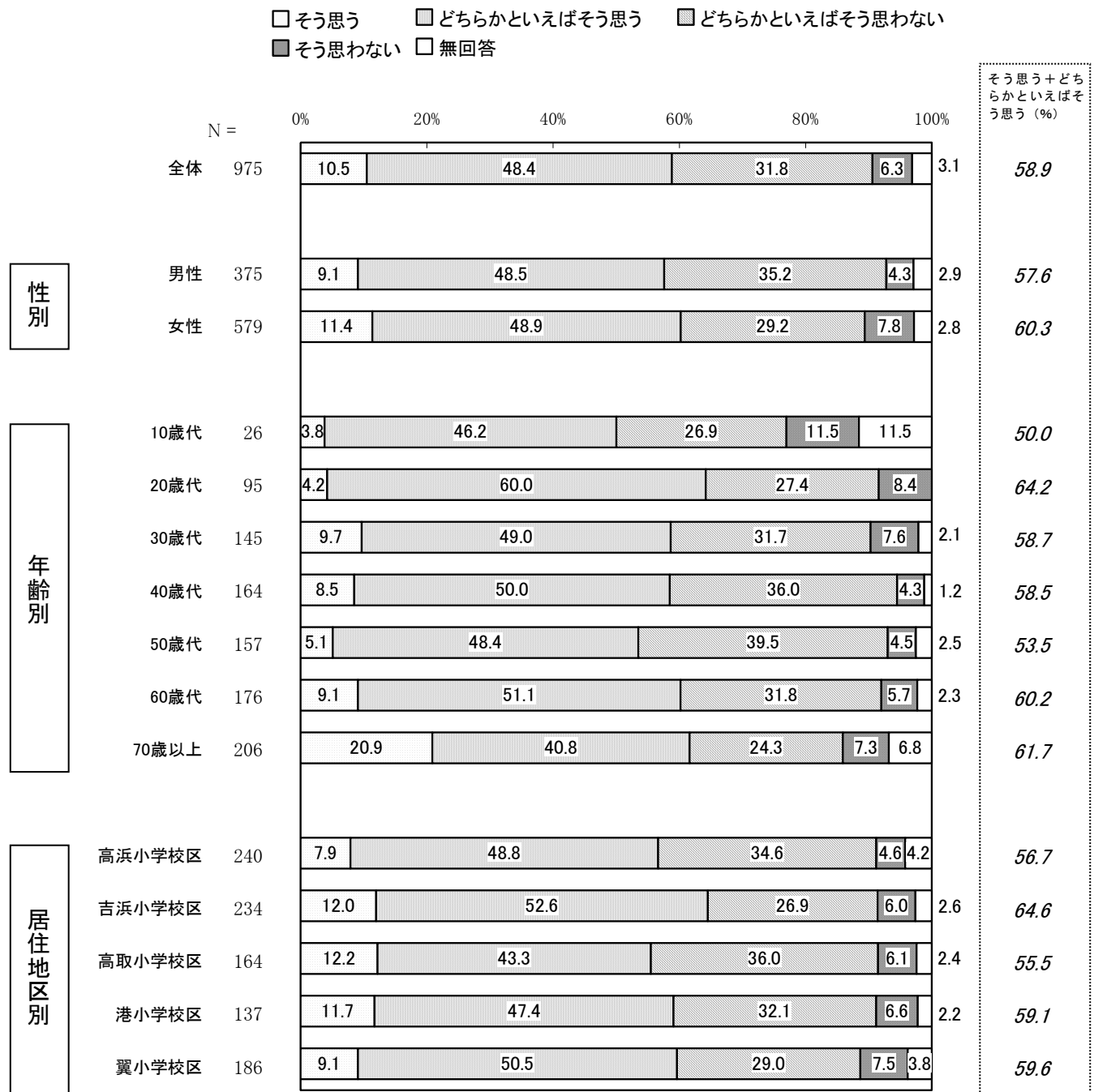
前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（57.6%⇒47.1%）で10.5ポイント減少しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（61.7%⇒70.8%）でやや増加する一方で、20歳代（64.2%⇒53.0%）で11.2ポイント減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高取小学校区（55.5%⇒50.3%）でやや減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



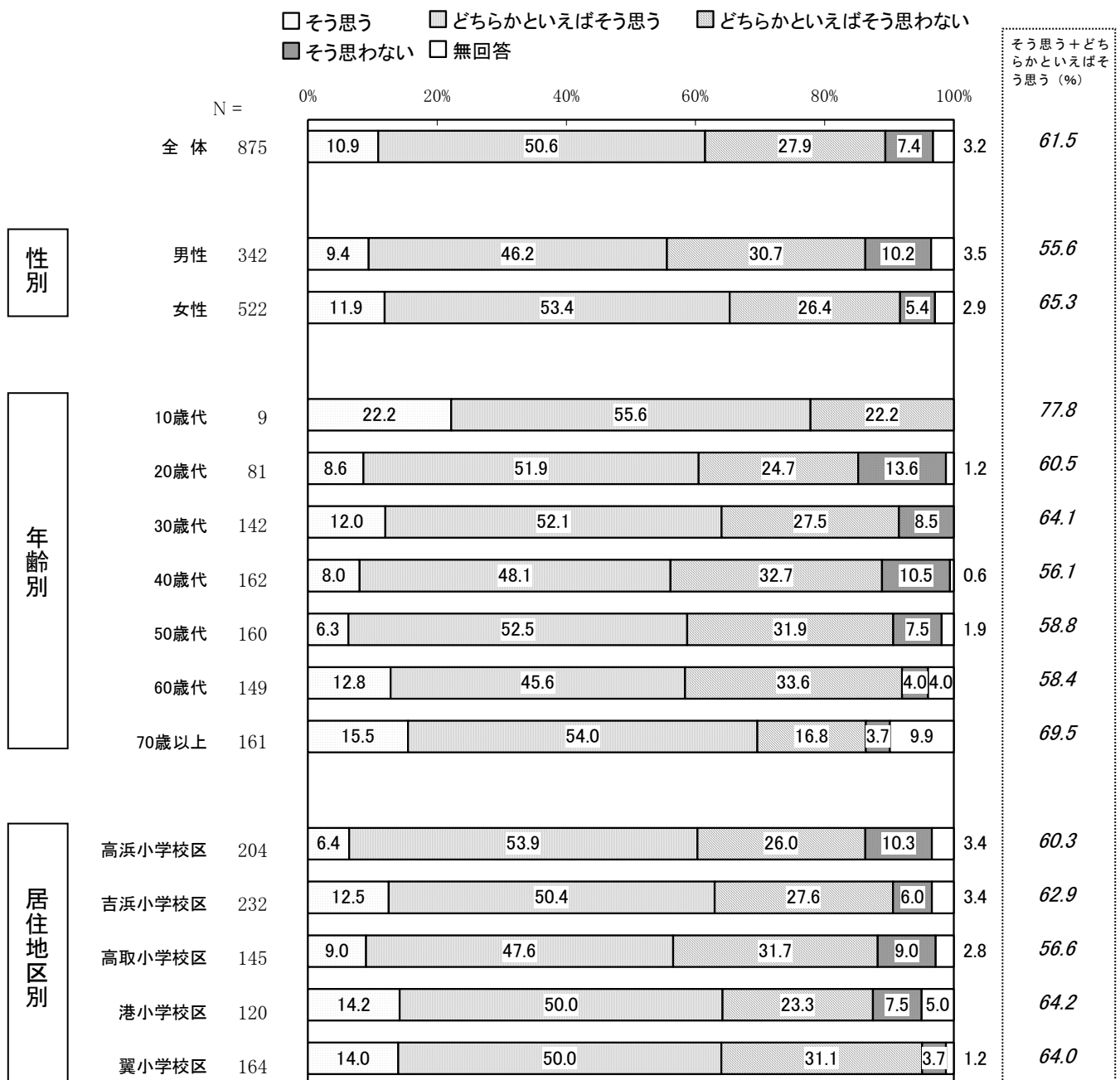
**問4 学校・家庭・地域が連携し、子どもの12年間（4歳～15歳）の学びや育ちを育む体制が整っているまちだと思う。**

「学校・家庭・地域が連携し、子どもの12年間（4歳～15歳）の学びや育ちを育む体制が整っているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が10.9%、「どちらかといえばそう思う」が50.6%であり、合わせて61.5%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（55.6%）で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（69.5%）で全体よりやや高くなっている一方で、40歳代（56.1%）で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、全体と比べて、大きな差異は見られません。



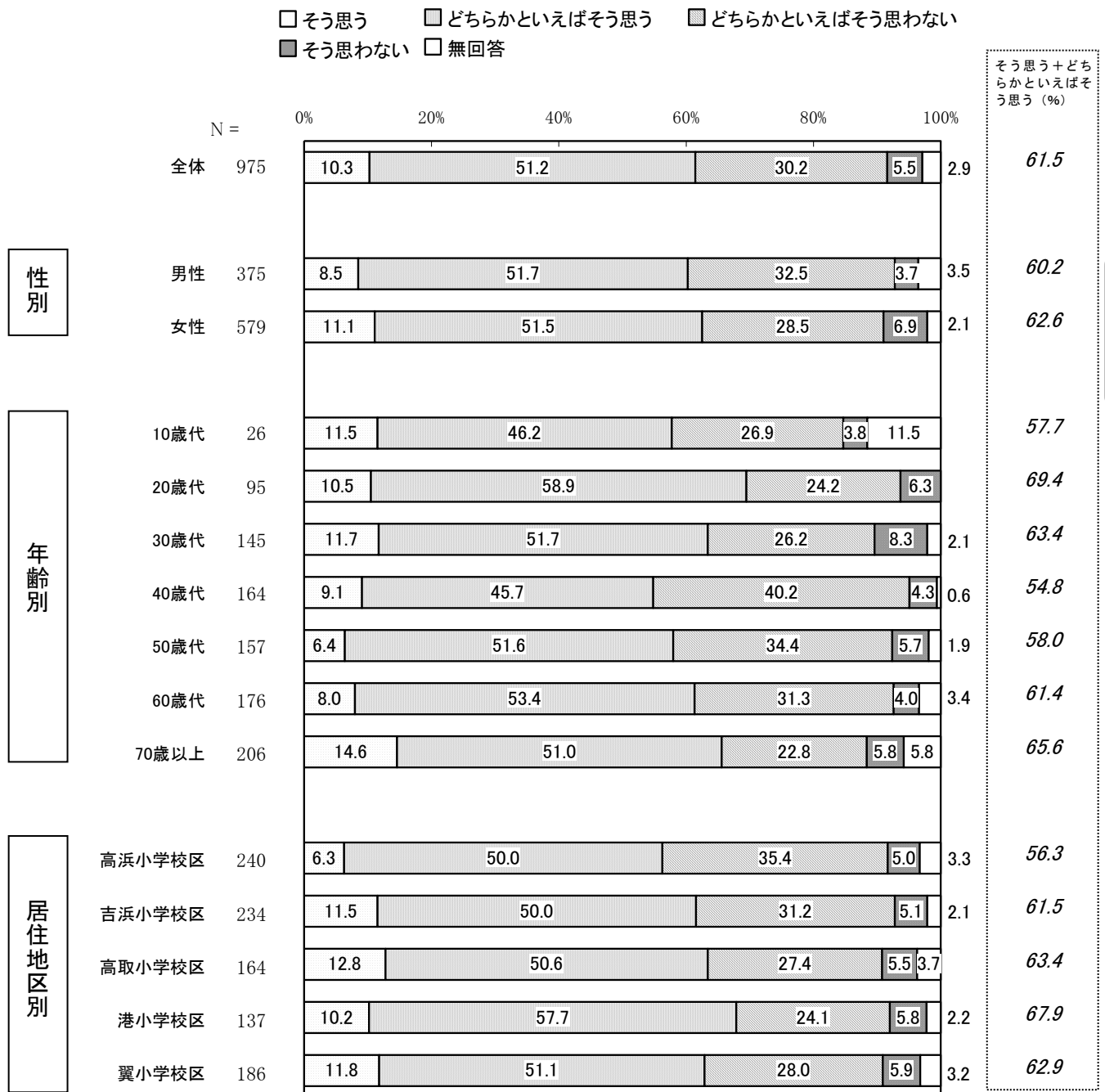
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、20歳代（69.4%⇒60.5%）でやや減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高取小学校区（63.4%⇒56.6%）でやや減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



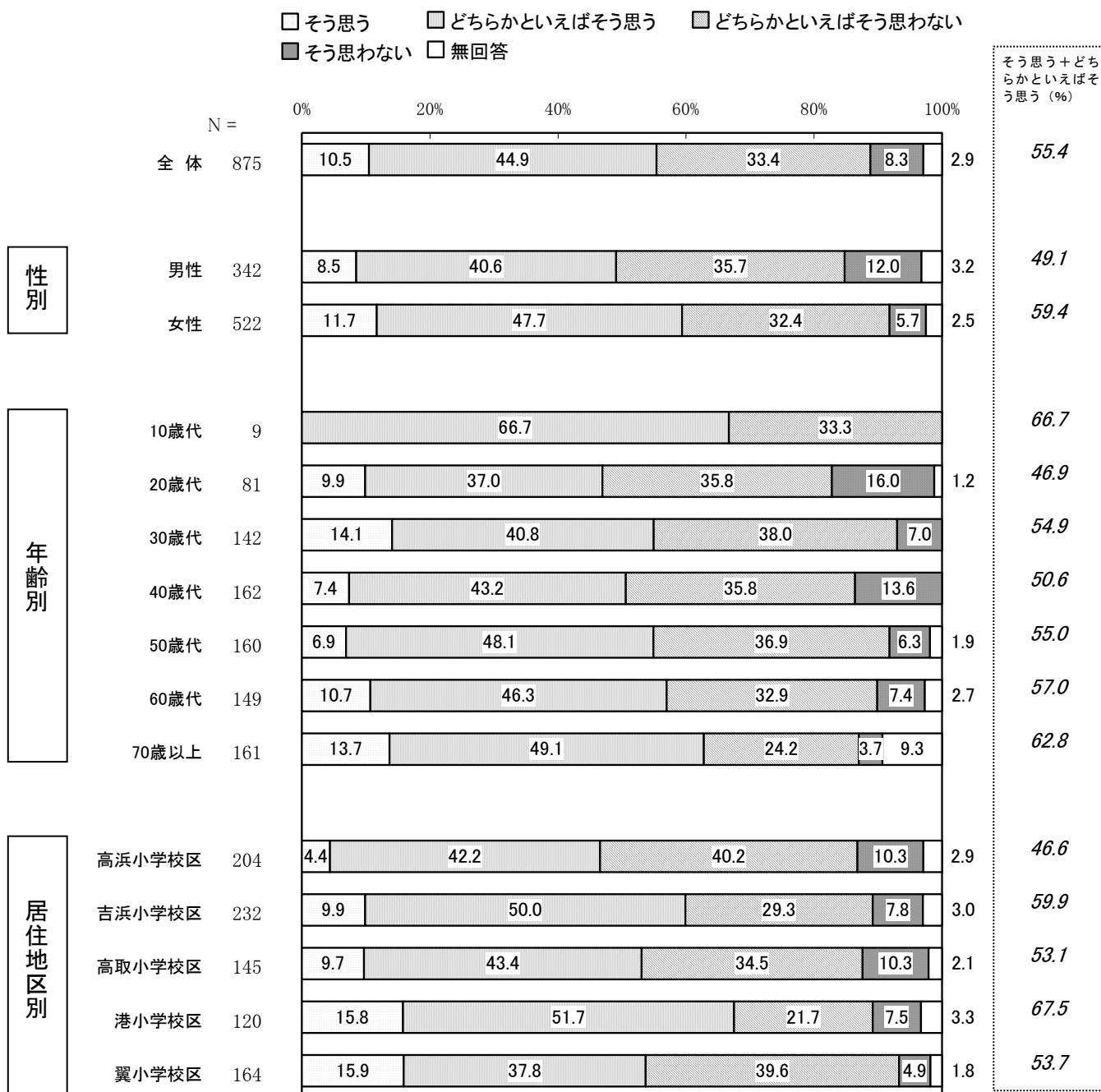
問5 地域ぐるみで、子育てを支えているまちだと思う。

「地域ぐるみで、子育てを支えているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が10.5%、「どちらかといえばそう思う」が44.9%であり、合わせて55.4%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（49.1%）で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（62.8%）で全体よりやや高くなっている一方で、20歳代（46.9%）で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、港小学校区（67.5%）で全体より12.1ポイント高くなっている一方で、高浜小学校区（46.6%）で全体よりやや低くなっています。





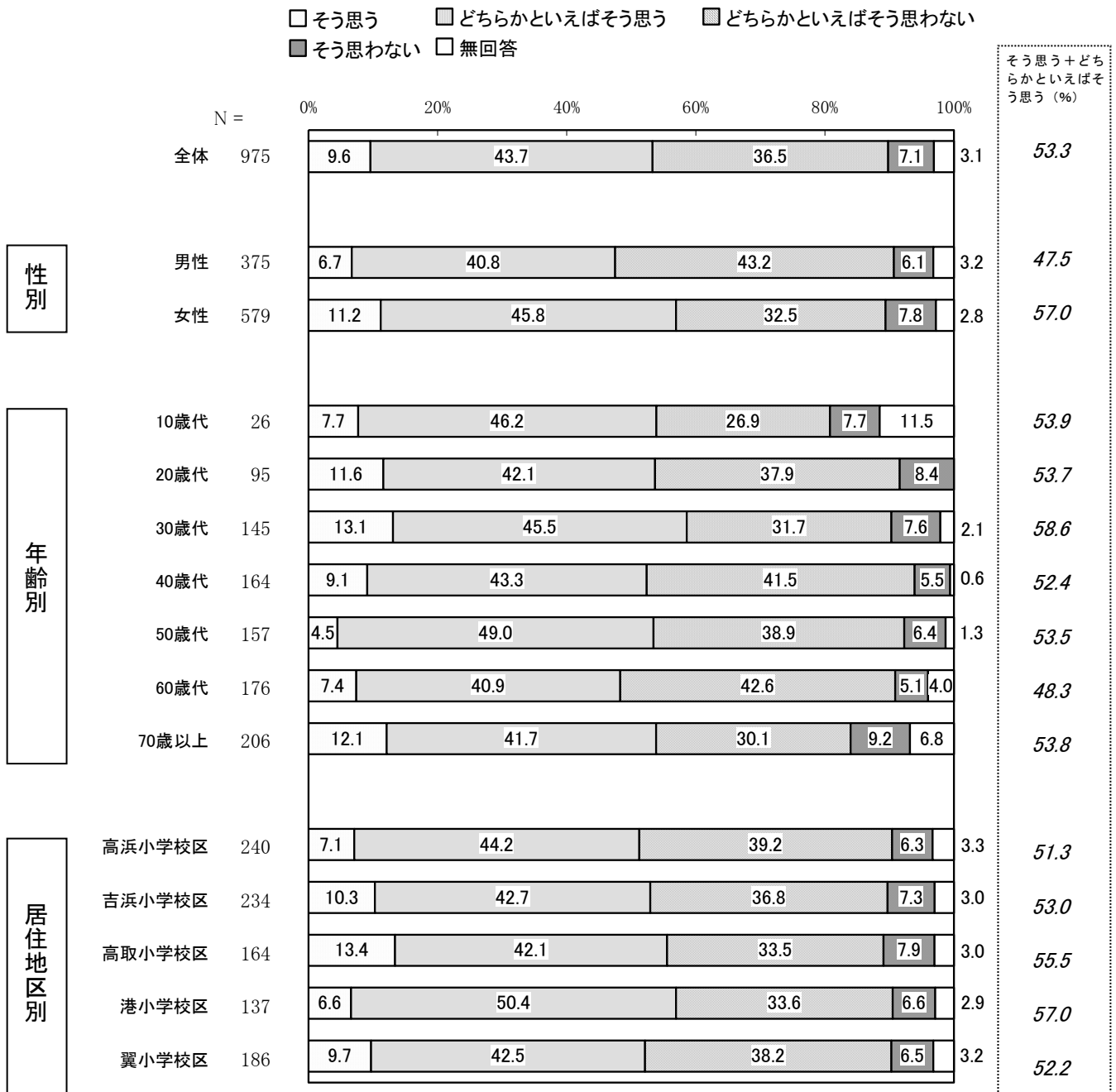
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、60歳代（48.3%⇒57.0%）でやや増加している一方で、20歳代（53.7%⇒46.9%）でやや減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、港小学校区（57.0%⇒67.5%）で10.5ポイント増加しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

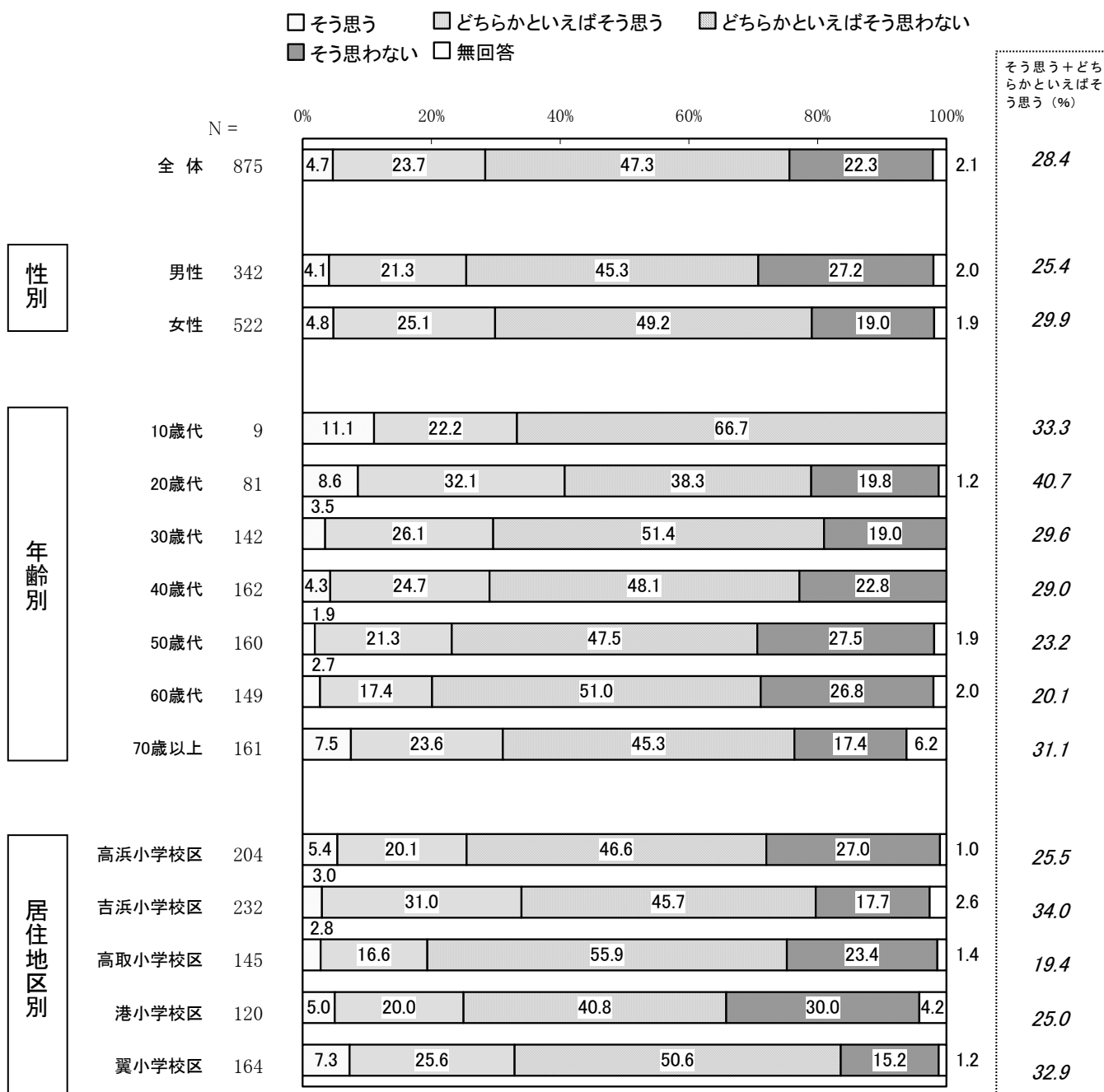


問6 産業が活性化して、まちが元気になっていると思う。

「産業が活性化して、まちが元気になっていると思う」市民の割合は、「そう思う」が4.7%、「どちらかといえばそう思う」が23.7%であり、合わせて28.4%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、20歳代(40.7%)で全体より12.3ポイント高くなっている一方で、50歳代(23.2%)、60歳代(20.1%)で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、吉浜小学校区(34.0%)で全体よりやや高くなっている一方で、高取小学校区(19.4%)で全体よりやや低くなっています。

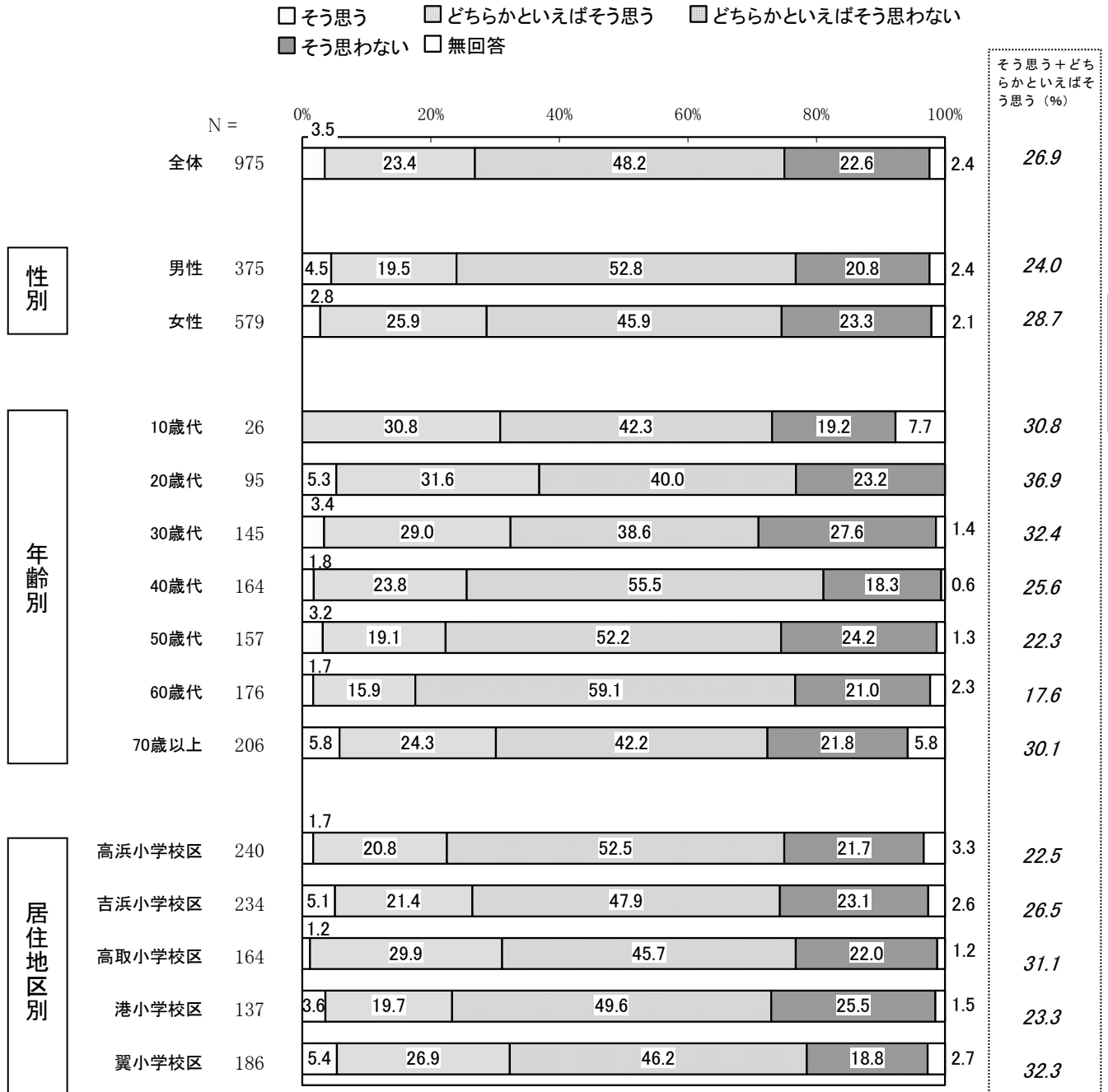


## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、吉浜小学校区（26.5%⇒34.0%）でやや増加している一方で、高取小学校区（31.1%⇒19.4%）で11.7ポイント減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

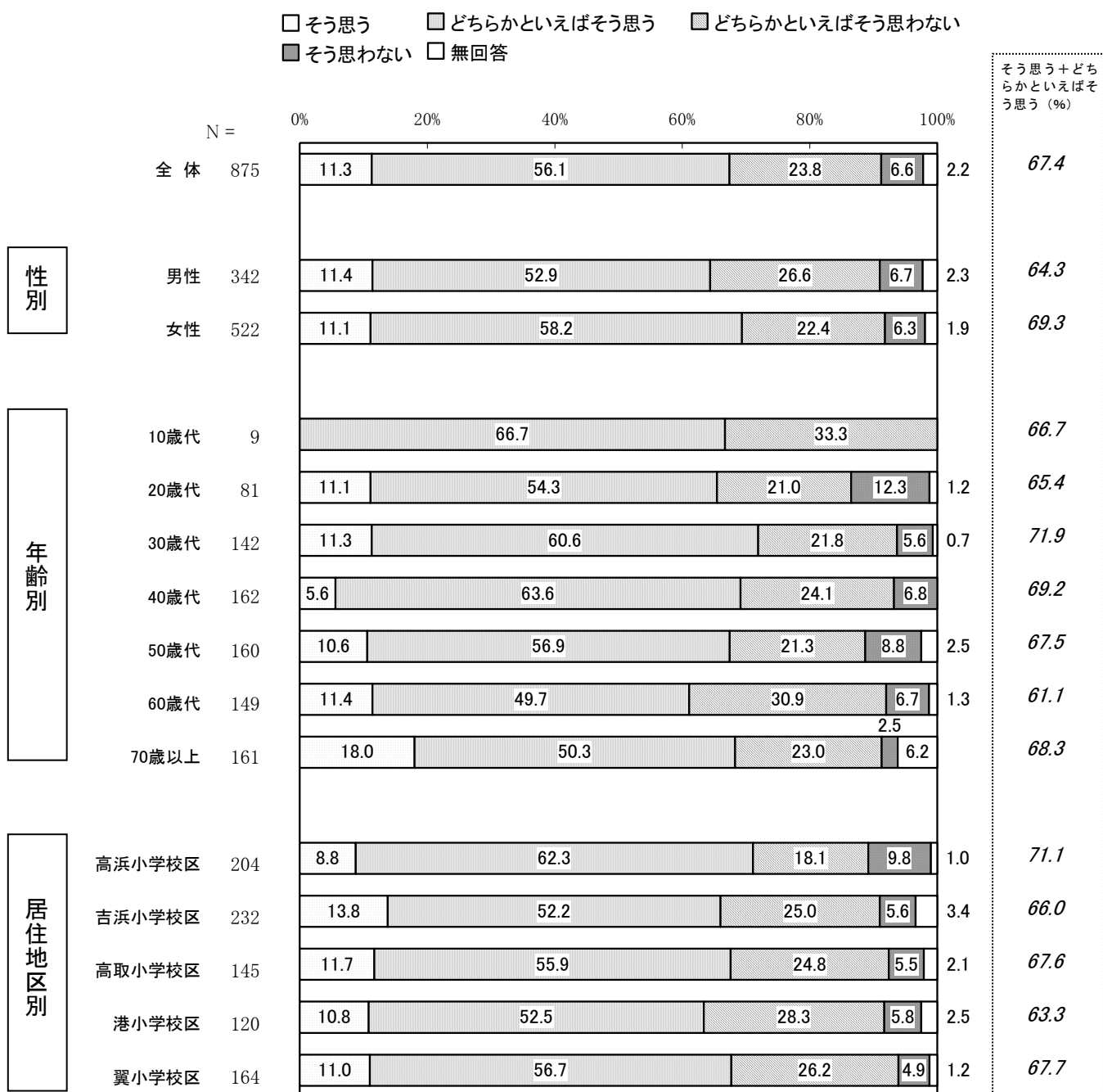


問7 みんなで環境美化・保全に取り組んでおり、きれいなまちだと思う。

「みんなで環境美化・保全に取り組んでおり、きれいなまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が11.3%、「どちらかといえばそう思う」が56.1%であり、合わせて67.4%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、60歳代(61.1%)で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、全体と比べて、大きな差異は見られません。



## 【前回調査との比較】

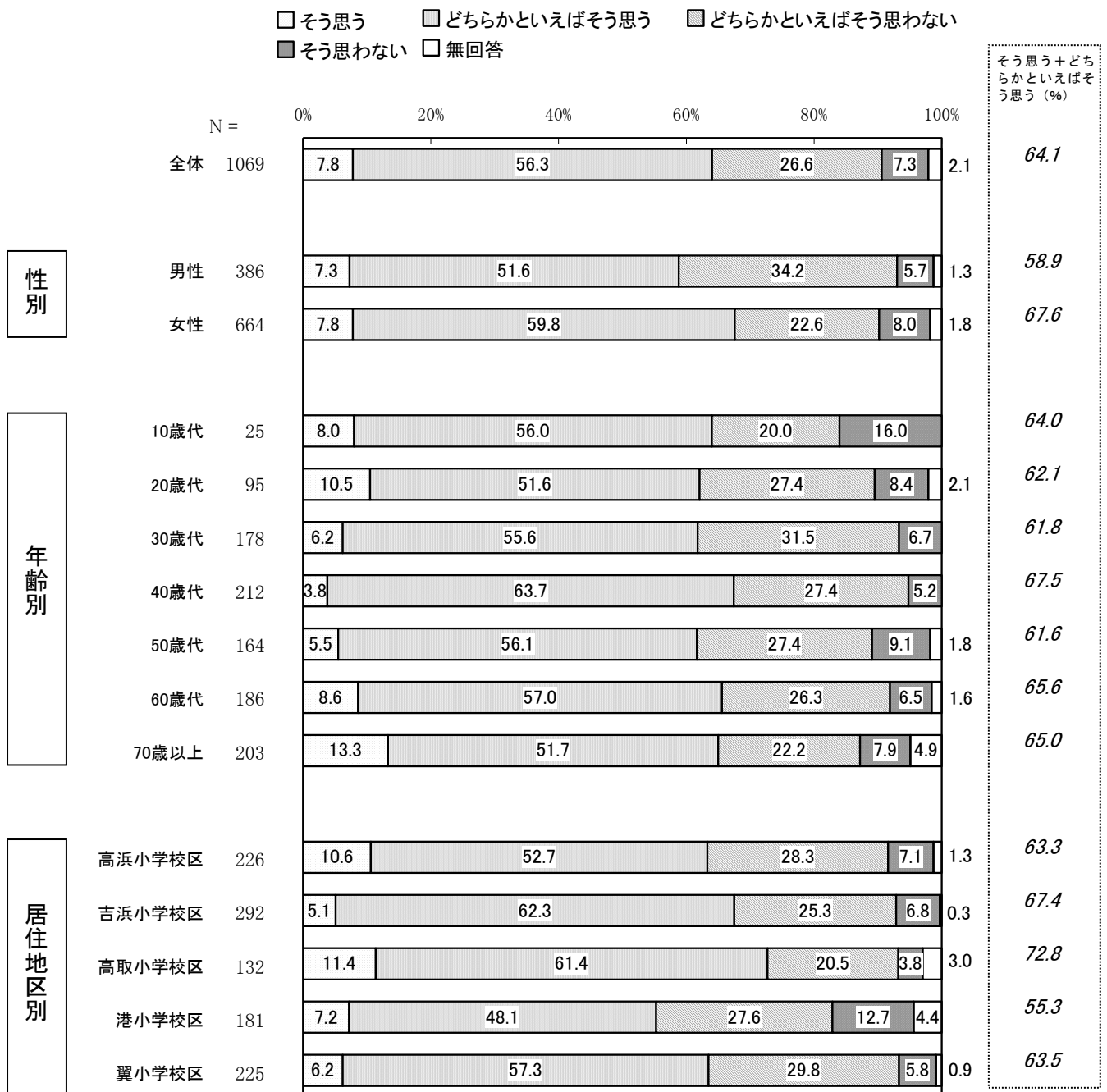
前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（58.9%⇒64.3%）でやや増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、30歳代（61.8%⇒71.9%）で10.1ポイント、50歳代（61.6%⇒67.5%）でやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高浜小学校区（63.3%⇒71.1%）と港小学校区（55.3%⇒63.3%）でやや増加し、高取小学校区（72.8%⇒67.6%）でやや減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

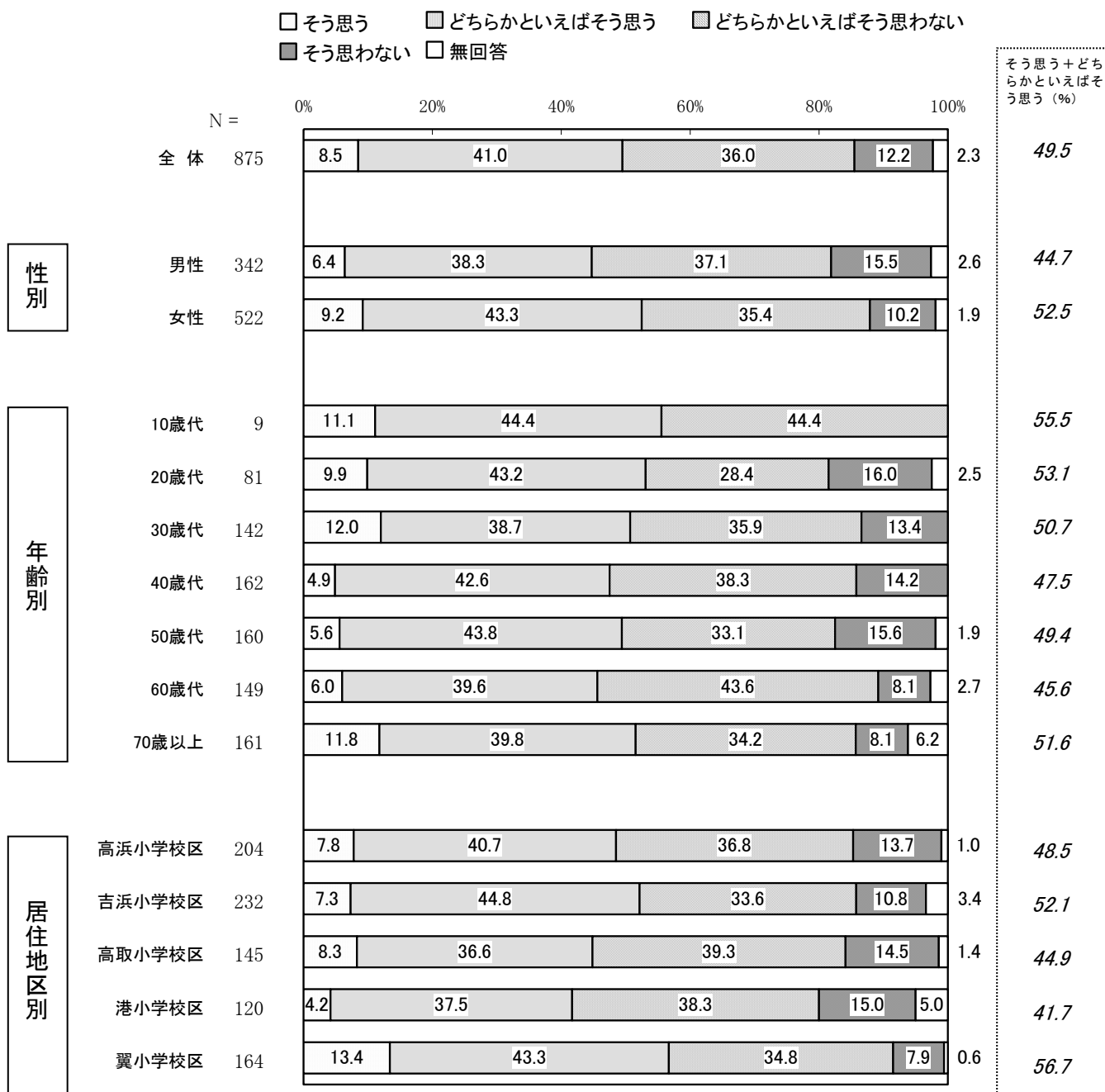


問 8 調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思う。

「調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が8.5%、「どちらかといえばそう思う」が41.0%であり、合わせて49.5%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上を除き、年齢層が上がるにつれて、「調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思う」市民の割合が概ね低くなる傾向が見られます。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、翼小学校区（56.7%）で全体よりやや高くなっている一方で、港小学校区（41.7%）で全体よりやや低くなっています。



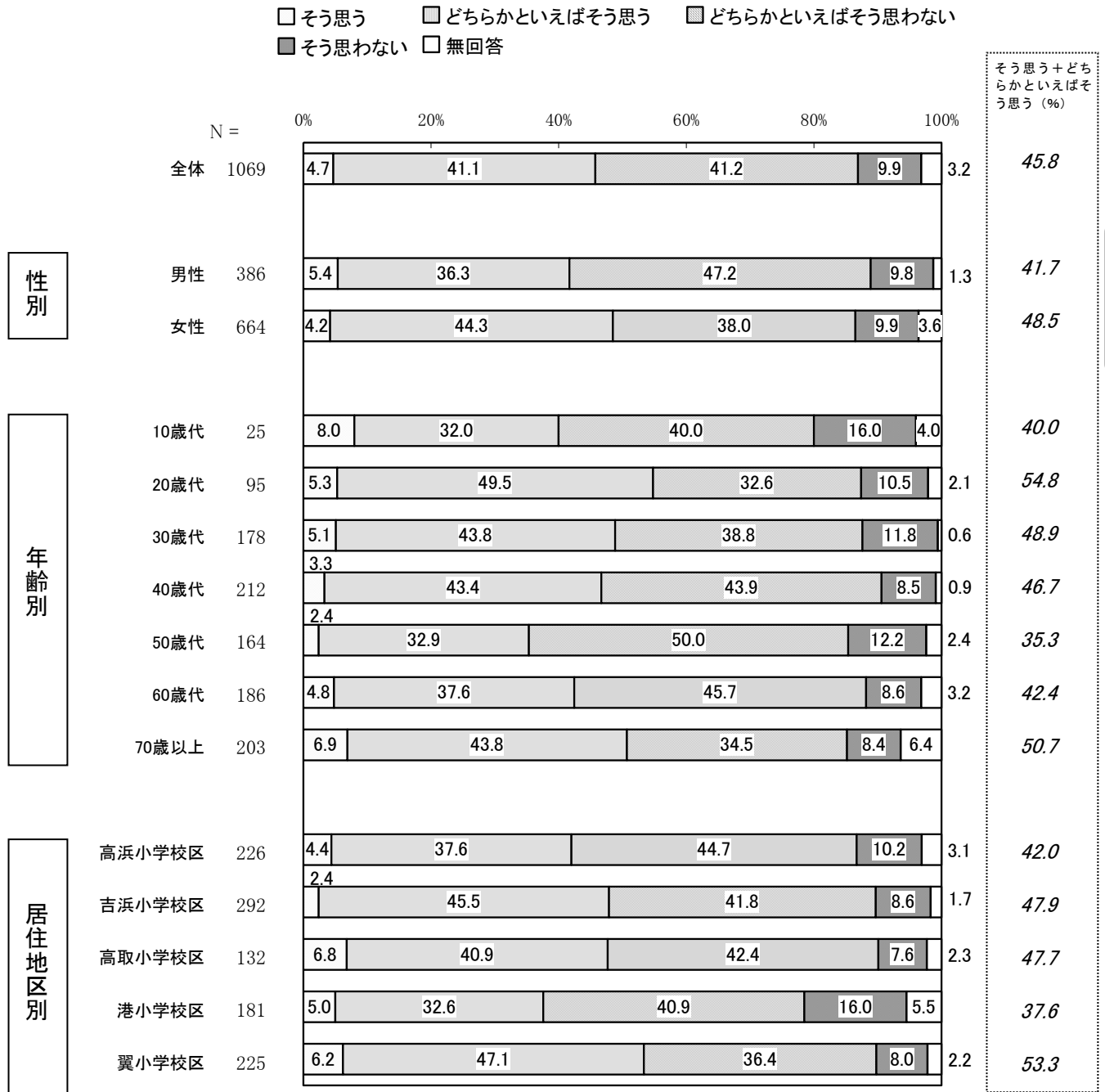
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、50歳代（35.3%⇒49.4%）で14.1ポイント増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高浜小学校区（42.0%⇒48.5%）でやや増加しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

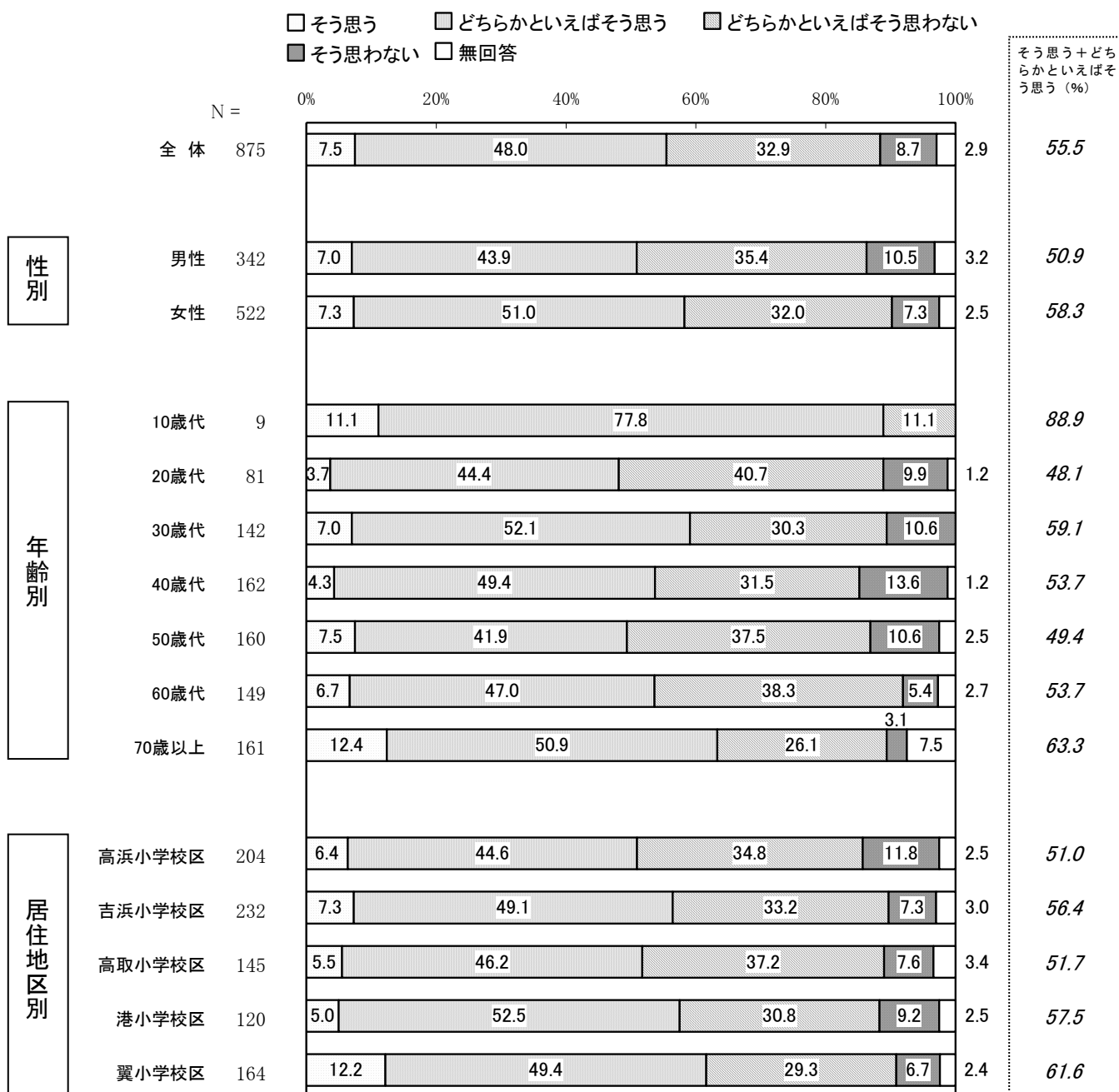


問9 安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思う。

「安全・安心が実感できる防災・防犯対策が進められているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が7.5%、「どちらかといえばそう思う」が48.0%であり、合わせて55.5%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上(63.3%)で全体よりやや高くなっている一方で、20歳代(48.1%)、50歳代(49.4%)で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、翼小学校区(61.6%)で全体よりやや高くなっています。





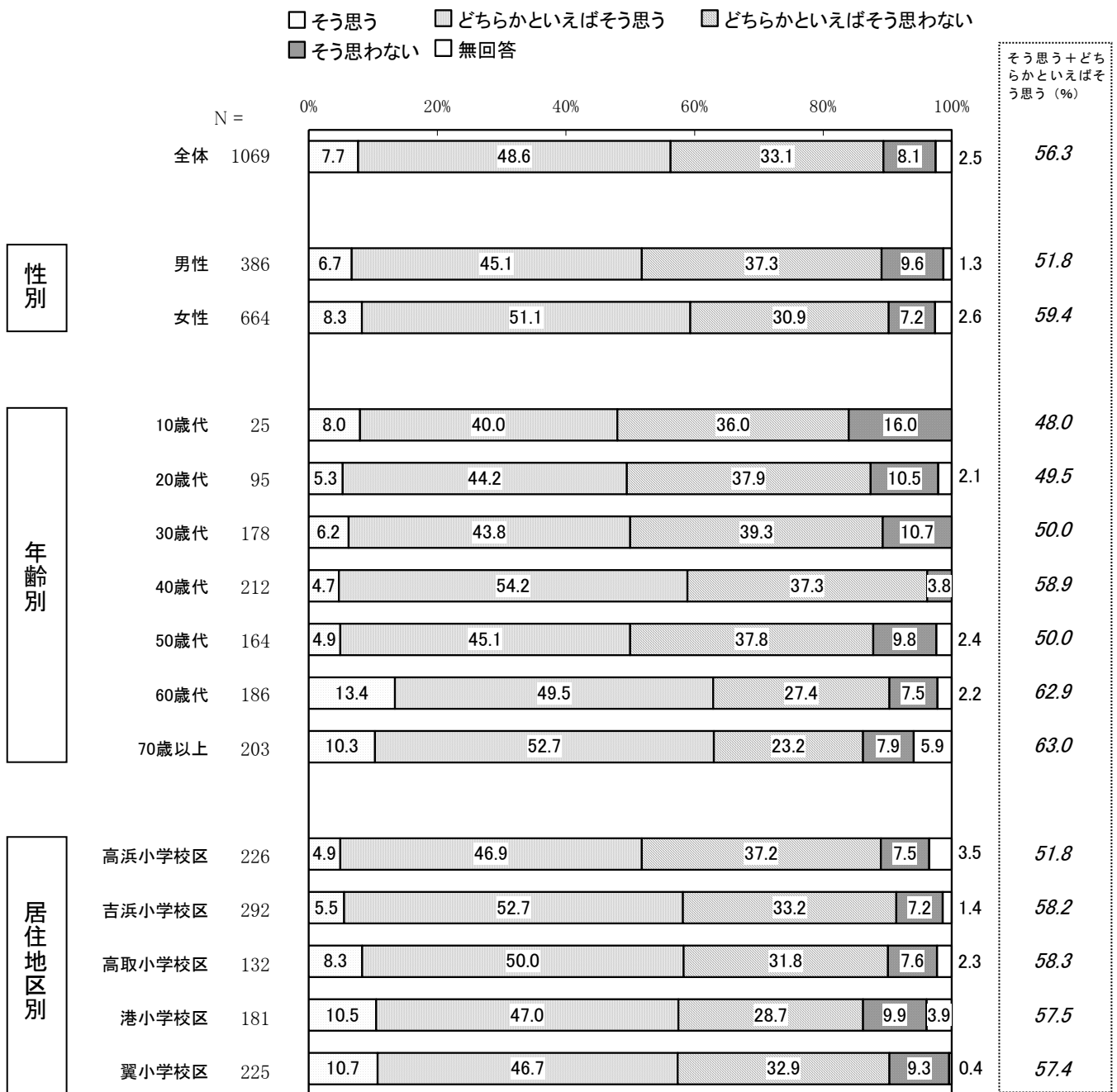
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、30歳代（50.0%⇒59.1%）でやや増加している一方で、60歳代（62.9%⇒53.7%）、40歳代（58.9%⇒53.7%）でやや減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高取小学校区（58.3%⇒51.7%）でやや減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



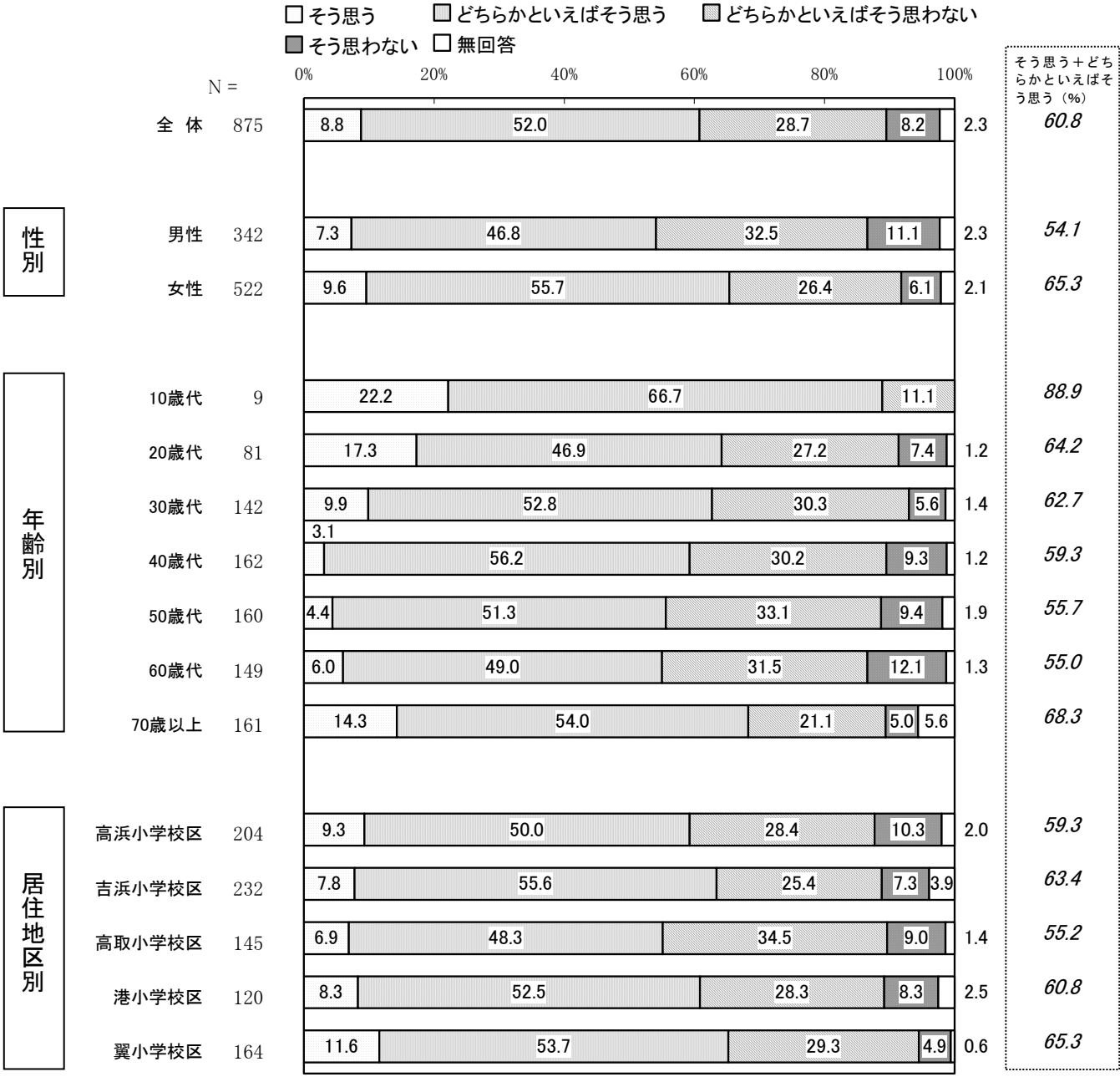
**問 10 一人ひとりが認め合い、高齢者や障がい者などがいきいき暮らすことができるまちだと思う。**

「一人ひとりが認め合い、高齢者や障がい者などがいきいき暮らすことができるまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が8.8%、「どちらかといえばそう思う」が52.0%であり、合わせて60.8%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（54.1%）で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（68.3%）で全体よりやや高くなっている一方で、50歳代（55.7%）、60歳代（55.0%）で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高取小学校区（55.2%）で全体よりやや低くなっています。



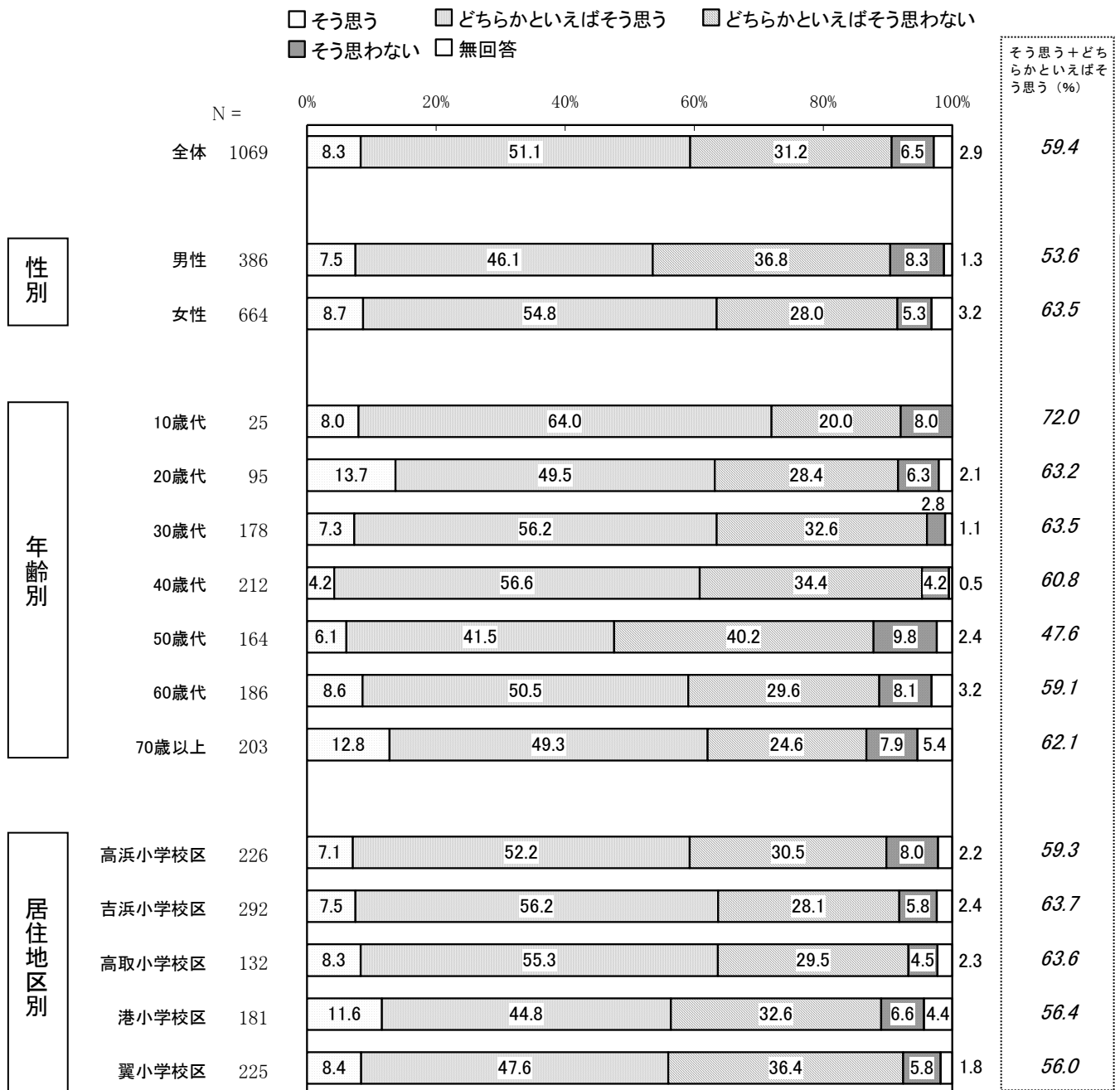
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、50歳代（47.6%⇒55.7%）でやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、翼小学校校区（56.0%⇒65.3%）でやや増加している一方で、高取小学校校区（63.6%⇒55.2%）でやや減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



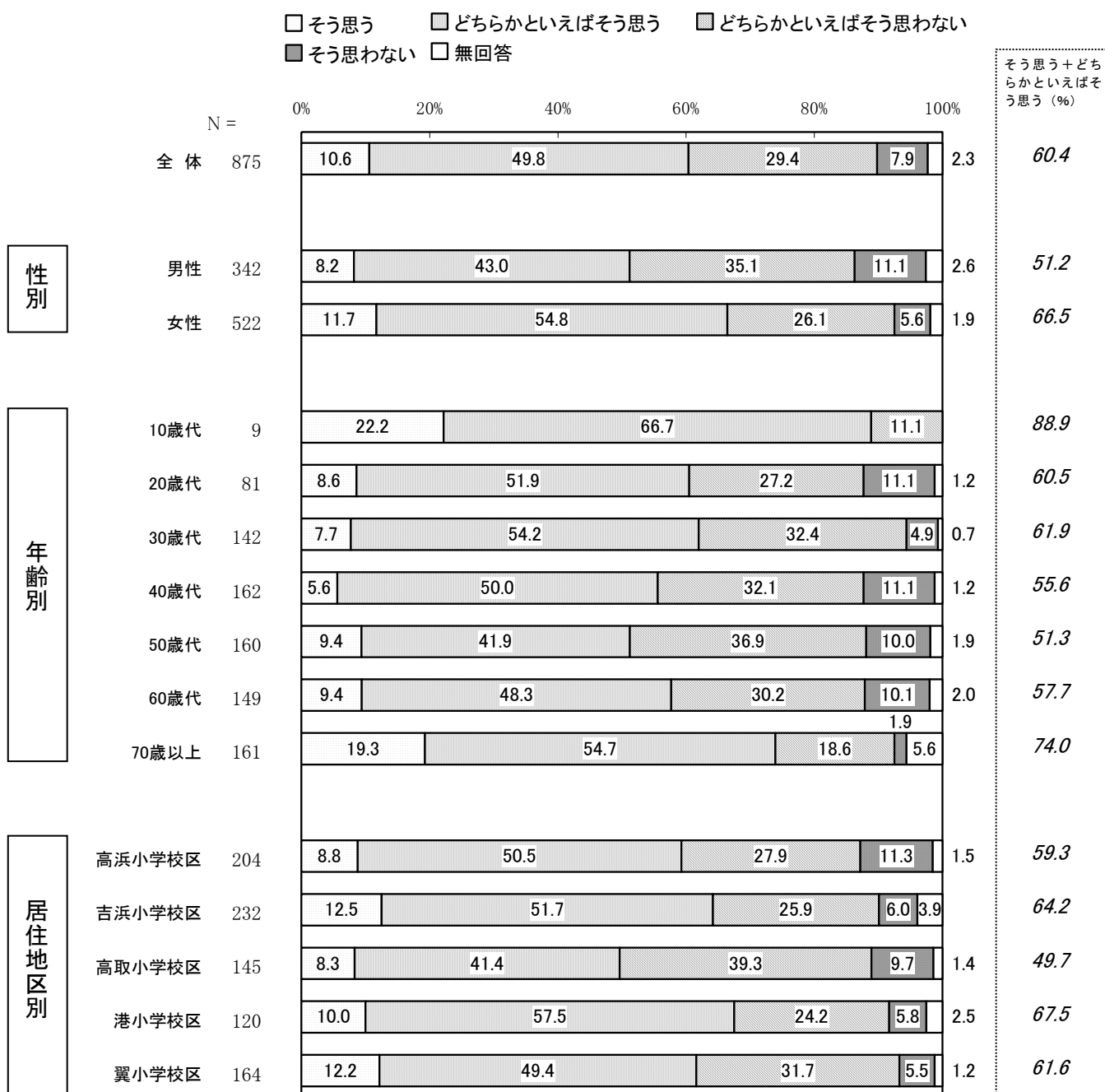
問 11 一人ひとりの元気と健康づくりを応援しているまちだと思う。

「一人ひとりの元気と健康づくりを応援しているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が10.6%、「どちらかといえばそう思う」が49.8%であり、合わせて60.4%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（51.2%）で全体よりやや低くなっている一方で、女性（66.5%）で全体よりやや高くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（74.0%）で全体より13.6ポイント高くなっている一方で、50歳代（51.3%）で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、港小学校区（67.5%）で全体よりやや高くなっている一方で、高取小学校区（49.7%）で全体より10.7ポイント低くなっています。



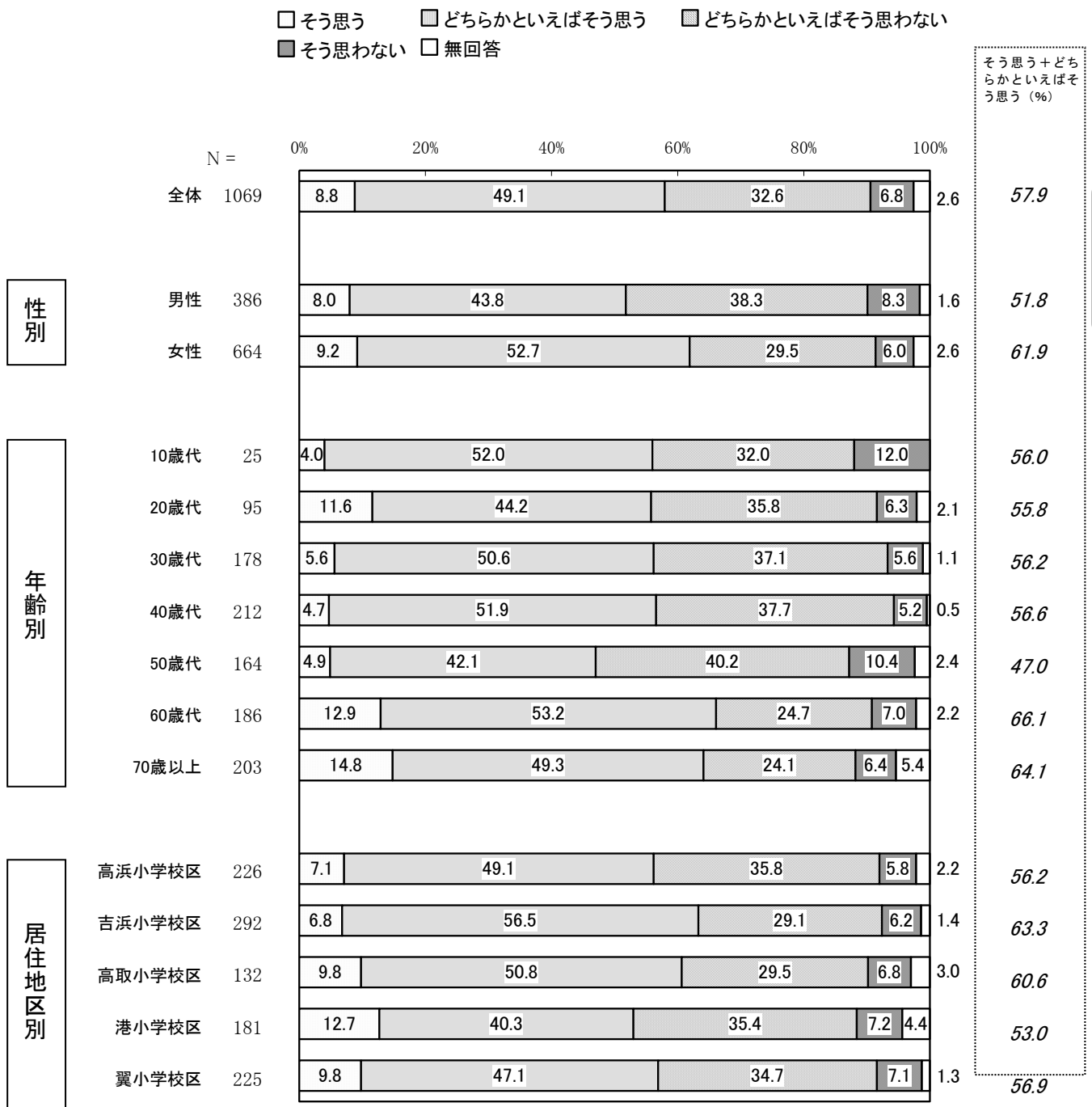
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、30歳代（56.2%⇒61.9%）と70歳以上（64.1%⇒74.0%）でやや増加している一方で、60歳代（66.1%⇒57.7%）でやや減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、港小学校区（53.0%⇒67.5%）で14.5ポイント増加している一方で、高取小学校区（60.6%⇒49.7%）で10.9ポイント減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



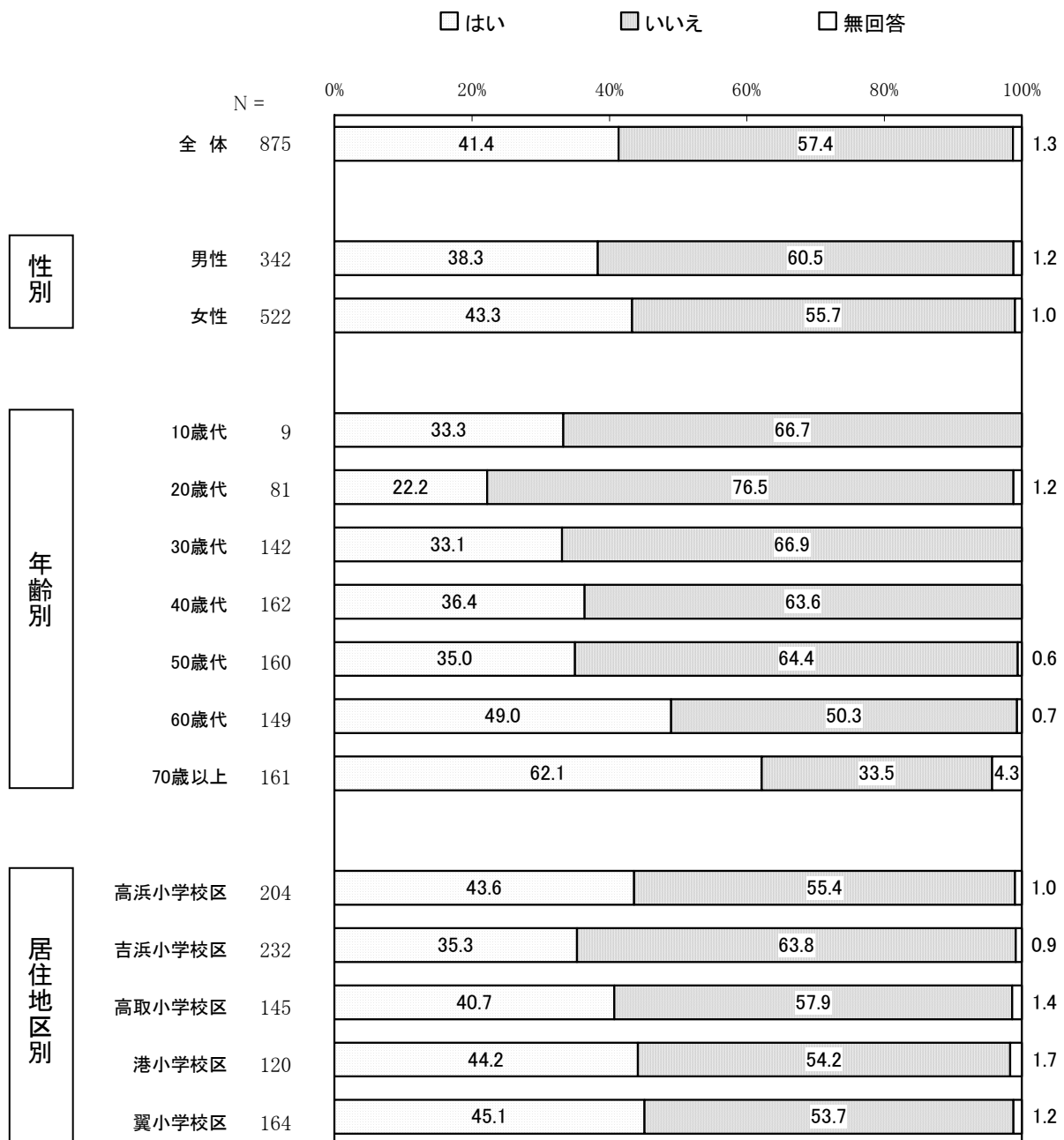
## V 高浜市の市政やまちづくり活動などへの参加について (設問 12~31)

問 12 あなたは、高浜市のまちづくりのキャッチフレーズ「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」を知っていますか？

「高浜市のまちづくりのキャッチフレーズ『思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま』を知っている」市民の割合は、41.4%となっています。

年齢別では、70歳以上(62.1%)が最も高く、全体と比べて20.7ポイント高くなっています。次いで60歳代(49.0%)となっており、全体よりやや高くなっています。一方、20歳代(22.2%)で、全体より19.2ポイント低くなっており、30歳代(33.1%)、40歳代(36.4%)、50歳代(35.0%)で、全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、吉浜小学校区(35.3%)で、全体よりやや低くなっています。

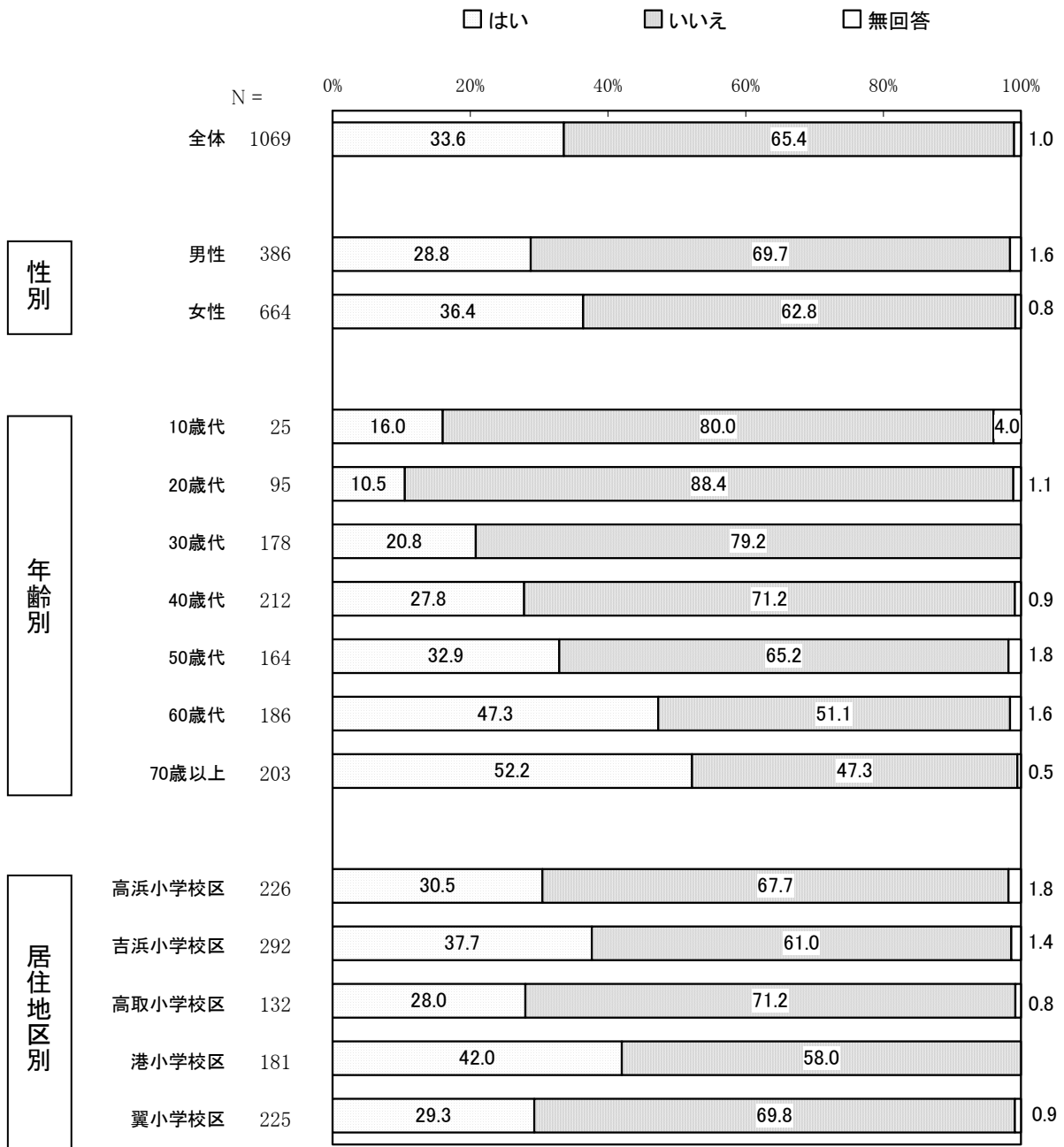


### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「高浜市のキャッチフレーズを知っている」市民の割合は、7.8ポイント（33.6%⇒41.4%）増加しています。

「高浜市のキャッチフレーズを知っている」市民の割合は、男女共に、また、すべての年齢層で増加しています。居住地区別では、翼小学校区（29.3%⇒45.1%）で15.8ポイント、高浜小学校区（30.5%⇒43.6%）、で13.1ポイント、高取小学校区（28.0%⇒40.7%）で12.7ポイント増加しています。

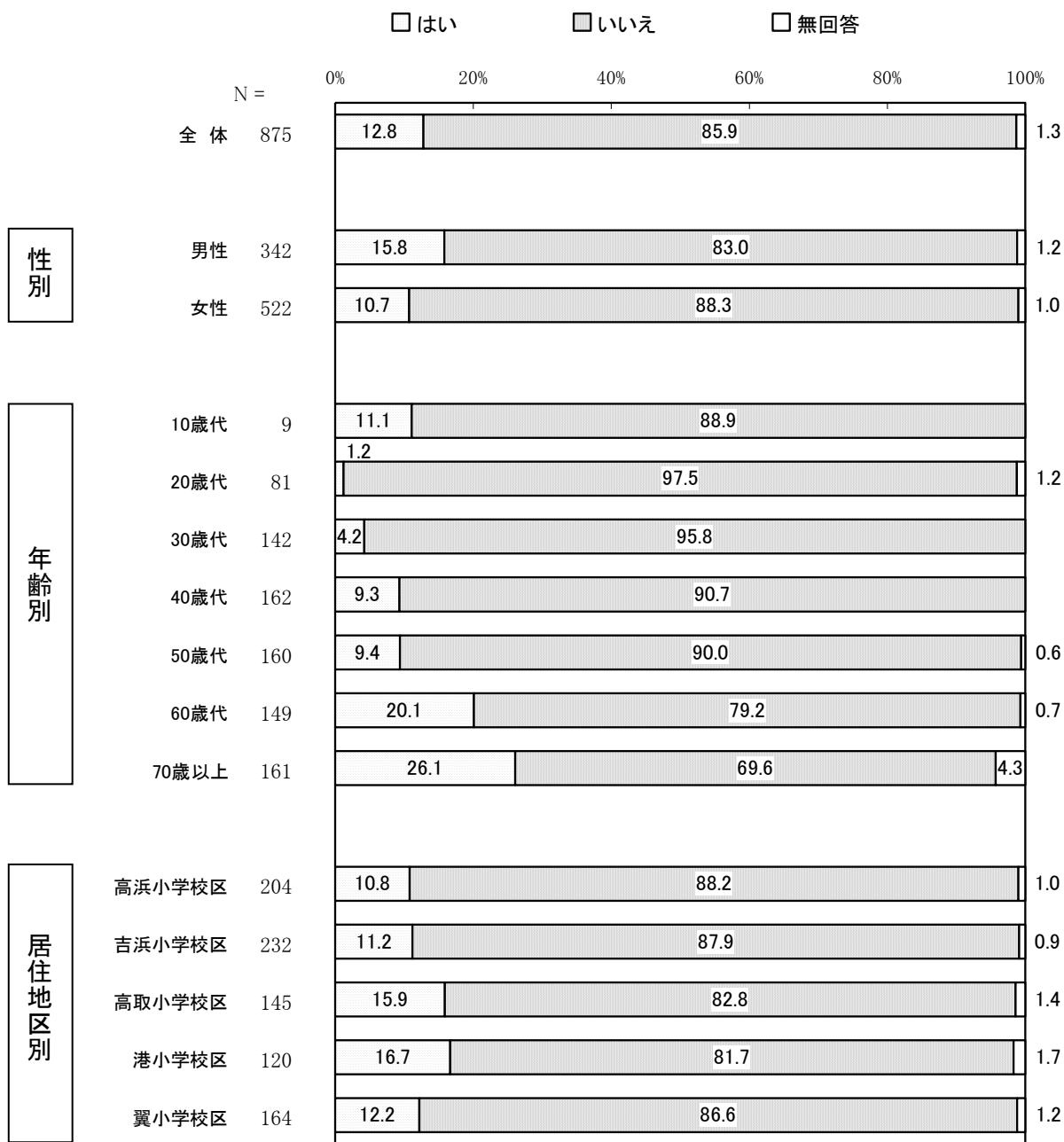
### 《参考：前回調査の結果（平成25年度）》



問 13 あなたは、「私たちの愛するまち高浜市を未来へとつなげていくために」を前文とする「高浜市自治基本条例」を知っていますか？

『私たちの愛するまち高浜市を未来へとつなげていくために』を前文とする『高浜市自治基本条例』を知っている」市民の割合は、12.8%となっています。

年齢別では、70歳以上(26.1%)が最も高く、全体と比べて13.3ポイント高くなっています。次いで60歳代(20.1%)となっており、全体と比べてやや高くなっています。一方、20歳代(1.2%)で、全体より11.6ポイント低く、30歳代(4.2%)で全体よりやや低くなっています。また、年齢層が上がるにつれて、「『私たちの愛するまち高浜市を未来へとつなげていくために』を前文とする『高浜市自治基本条例』を知っている」市民の割合が概ね高くなる傾向が見られます。



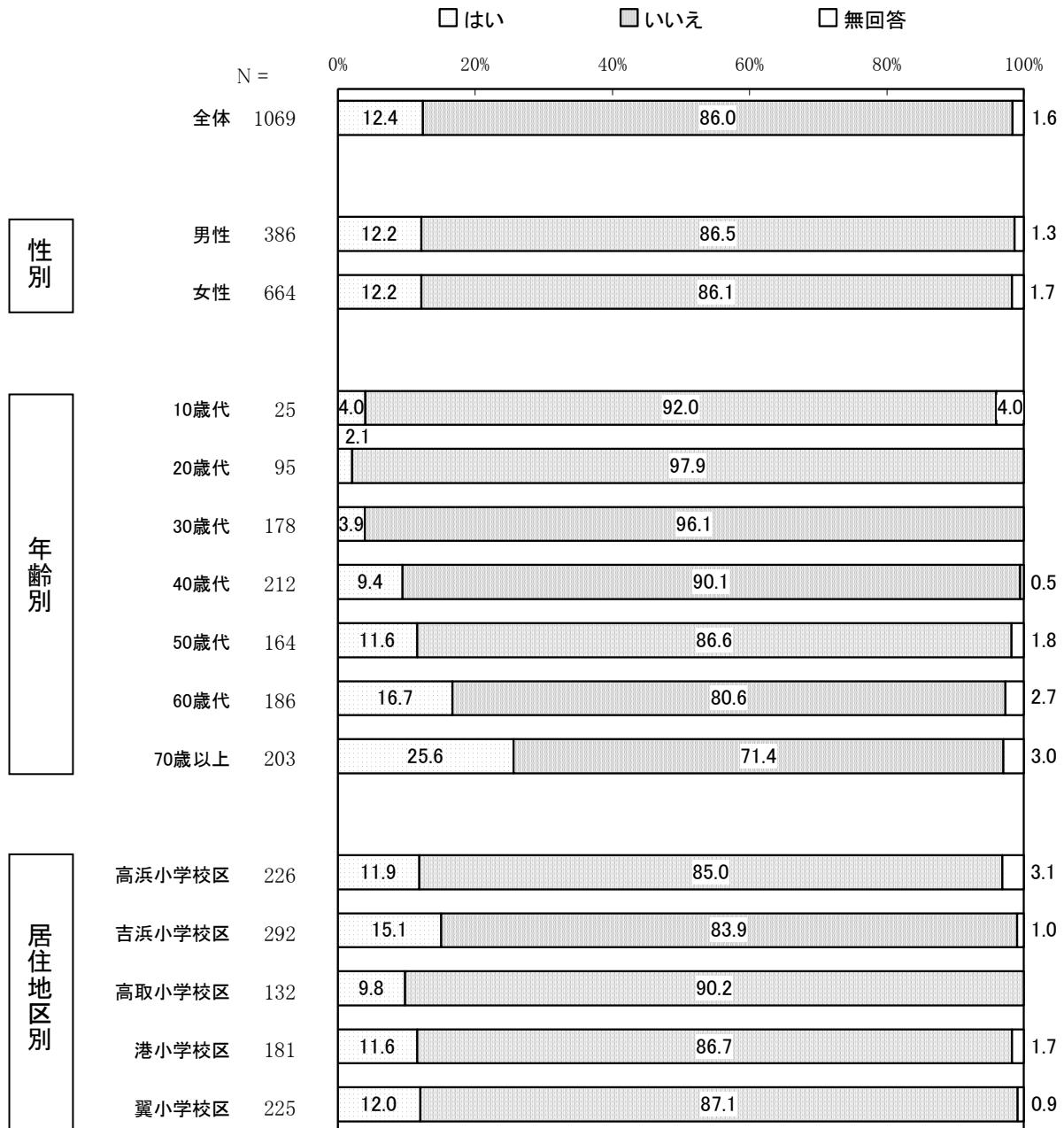


【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

居住地区別では、高取小学校区（9.8%⇒15.9%）、港小学校区（11.6%⇒16.7%）でやや増加しています。

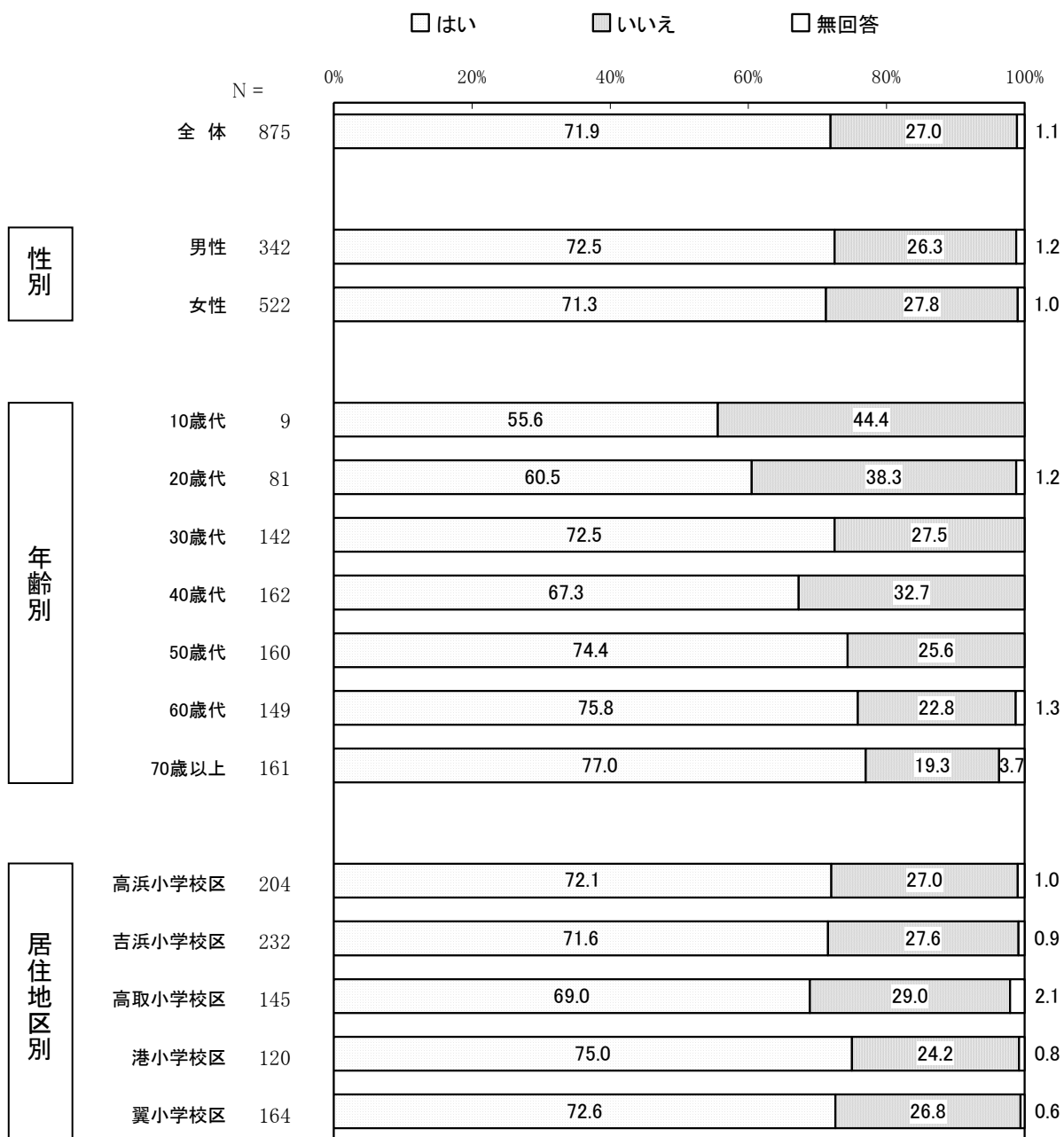
《参考：前回調査の結果（H25年度）》



問 14 あなたは、高浜市の財政状況に関心がありますか？

「高浜市の財政状況に関心がある」市民の割合は、71.9%となっています。

年齢別では、70歳以上（77.0%）が最も高く、全体と比べてやや高くなっています。一方、20歳代（60.5%）で全体より11.4ポイント低くなっています。



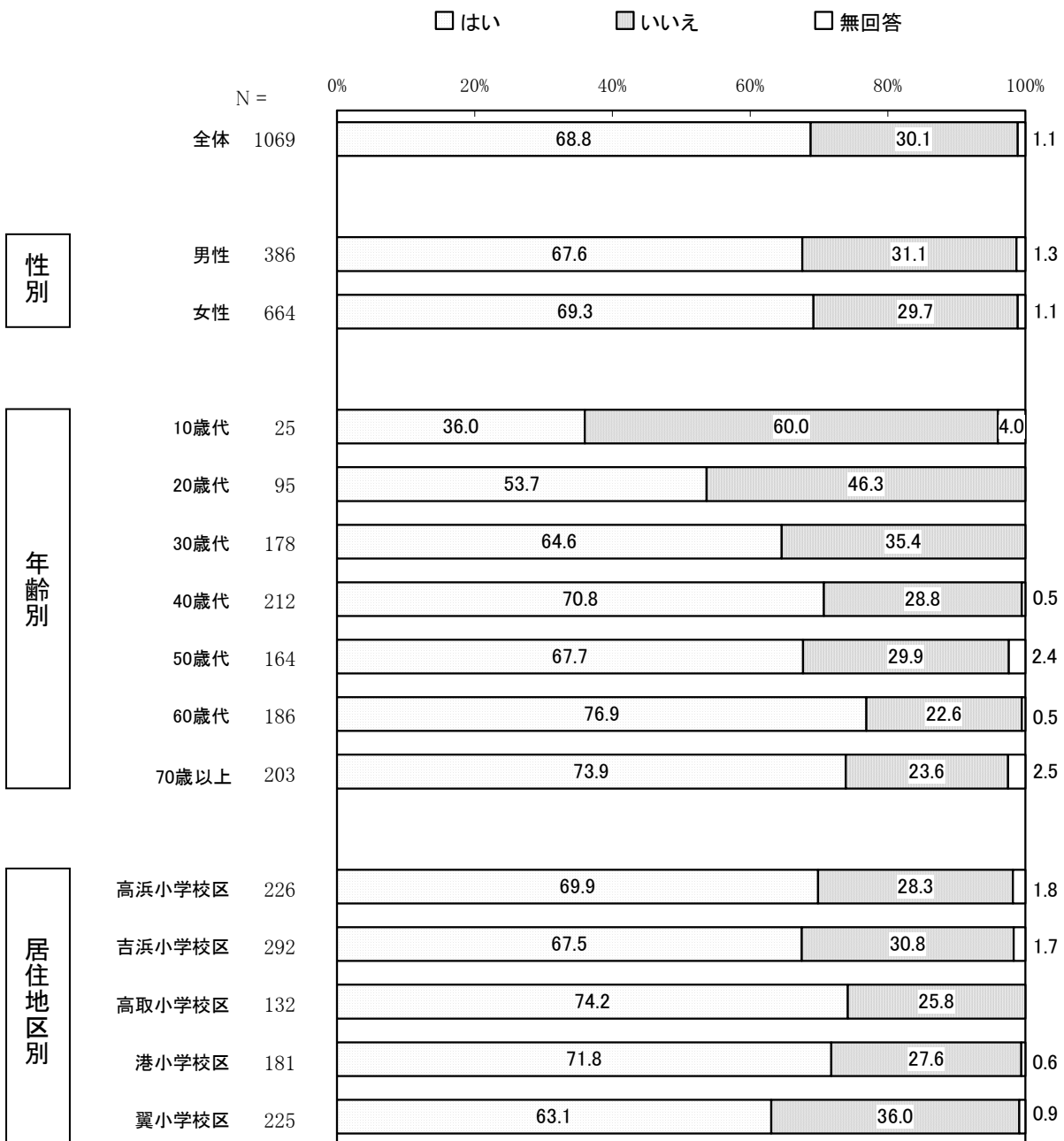
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「高浜市の財政状況に関心がある」市民の割合は、30歳代（64.6%⇒72.5%）でやや増加しています。

居住地区別では、翼小学校区（63.1%⇒72.6%）でやや増加している一方で、高取小学校区（74.2%⇒69.0%）でやや減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

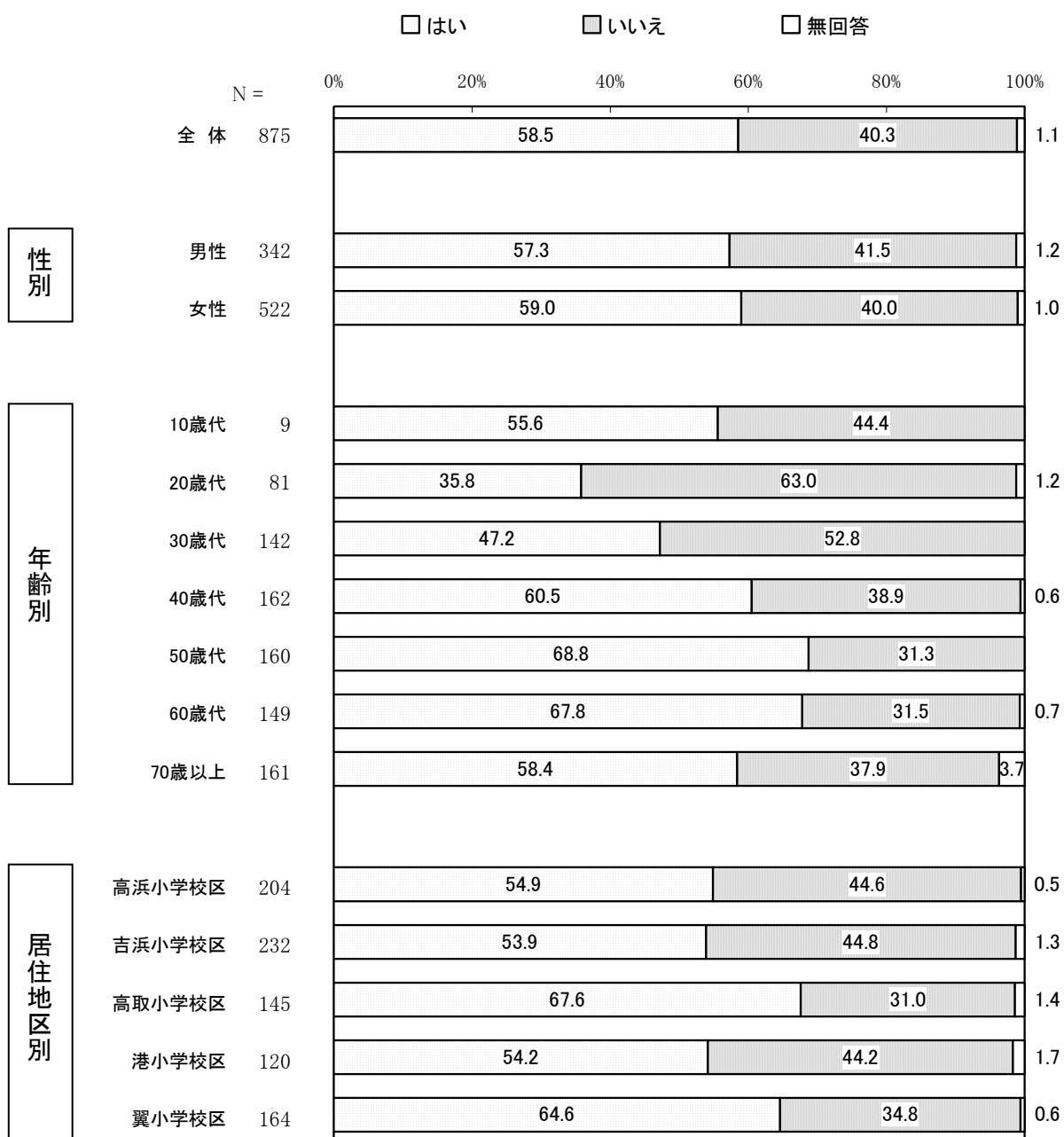


## 問 15 あなたは、地域活動に参加したことがありますか？

「地域活動に参加したことがある」市民の割合は、58.5%となっています。

年齢別では、50歳代（68.8%）が最も高く、全体と比べて10.3ポイント高くなっています。次いで60歳代（67.8%）となっており、全体と比べてやや高くなっています。一方、20歳代（35.8%）で全体より22.7ポイント、30歳代（47.2%）で全体より11.3ポイント低くなっています。

居住地区別では、高取小学校区（67.6%）、翼小学校区（64.6%）で、全体よりやや高くなっています。



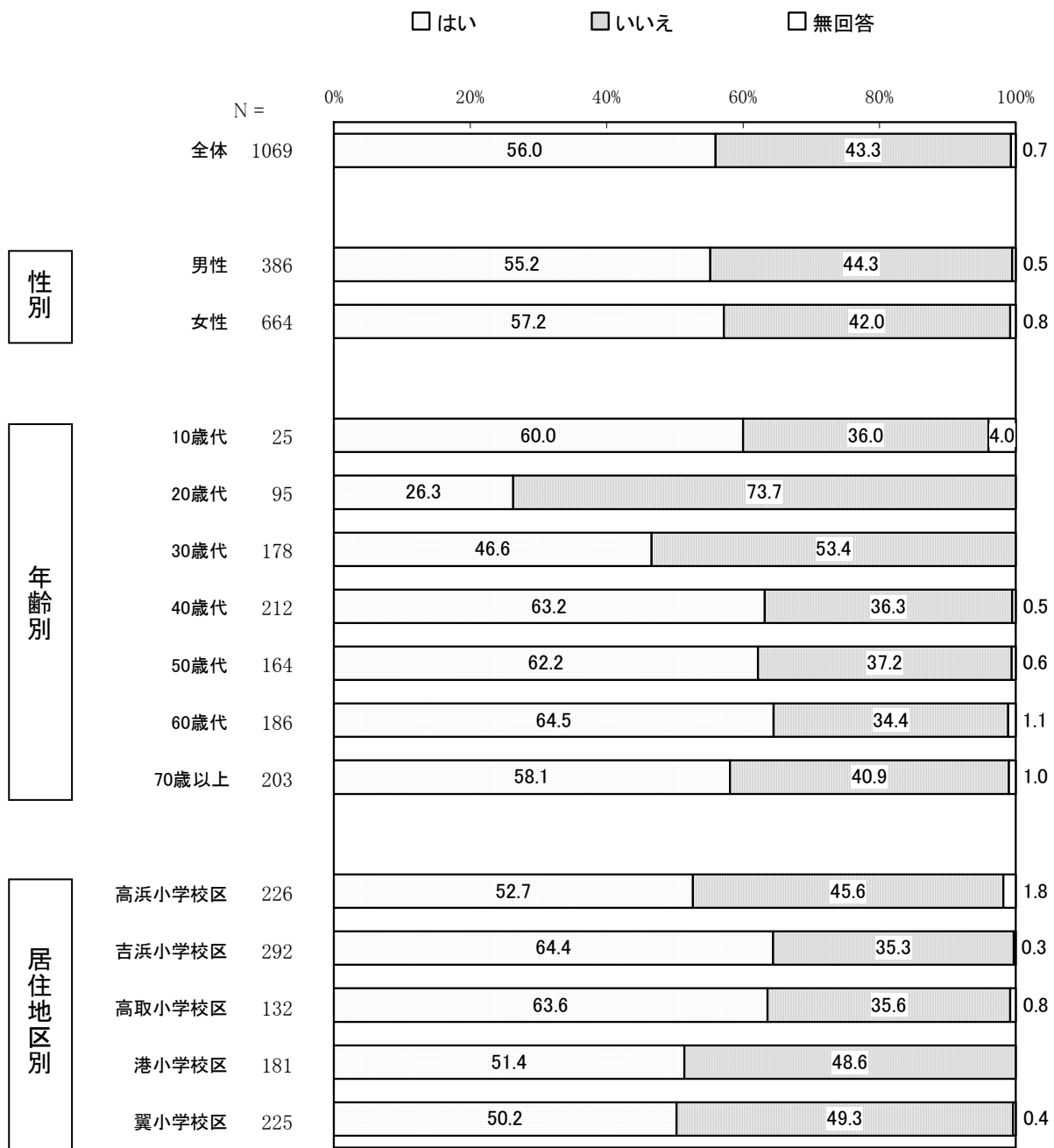
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「地域活動に参加したことがある」市民の割合は、20歳代（26.3%⇒35.8%）、50歳代（62.2%⇒68.8%）でやや増加しています。

居住地区別では、翼小学校区（50.2%⇒64.6%）で14.4ポイント増加している一方で、吉浜小学校区（64.4%⇒53.9%）で10.5ポイント減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

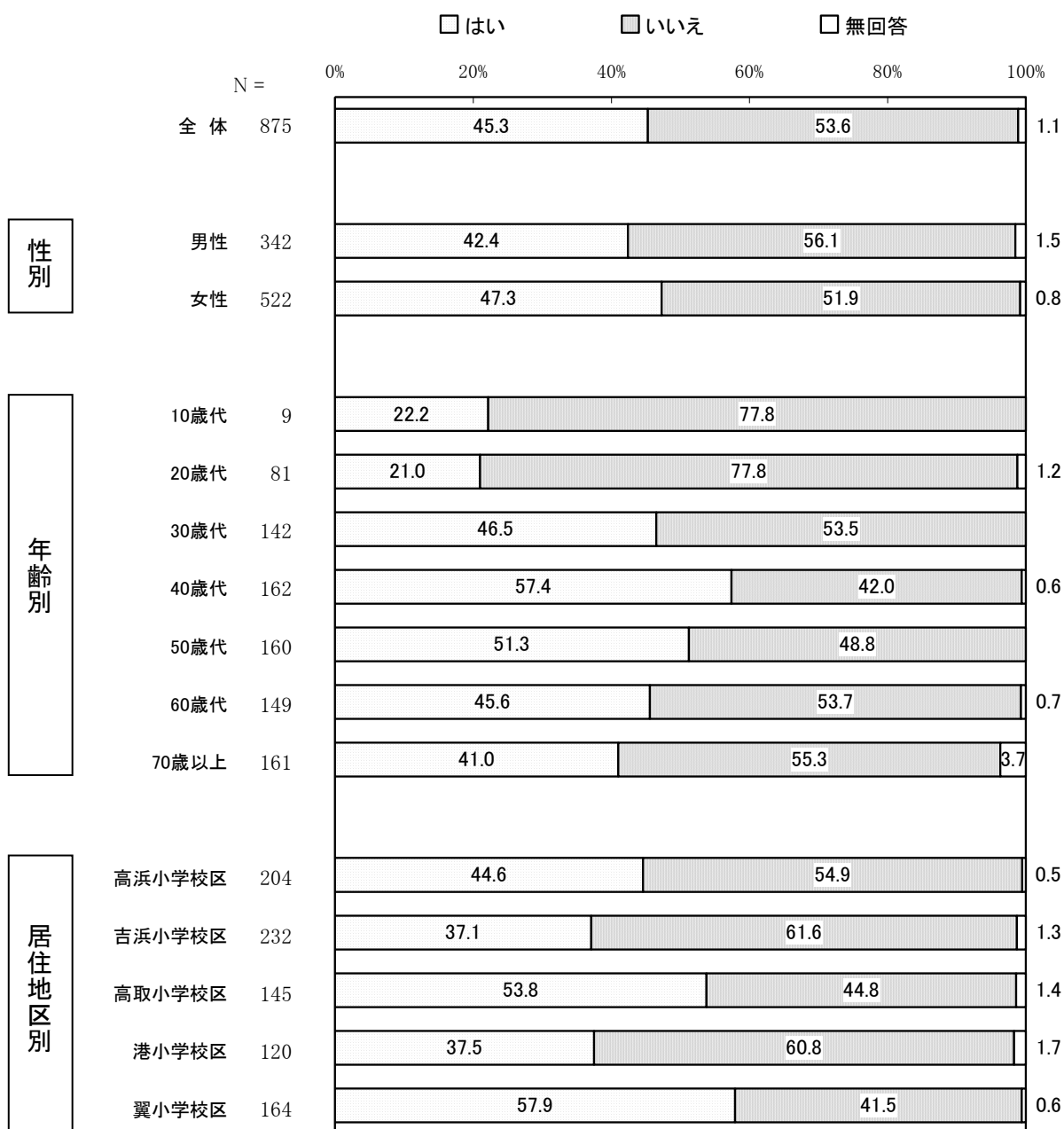


## 問 16 あなたは、子どもとふれあう行事に参加したことがありますか？

「子どもとふれあう行事に参加したことがある」市民の割合は、45.3%となっています。

年齢別では、40歳代（57.4%）が最も高く、全体と比べて12.1ポイント高くなっています。次いで50歳代（51.3%）となっており、全体と比べてやや高くなっています。一方、20歳代（21.0%）で全体より24.3ポイント低くなっています。

居住地区別では、翼小学校区（57.9%）で、全体より12.6ポイント高くなっている一方で、吉浜小学校区（37.1%）、港小学校区（37.5%）で、全体よりやや低くなっています。



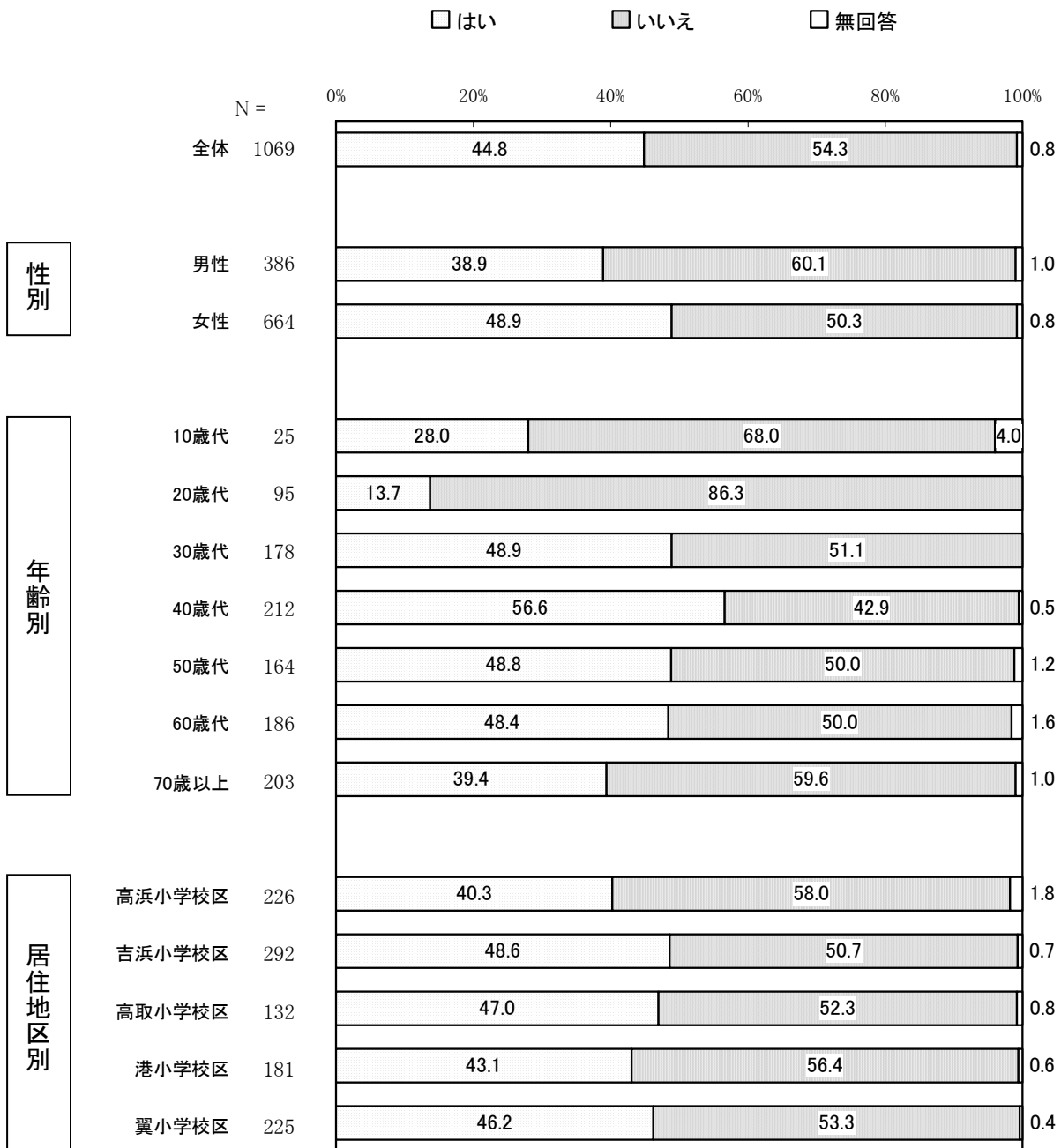
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「子どもとふれあう行事に参加したことがある」市民の割合は、20歳代（13.7%⇒21.0%）でやや増加しています。

居住地区別では、翼小学校区（46.2%⇒57.9%）で11.7ポイント増加し、高取小学校区（47.0%⇒53.8%）でやや増加している一方で、吉浜小学校区（48.6%⇒37.1%）で11.5ポイント減少し、港小学校区（43.1%⇒37.5%）でやや減少しています。

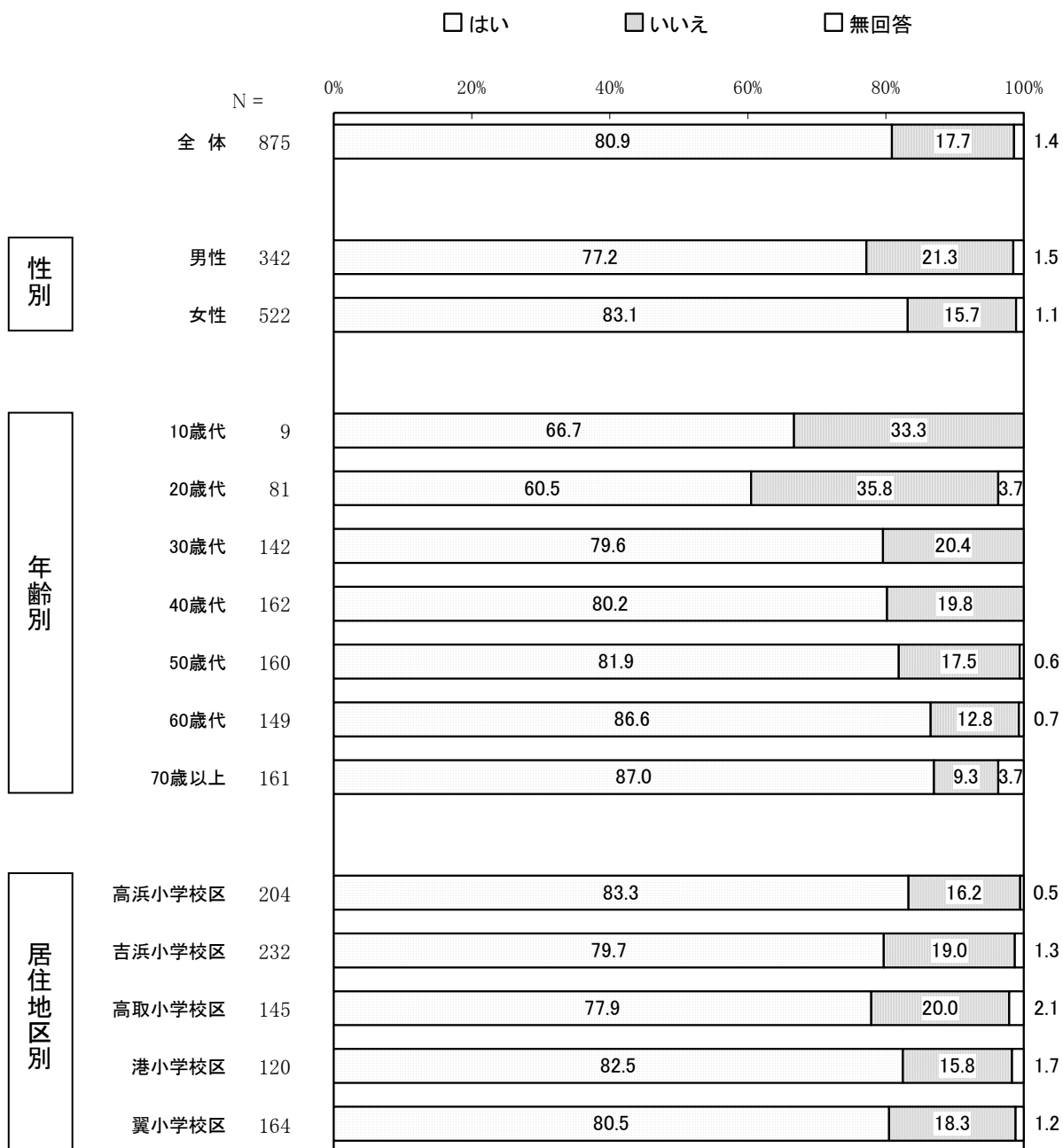
### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



問 17 あなたは、日ごろから省エネや省資源など環境に配慮した生活をしていますか？

「日ごろから省エネや省資源など環境に配慮した生活をしている」市民の割合は、80.9%となっています。

年齢別では、70歳以上（87.0%）が最も高く、次いで60歳代（86.6%）となっており、全体と比べてやや高くなっています。一方、20歳代（60.5%）で全体より20.4ポイント低くなっています。



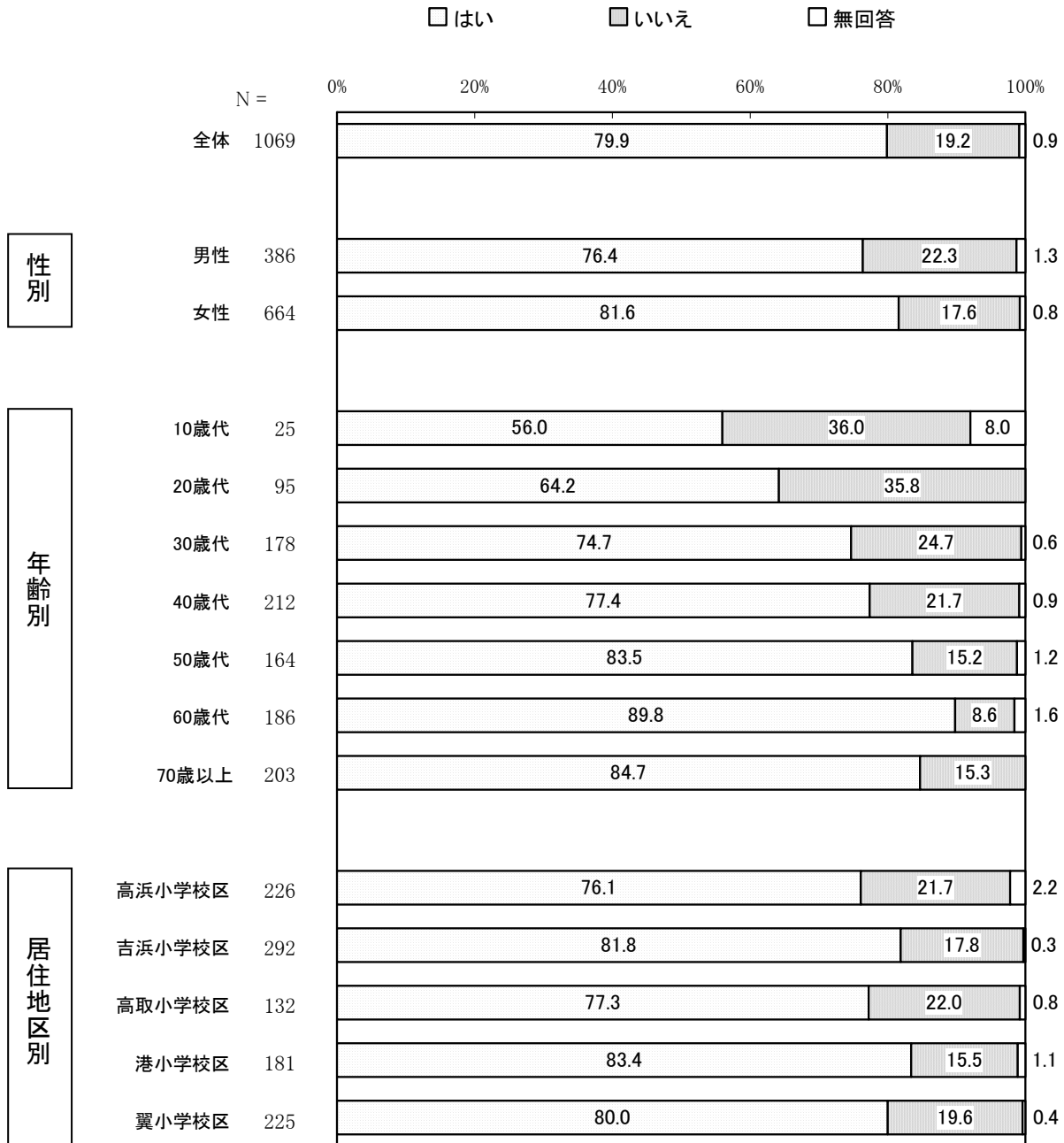


## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

居住地区別では、「日ごろから省エネや省資源など環境に配慮した生活をしている」市民の割合は、高浜小学校区（76.1%⇒83.3%）でやや増加しています。

《参考：前回調査の結果（H25年度）》

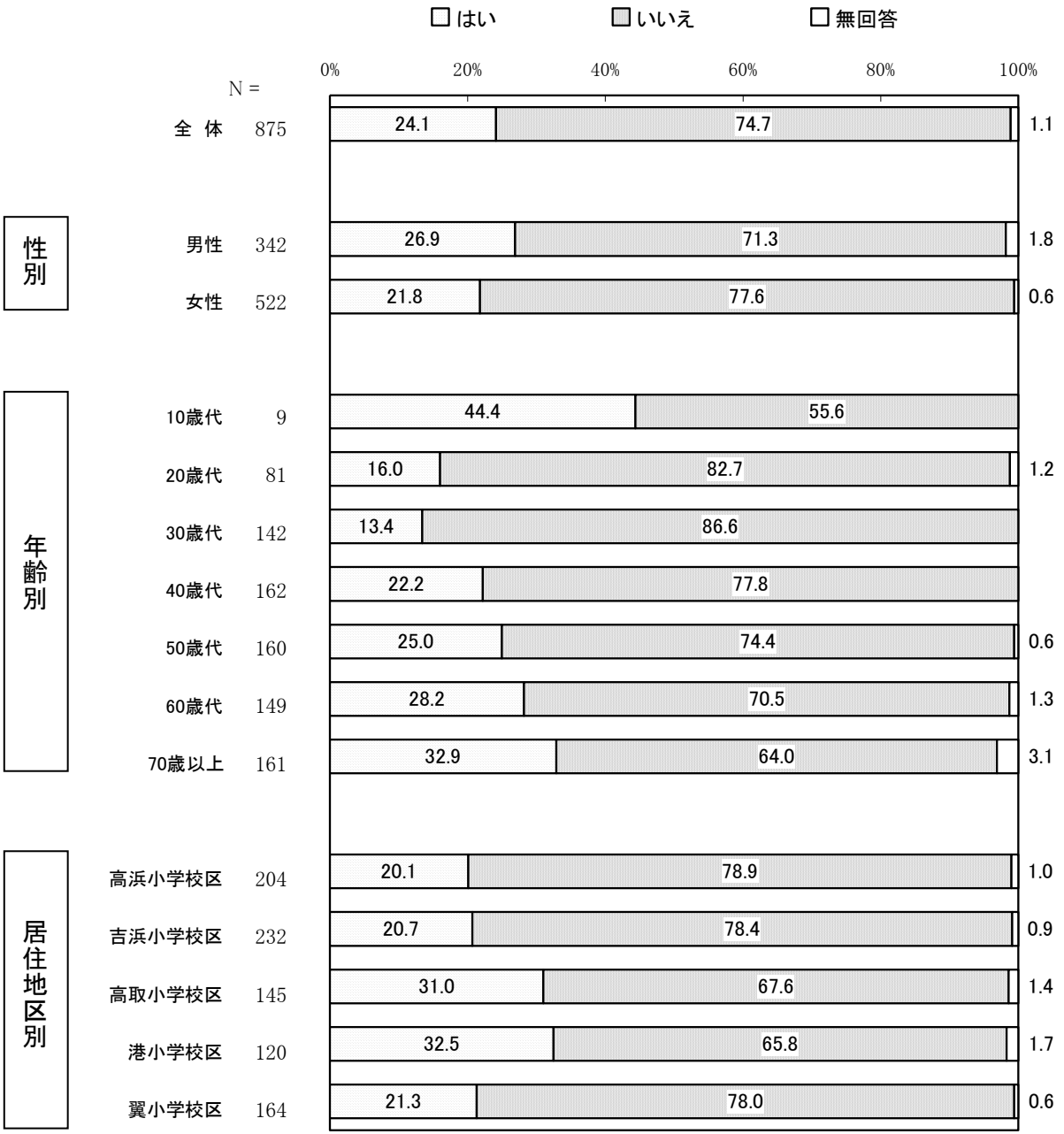


**問 18 あなたは、公園・緑地づくりや、街路樹の手入れ、憩いの場となる川づくり・海辺づくりに参加したことがありますか？**

「公園・緑地づくりや、街路樹の手入れ、憩いの場となる川づくり・海辺づくりに参加したことがある」市民の割合は、24.1%となっています。

年齢別では、70歳以上(32.9%)が全体と比べてやや高くなっています。一方、30歳代(13.4%)で全体より10.7ポイント低く、20歳代(16.0%)で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、高取小学校区(31.0%)、港小学校区(32.5%)で、全体よりやや高くなっています。



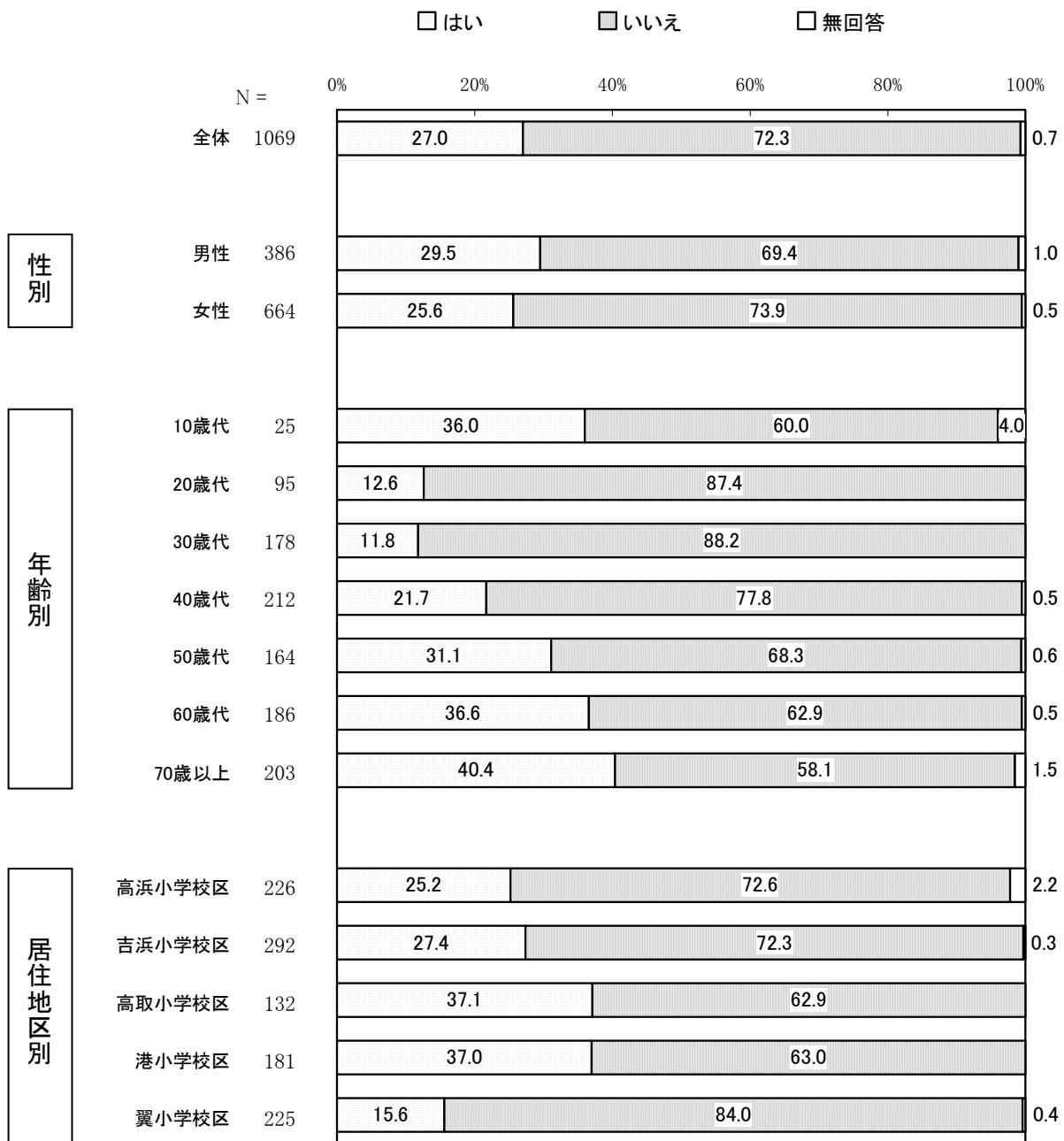
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「公園・緑地づくりや、街路樹の手入れ、憩いの場となる川づくり・海辺づくりに参加したことがある」市民の割合は、60歳代（36.6%⇒28.2%）、70歳以上（40.4%⇒32.9%）でやや減少しています。

居住地区別では、翼小学校区（15.6%⇒21.3%）でやや増加している一方で、高浜小学校区（25.2%⇒20.1%）、吉浜小学校区（27.4%⇒20.7%）、高取小学校区（37.1%⇒31.0%）でやや減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

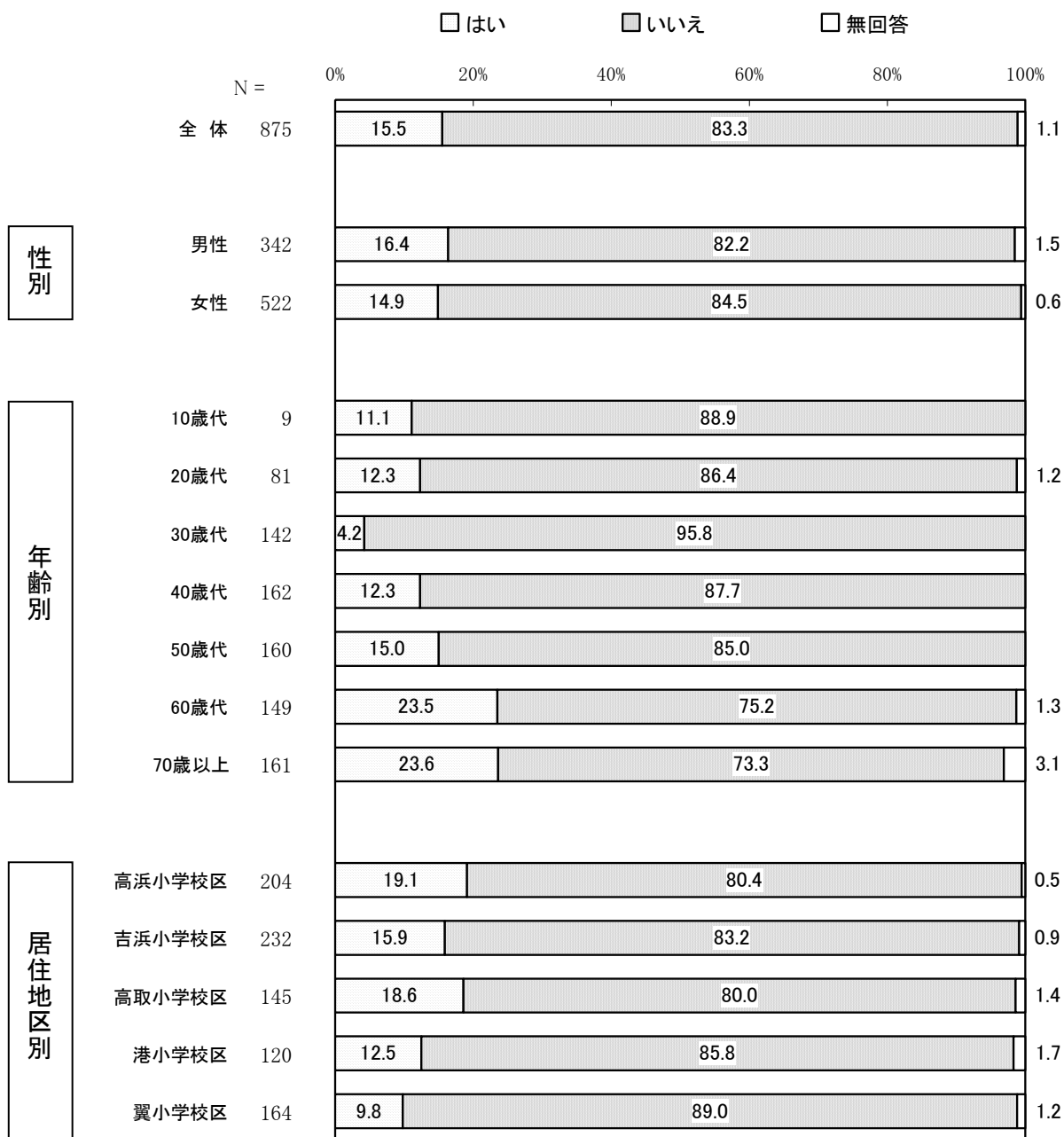


**問 19 あなたは、地域福祉に関するボランティア活動（困りごとを抱える人への見守りや生活の手助け、災害時要援護者支援など）に参加したことがありますか？**

「地域福祉に関するボランティア活動（困りごとを抱える人への見守りや生活の手助け、災害時要援護者支援など）に参加したことがある」市民の割合は、15.5%となっています。

年齢別では、70歳以上（23.6%）が最も高く、次いで60歳代（23.5%）となっており、全体と比べてやや高くなっている一方で、30歳代（4.2%）で全体より11.3ポイント低くなっています。

居住地区別では、翼小学校区（9.8%）で全体よりやや低くなっています。



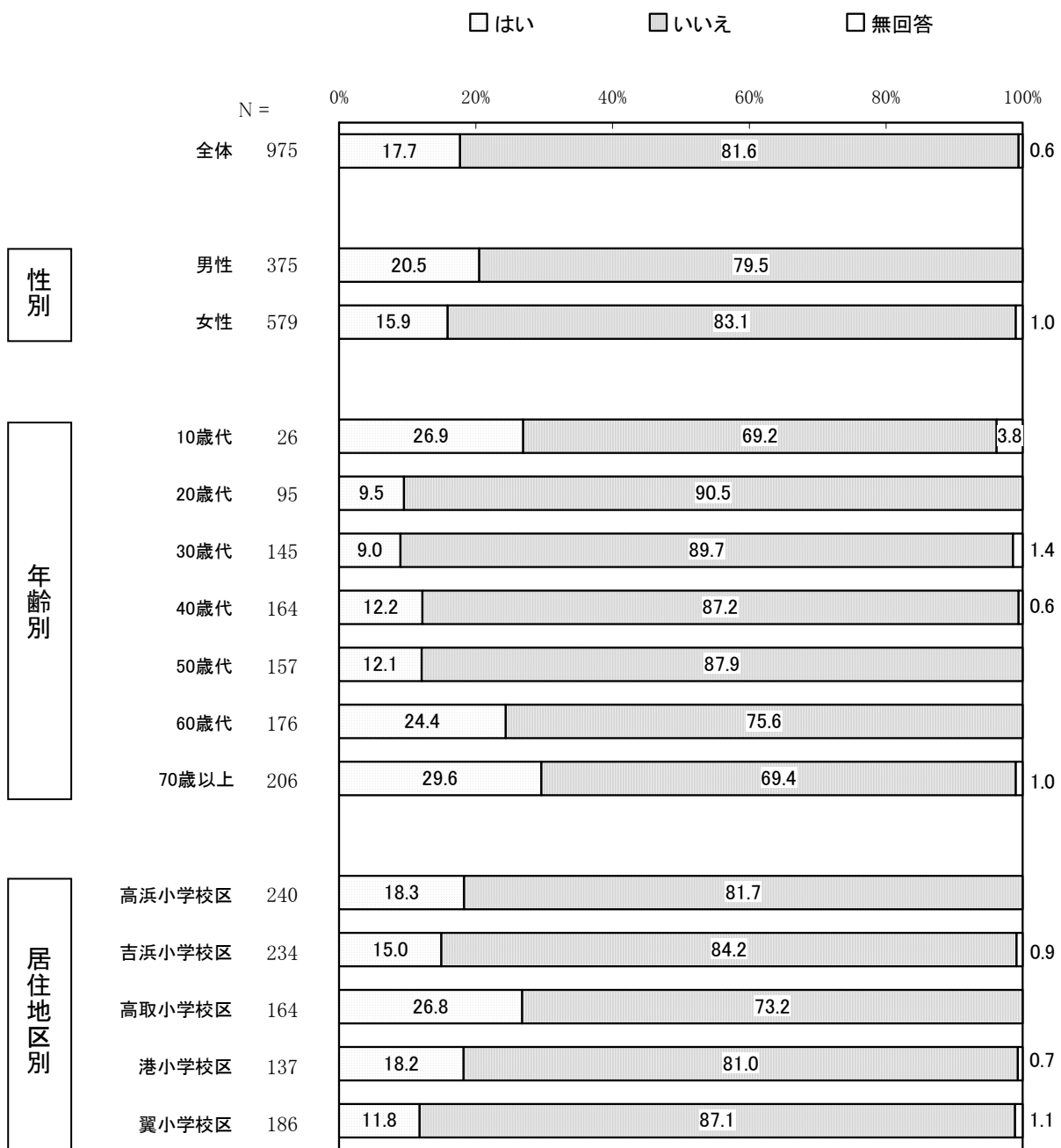
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「地域福祉に関するボランティア活動（困りごとを抱える人への見守りや生活の手助け、災害時要援護者支援など）に参加したことがある」市民の割合は、70歳以上（29.6%⇒23.6%）でやや減少しています。

居住地区別では、高取小学校区（26.8%⇒18.6%）、港小学校区（18.2%⇒12.5%）でやや減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



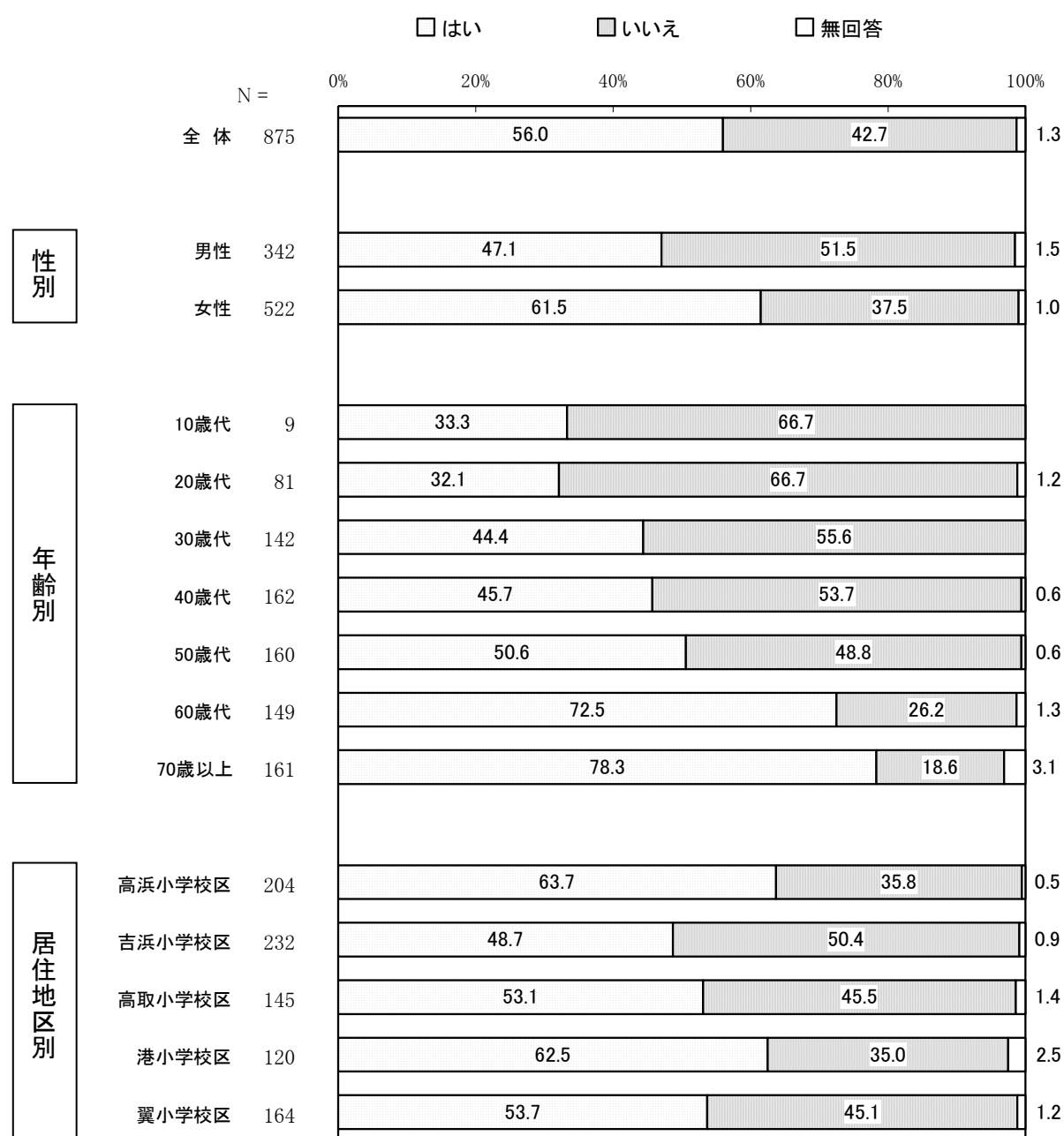
問 20 あなたは、高浜市いきいき広場にある、育児・介護・健康・生活困窮などの不安を抱えた人が相談できる福祉の総合窓口「地域包括支援センター」を知っていますか？

『地域包括支援センター』を知っている」市民の割合は、56.0%となっています。

性別では、男性（47.1%）で全体よりやや低く、女性（61.5%）で全体よりやや高くなっています。

年齢別では、70歳以上（78.3%）が最も高く、全体と比べて22.3ポイント高くなっています。次いで60歳代（72.5%）となっており、全体と比べて16.5ポイント高くなっています。また、20歳代（32.1%）で23.9ポイント、30歳代（44.4%）で11.6ポイント、40歳代（45.7%）で全体より10.3ポイント低く、50歳代（50.6%）で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、高浜小学校区（63.7%）、港小学校区（62.5%）で、全体よりやや高くなっている一方、吉浜小学校区（48.7%）で、全体よりやや低くなっています。



### 【前回調査との比較】

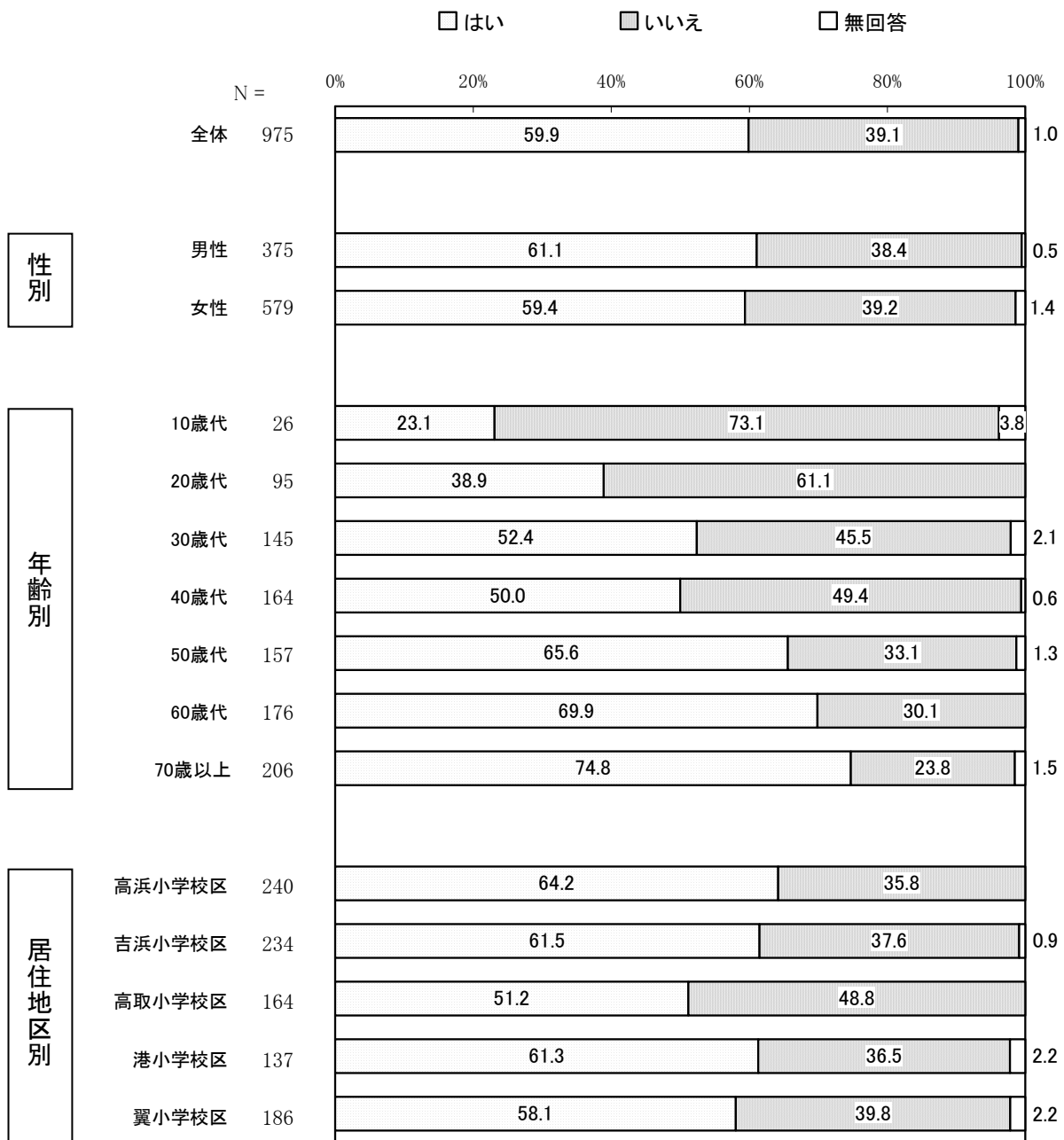
前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

性別では、『『地域包括支援センター』を知っている』市民の割合は、男性（61.1%⇒47.1%）で14.0ポイント減少しています。

年齢別では、50歳代（65.6%⇒50.6%）で15.0ポイント減少しています。

居住地区別では、吉浜小学校区（61.5%⇒48.7%）で12.8ポイント減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

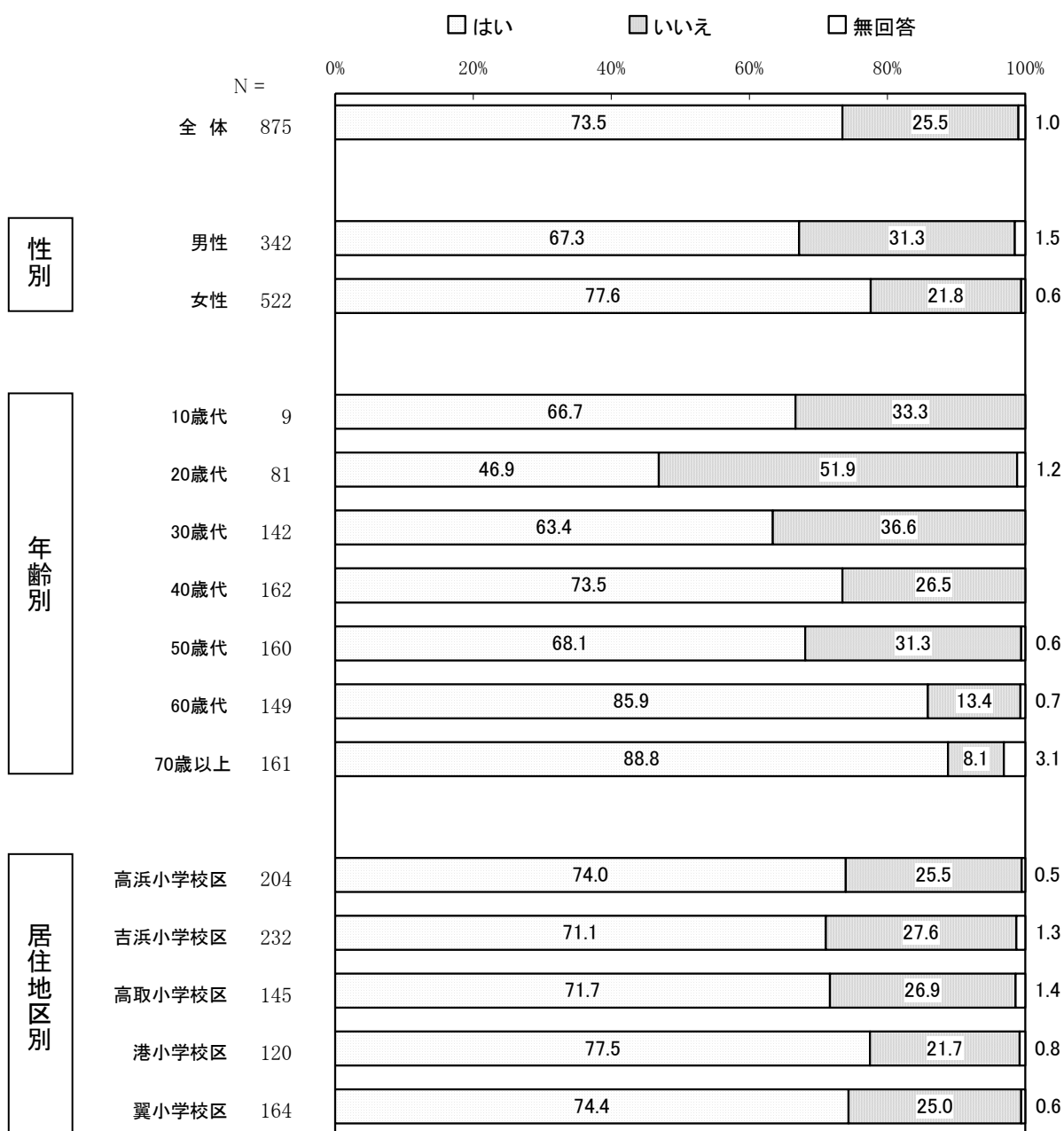


## 問 21 あなたは、かかりつけ医を持っていますか？

「かかりつけ医を持っている」市民の割合は、73.5%となっています。

性別では、男性（67.3%）で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、70歳以上（88.8%）が最も高く、全体と比べて15.3ポイント高く、次いで60歳代（85.9%）となっており、全体と比べて12.4ポイント高くなっています。また、20歳代（46.9%）で全体より26.6ポイント、30歳代（63.4%）で全体より10.1ポイント低く、50歳代（68.1%）で全体よりやや低くなっています。



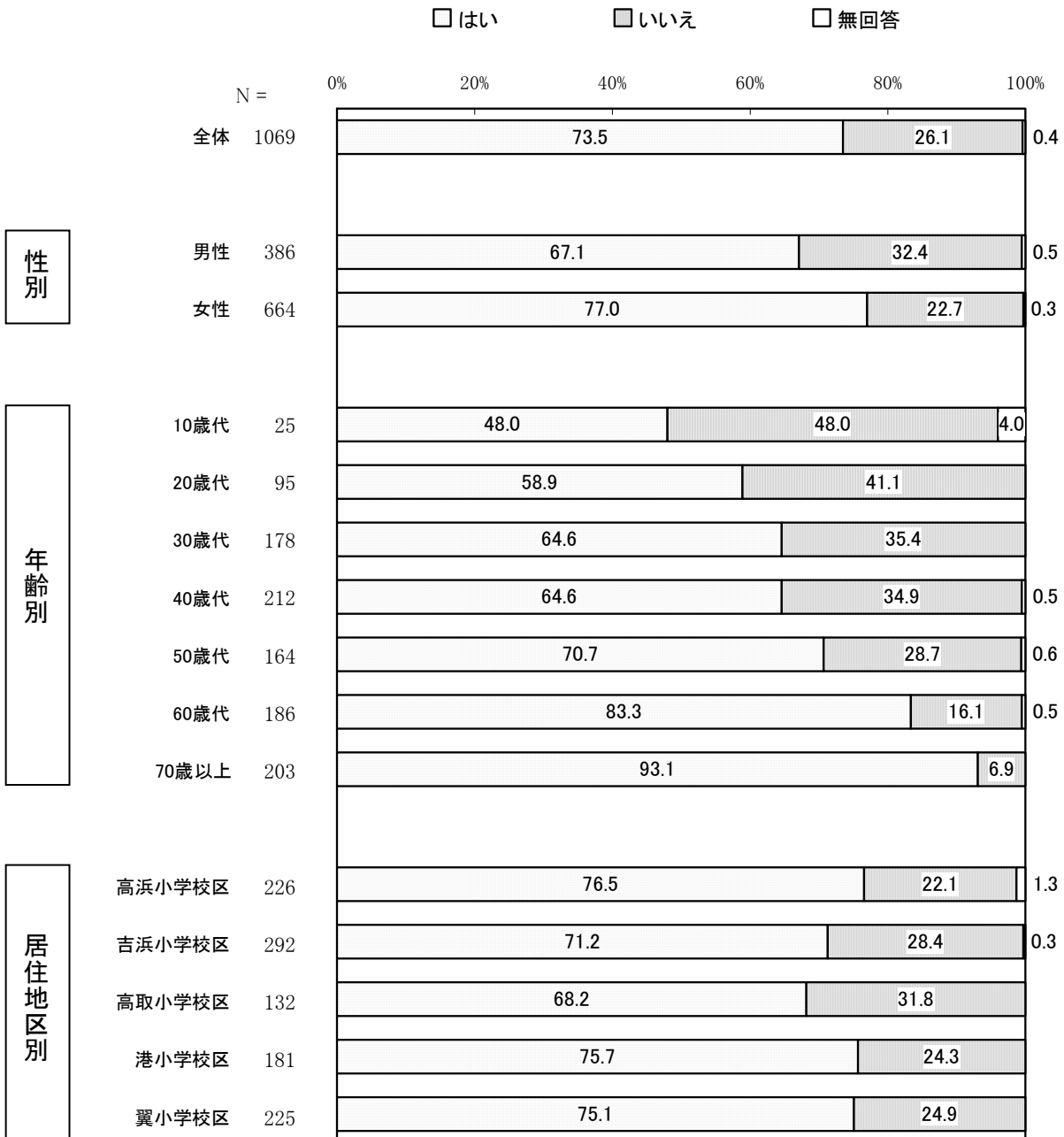


### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「かかりつけ医を持っている」市民の割合は、10歳代（48.0%⇒66.7%）で18.7ポイント増加し、40歳代（64.6%⇒73.5%）でやや増加している一方で、20歳代（58.9%⇒46.9%）で12.0ポイント減少しています。

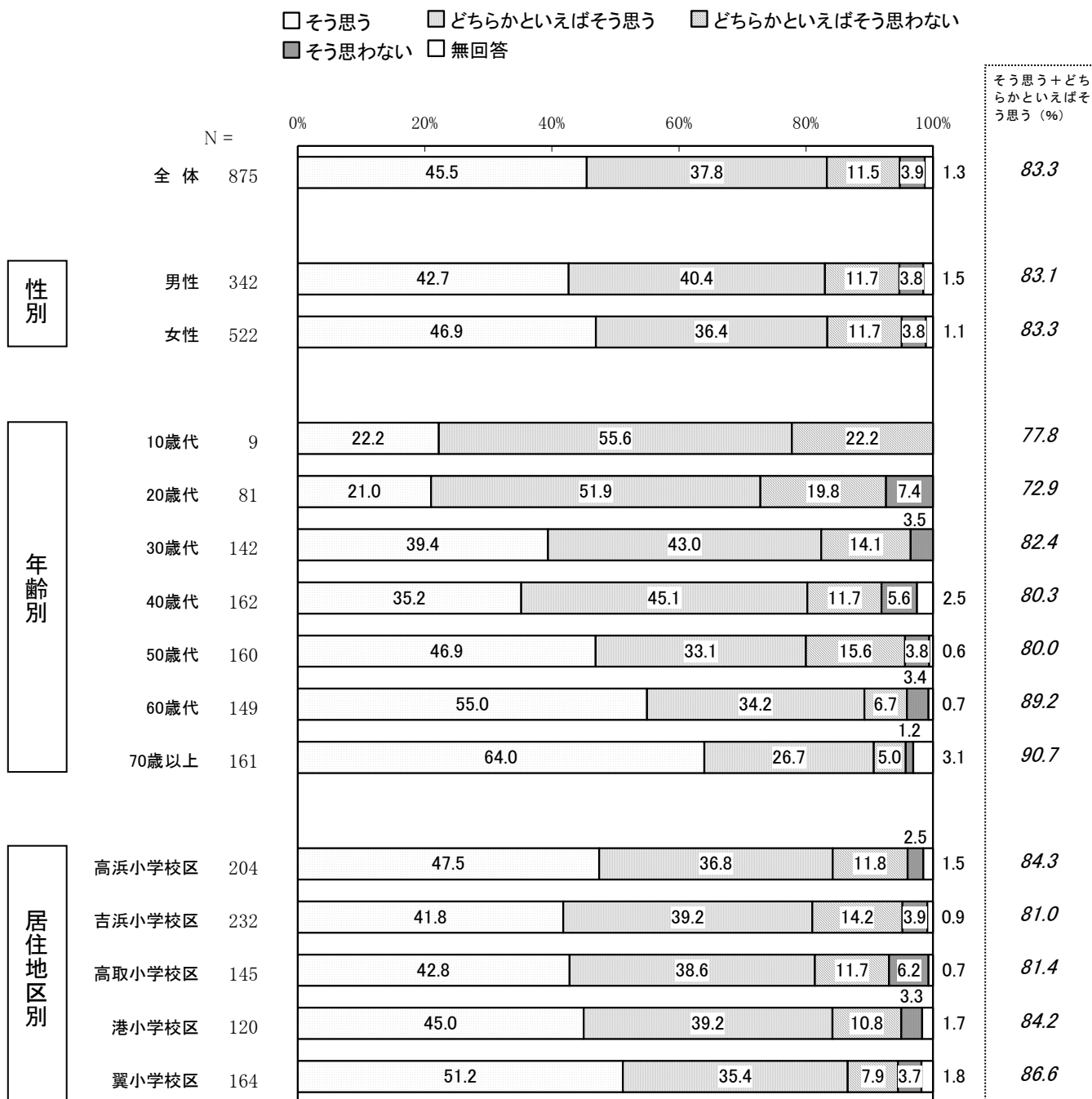
《参考：前回調査の結果（H25年度）》



問 22 今後も高浜市に長く住み続けたいと思う。

「今後も高浜市に長く住み続けたいと思う」市民の割合は、「そう思う」が45.5%、「どちらかといえばそう思う」が37.8%であり、合わせて83.3%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、60歳代(89.2%)、70歳以上(90.7%)で全体よりやや高くなっている一方で、20歳代(72.9%)で全体より10.4ポイント低くなっています。



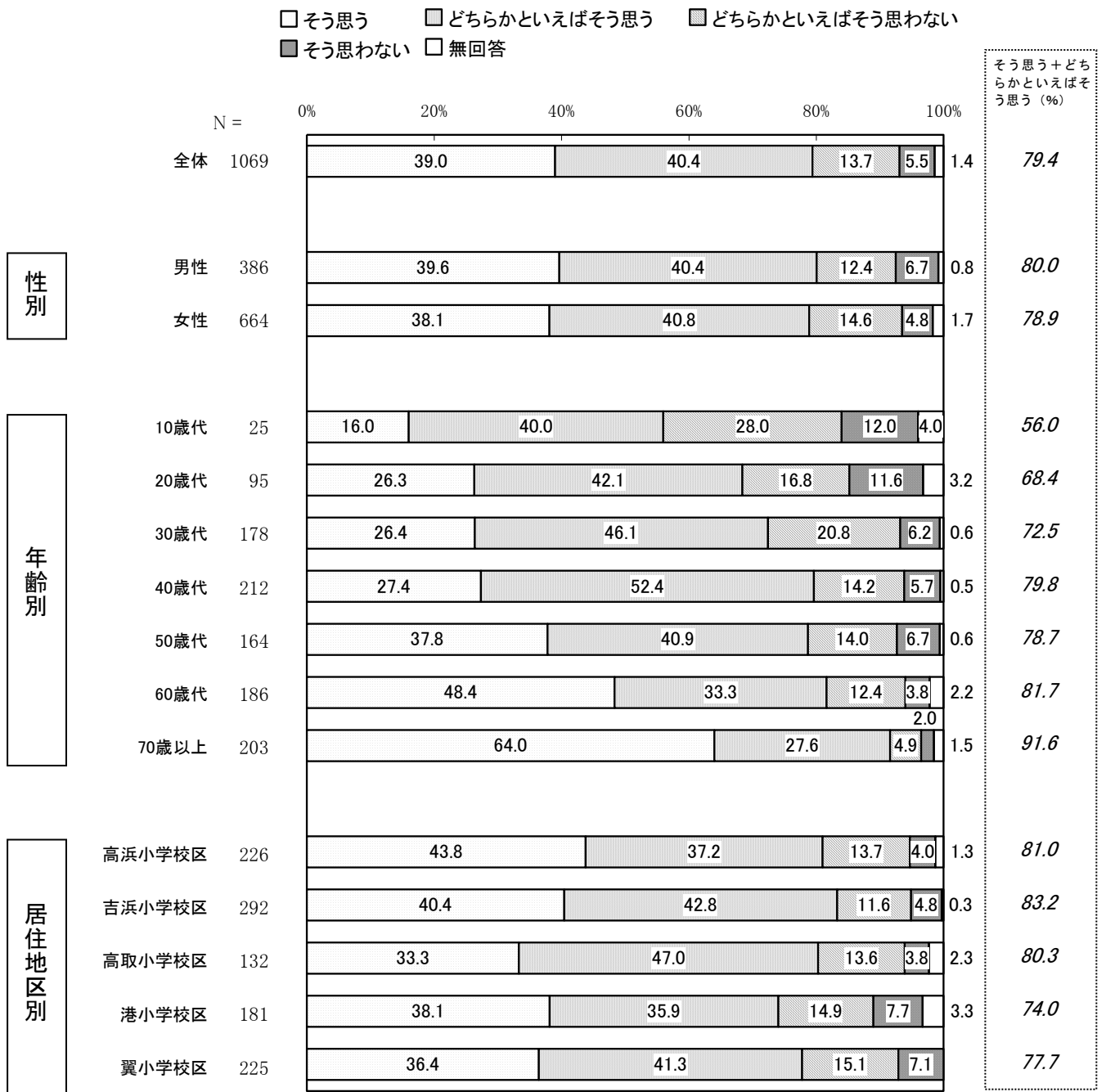
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、30歳代（72.5%⇒82.4%）でやや増加しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、港小学校区（74.0%⇒84.2%）で10.2ポイント増加しています。

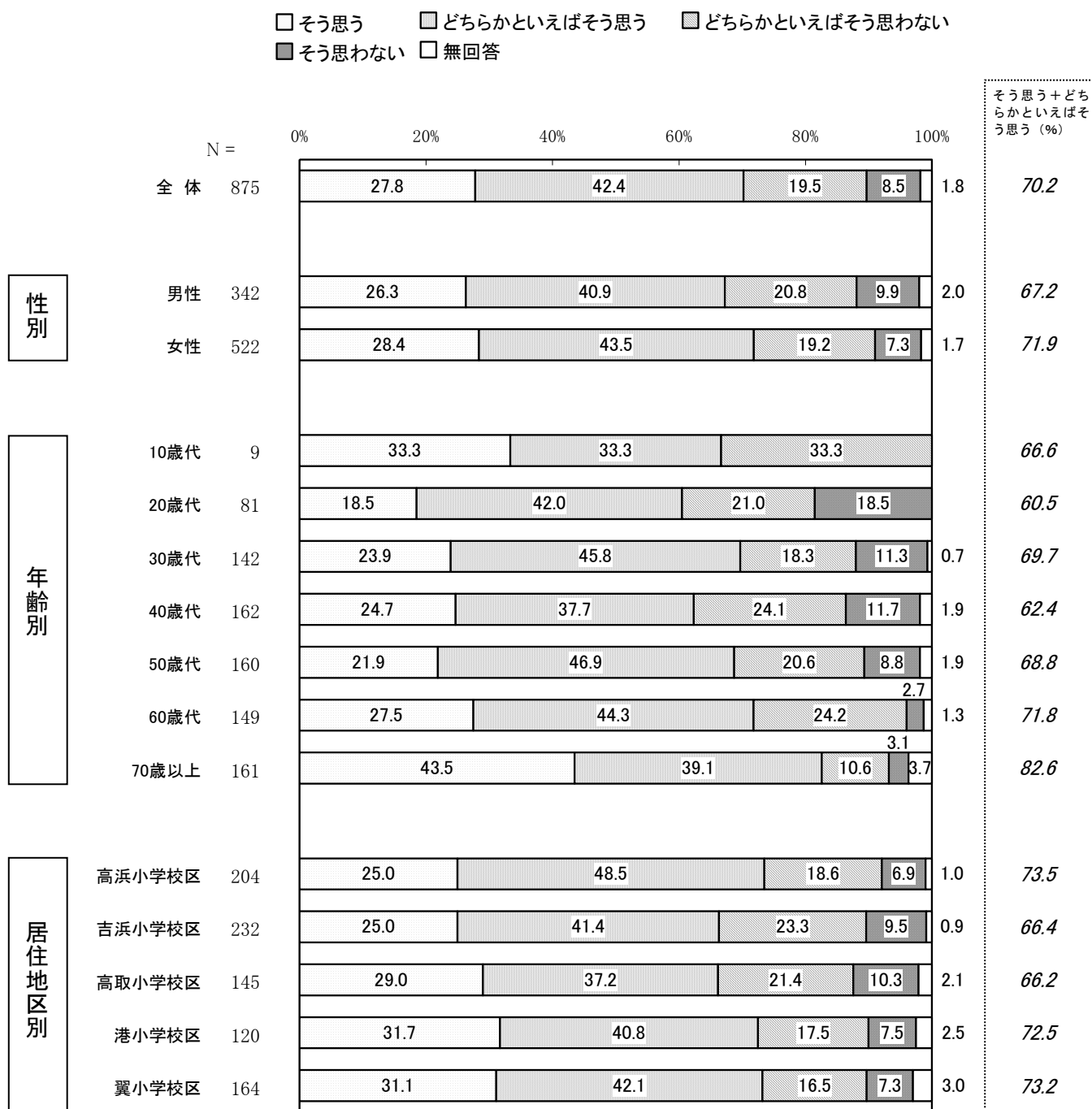
### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



### 問 23 高浜市に愛着や誇りを感じる。

「高浜市に愛着や誇りを感じる」市民の割合は、「そう思う」が27.8%、「どちらかといえばそう思う」が42.4%であり、合わせて70.2%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上(82.6%)で全体より12.4ポイント高くなっている一方で、20歳代(60.5%)、40歳代(62.4%)で全体よりやや低くなっています。



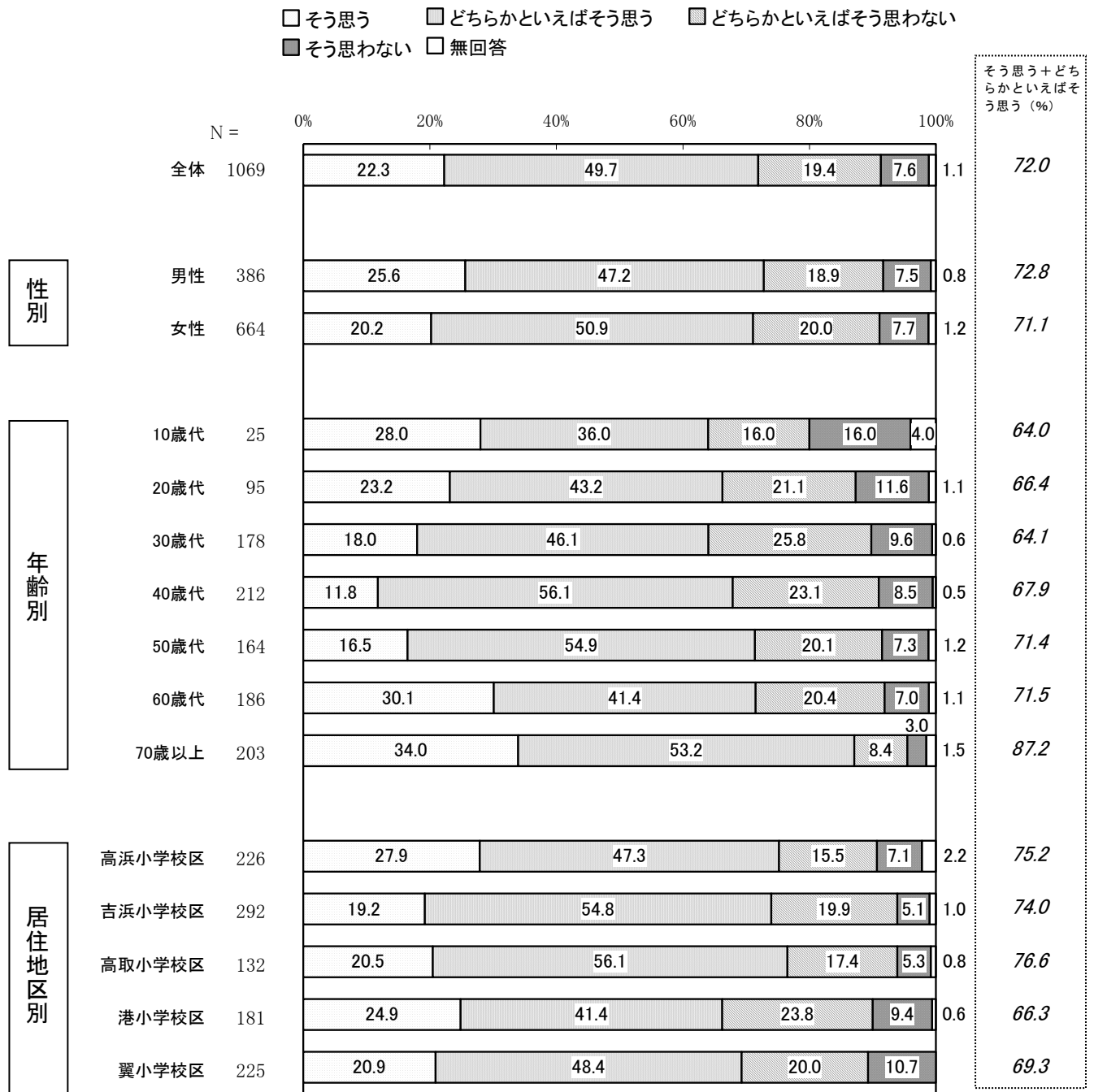
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、30歳代（64.1%⇒69.7%）でやや増加している一方で、20歳代（66.4%⇒60.5%）でやや減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、港小学校区（66.3%⇒72.5%）でやや増加している一方で、高取小学校区（76.6%⇒66.2%）で10.4ポイント減少し、吉浜小学校区（74.0%⇒66.4%）でやや減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

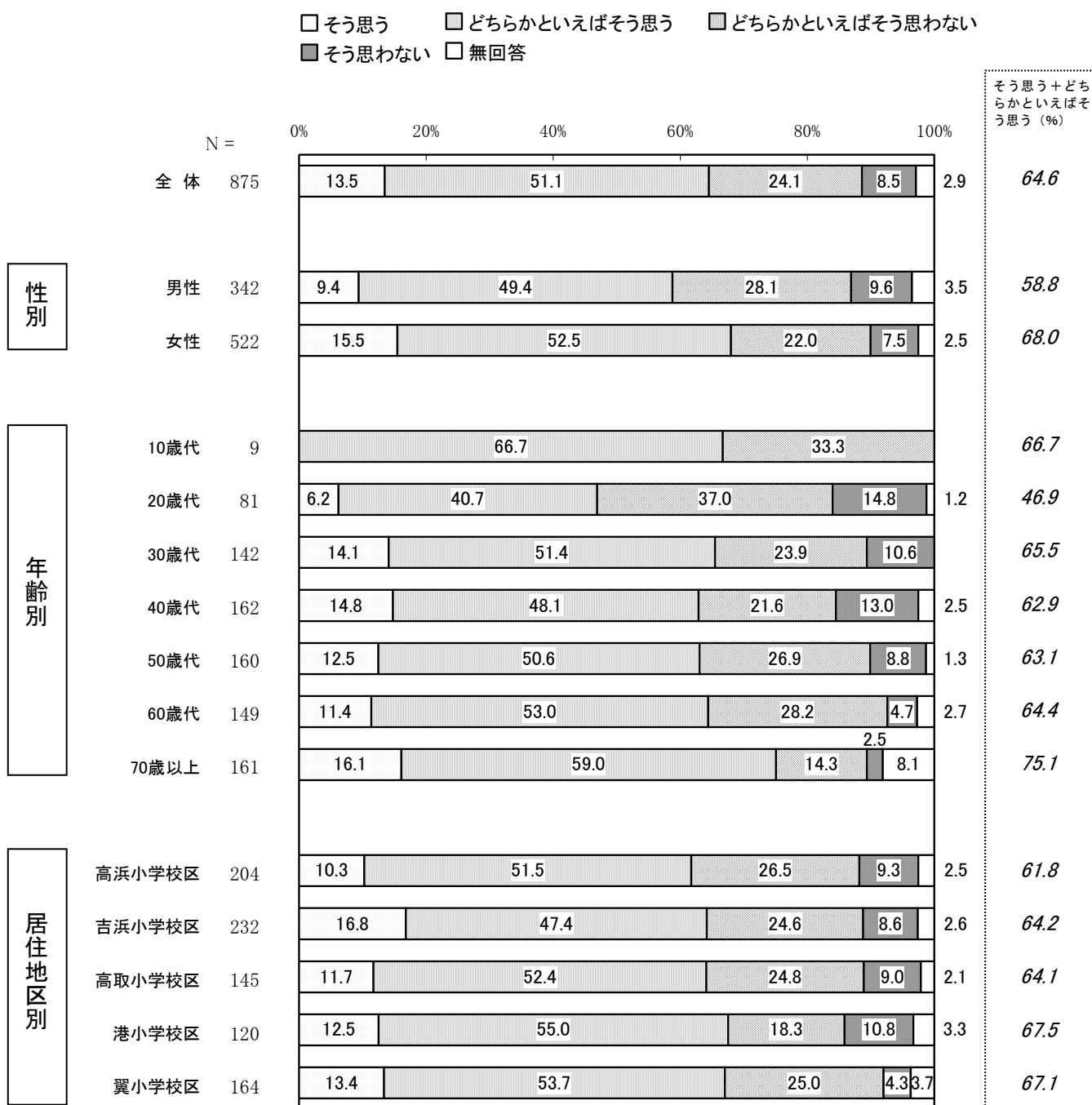


問 24 高浜市は、子どもを産み、育てやすいまちだと思う。

「子どもを産み、育てやすいまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が13.5%、「どちらかといえばそう思う」が51.1%であり、合わせて64.6%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（58.8%）で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（75.1%）で全体より10.5ポイント高くなっている一方、20歳代（46.9%）で全体より17.7ポイント低くなっています。



## 【前回調査との比較】

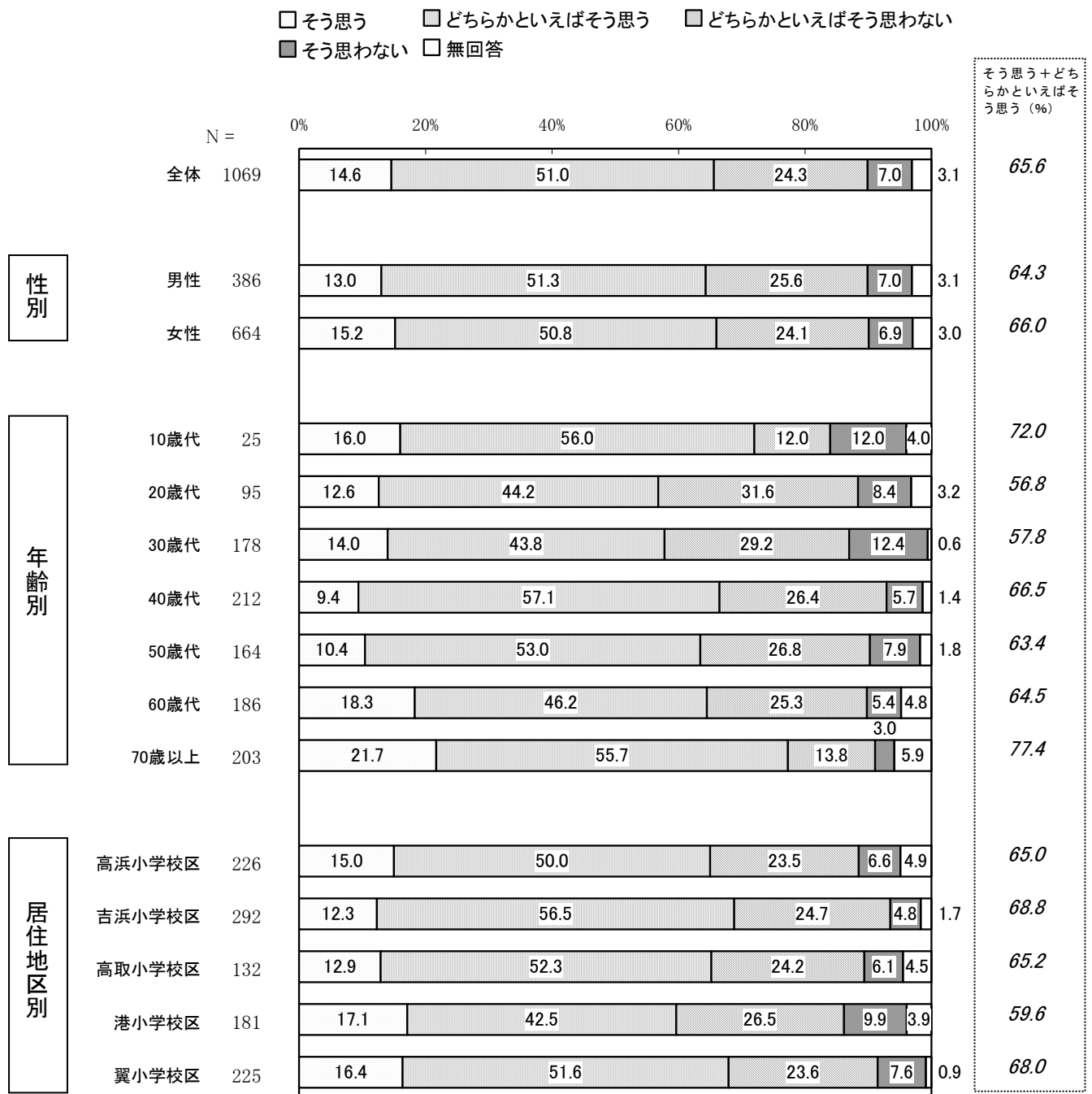
前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（64.3%⇒58.8%）でやや減少しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、30歳代（57.8%⇒65.5%）でやや増加している一方で、10歳代（72.0%⇒66.7%）、20歳代（56.8%⇒46.9%）でやや減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、港小学校区（59.6%⇒67.5%）でやや増加しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



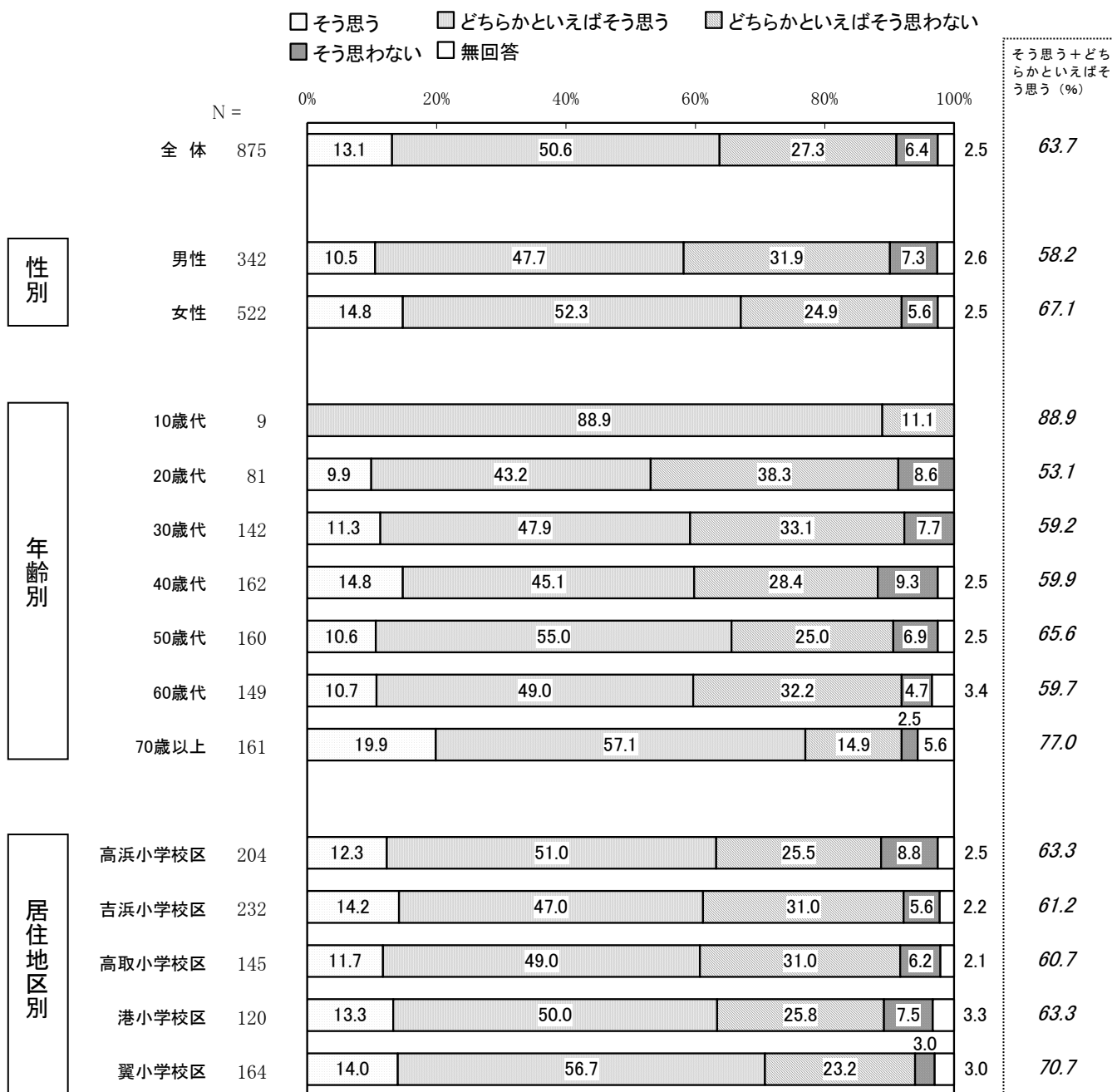
問 25 高浜市は、暮らしやすい環境が形成されているまちだと思う。

「暮らしやすい環境が形成されているまちだと思う」市民の割合は、「そう思う」が 13.1%、「どちらかといえばそう思う」が 50.6%であり、合わせて 63.7%となっています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（58.2%）で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（77.0%）で全体より 13.3ポイント高くなっている一方、20歳代（53.1%）で全体より 10.6ポイント低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、翼小学校区（70.7%）で全体よりやや高くなっています。





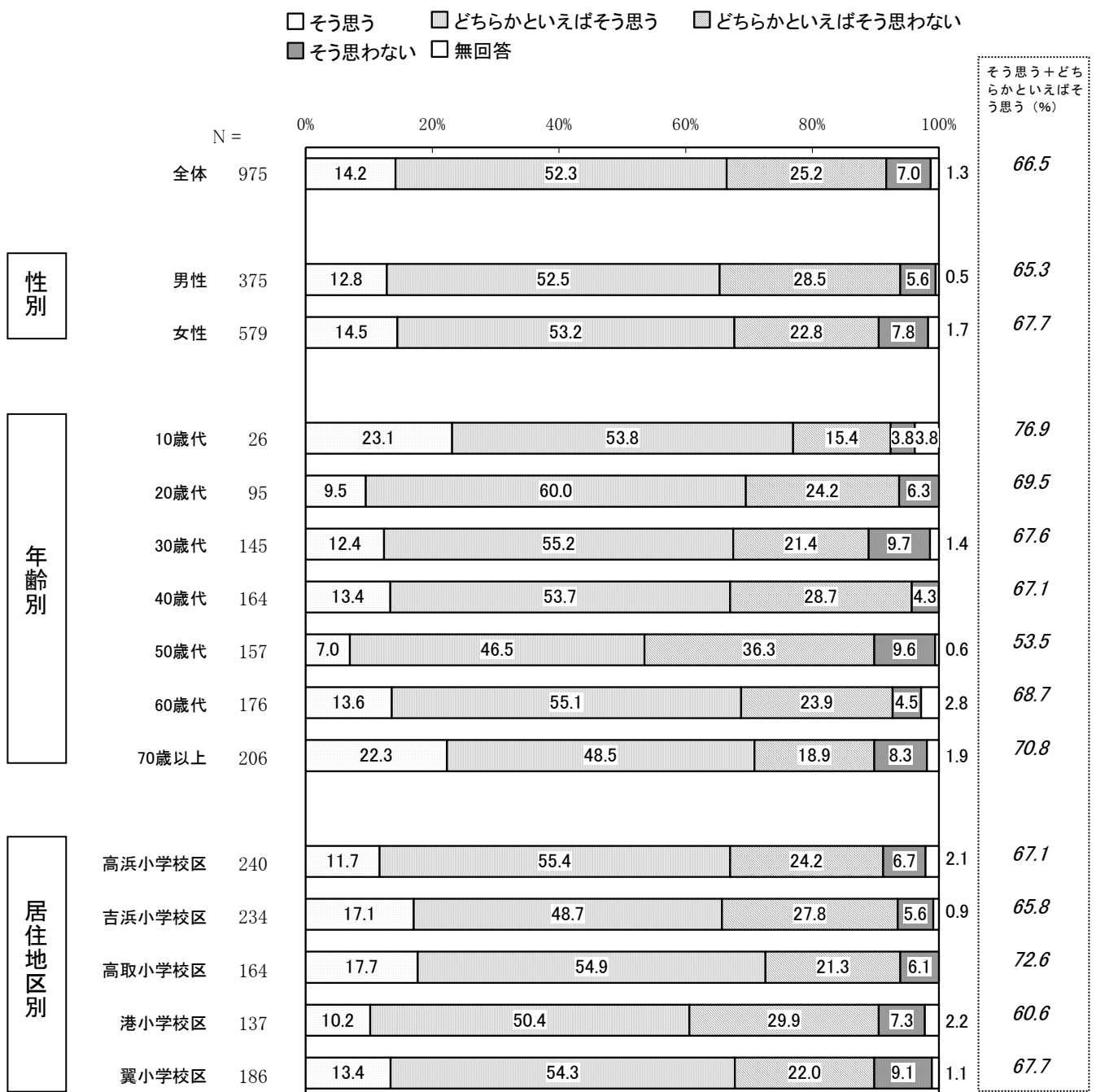
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、50歳代（53.5%⇒65.6%）で12.1ポイント増加し、70歳以上（70.8%⇒77.0%）でやや増加している一方で、20歳代（69.5%⇒53.1%）で16.4ポイント減少し、60歳代（68.7%⇒59.7%）でやや減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、高取小学校区（72.6%⇒60.7%）で11.9ポイント減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

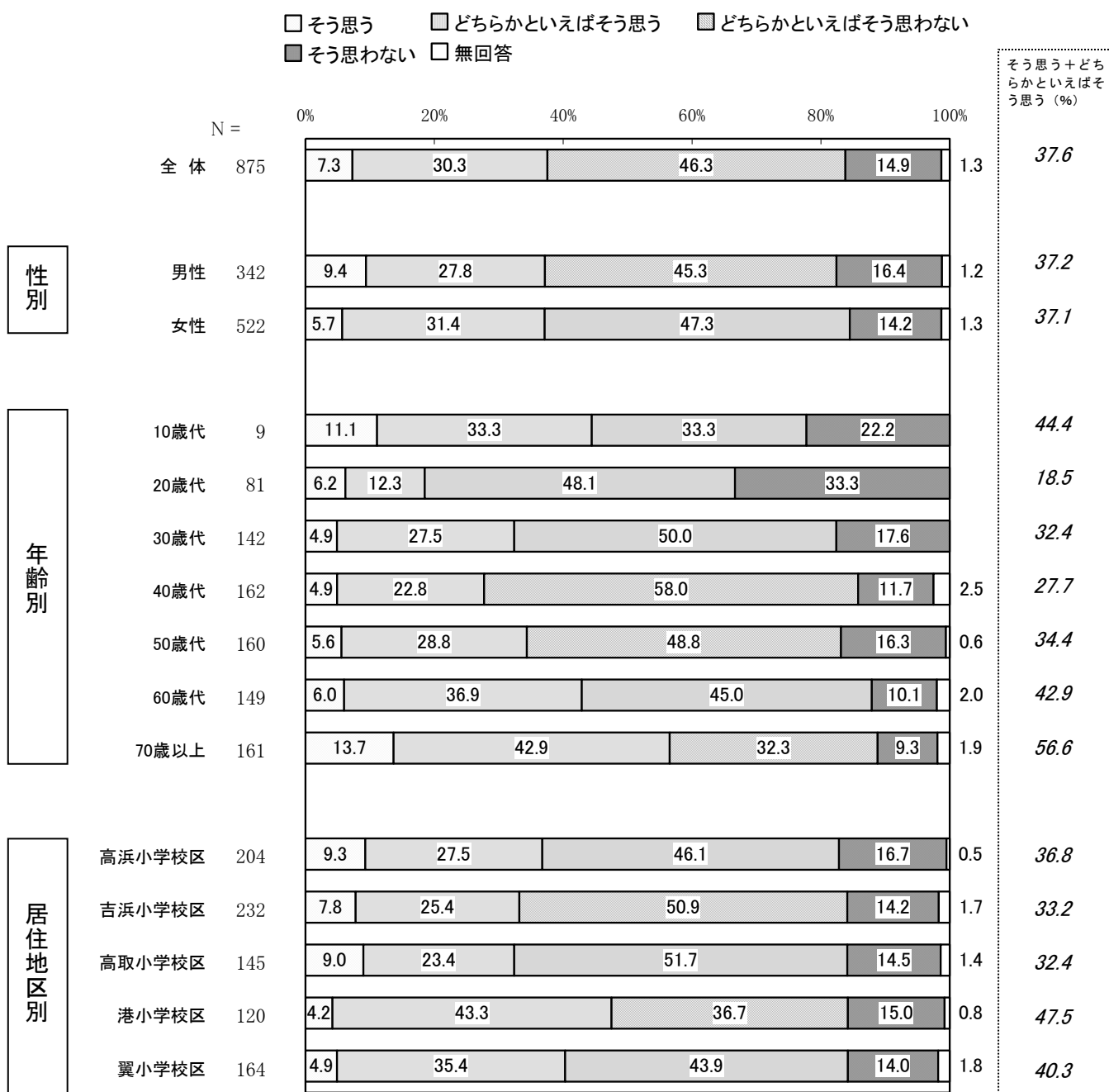


問 26 あなた自身、災害（地震や風水害など）への備えができていると思う。

「災害（地震や風水害など）への備えができていると思う」市民の割合は、「そう思う」が 7.3%、「どちらかといえばそう思う」が 30.3%であり、合わせて 37.6%となっています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（56.6%）で全体より 19.0ポイント高く、60歳代（42.9%）で全体よりやや高くなっている一方で、20歳代（18.5%）で全体より 19.1ポイント低く、40歳代（27.7%）、30歳代（32.4%）、で全体よりやや低くなっています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、港小学校区（47.5%）で全体よりやや高くなっている一方で、高取小学校区（32.4%）で全体よりやや低くなっています。



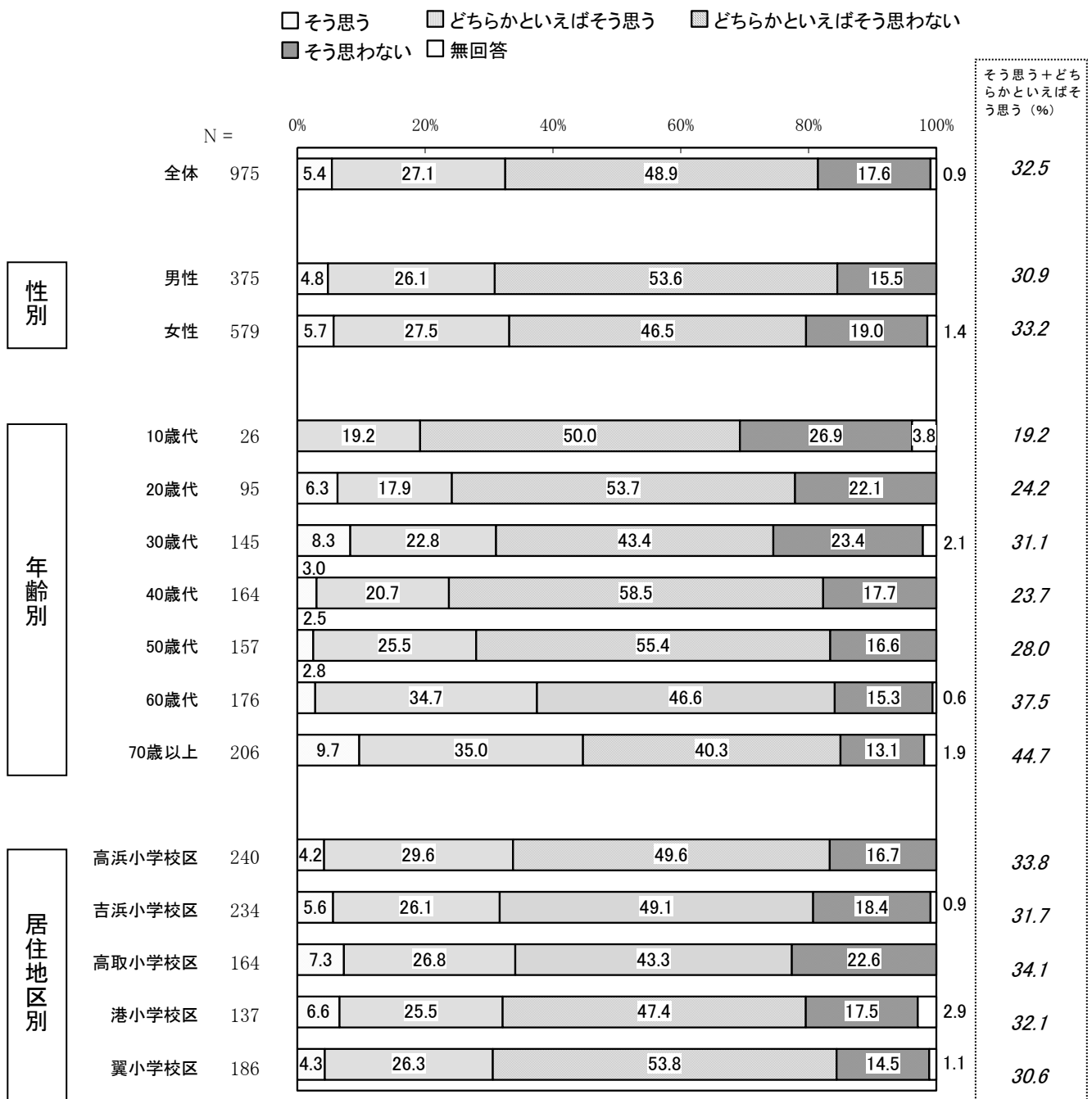
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「災害（地震や風水害など）への備えができていると思う」市民の割合は、5.1ポイント（32.5%⇒37.6%）増加しています。

年齢別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70歳以上（44.7%⇒56.6%）で11.9ポイント増加している一方で、20歳代（24.2%⇒18.5%）でやや減少しています。

居住地区別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、港小学校区（32.1%⇒47.5%）で15.4ポイント増加しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

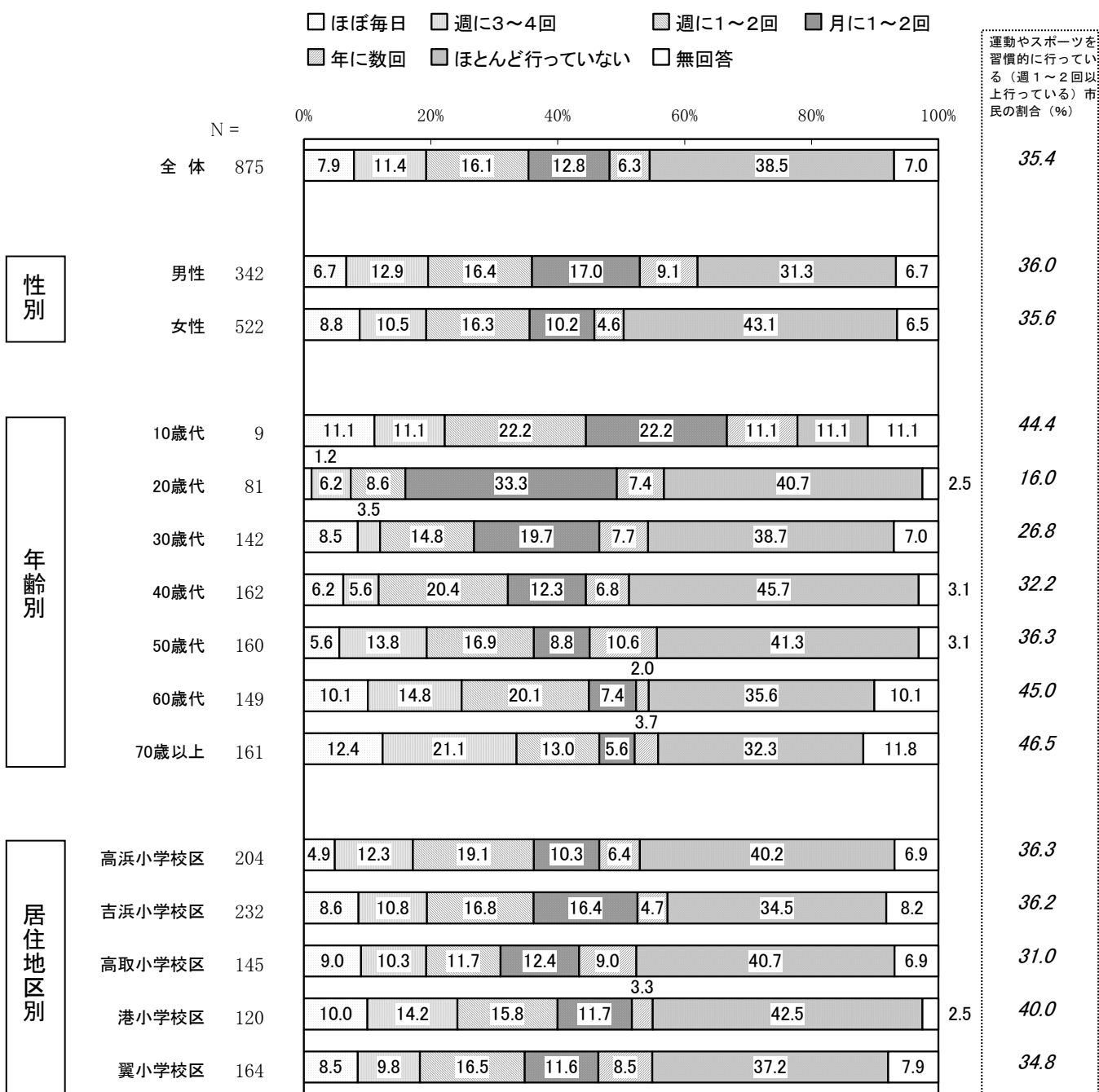


問 27 あなたは、運動やスポーツをどのくらいの頻度で行っていますか？  
 <1つに○印>

「運動やスポーツを行っている頻度」は、「ほとんど行っていない」の割合が 38.5%と最も高く、次いで「週に1～2回」の割合が 16.1%、「月に1～2回」の割合が 12.8%となっています。運動やスポーツに頻繁に取り組む習慣化していると判断できる週1～2回以上行っている市民の割合は、合わせて 35.4%となっています。

性別では、「ほとんど行っていない」の割合は、男性 (31.3%) で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、「ほぼ毎日」の割合は、20 歳代 (1.2%) で全体より 6.7 ポイント低くなっています。「週に3～4回」の割合は、70 歳代 (21.1%) で全体よりやや高くなっている一方で、20 歳代 (6.2%)、30 歳代 (3.5%)、40 歳代 (5.6%) で全体よりやや低くなっています。全般的に、60 歳代や 70 歳以上で運動やスポーツを習慣的に行っている割合が比較的高い一方で、20 歳代や 30 歳代では低くなっています。



## 【前回調査との比較】

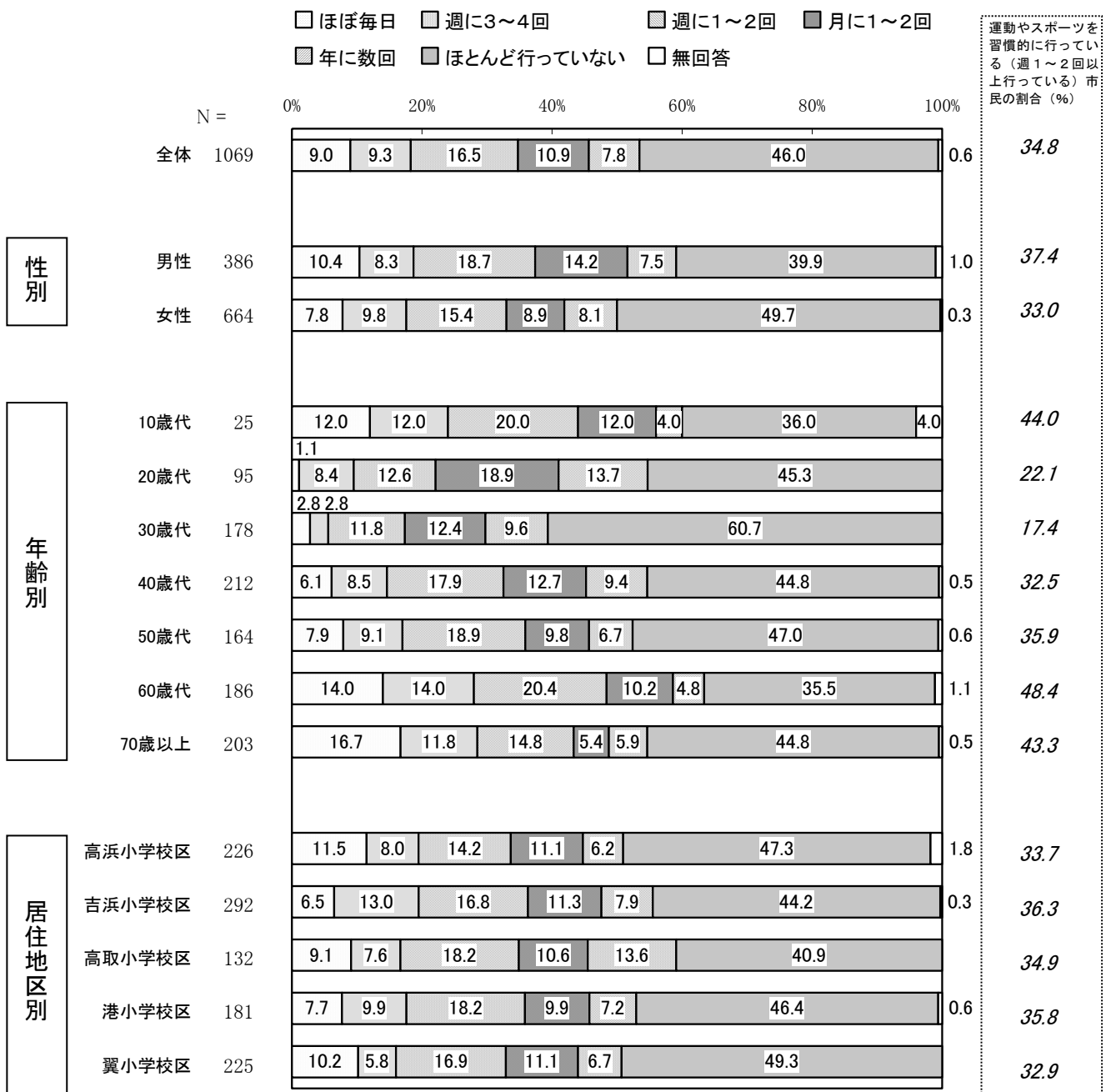
前回調査と比較すると、運動やスポーツに頻繁に取組み習慣化していると判断できる週1～2回以上行っている市民の割合（34.8%⇒35.4%）は、大きな変化は見られませんが、「ほとんど行っていない」の割合は、7.5ポイント（46.0%⇒38.5%）減少しています。

性別では、「ほとんど行っていない」の割合が、男性（39.9%⇒31.3%）、女性（49.7%⇒43.1%）とやや低くなっています。

年齢別では、「月に1～2回」の割合は、20歳代（18.9%⇒33.3%）で14.4ポイント増加し、「週に3～4回」の割合は70歳以上（11.8%⇒21.1%）でやや増加している一方で、「ほとんど行っていない」の割合は、30歳代（60.7%⇒38.7%）で22.0ポイント、70歳以上（44.8%⇒32.3%）で12.5ポイント減少しています。

居住地区別では、「ほとんど行っていない」の割合は、翼小学校区（49.3%⇒37.2%）で12.1ポイント、吉浜小学校区（44.2%⇒34.5%）で9.7ポイント、高浜小学校区で（47.3%⇒40.2%）で7.1ポイント減少しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》

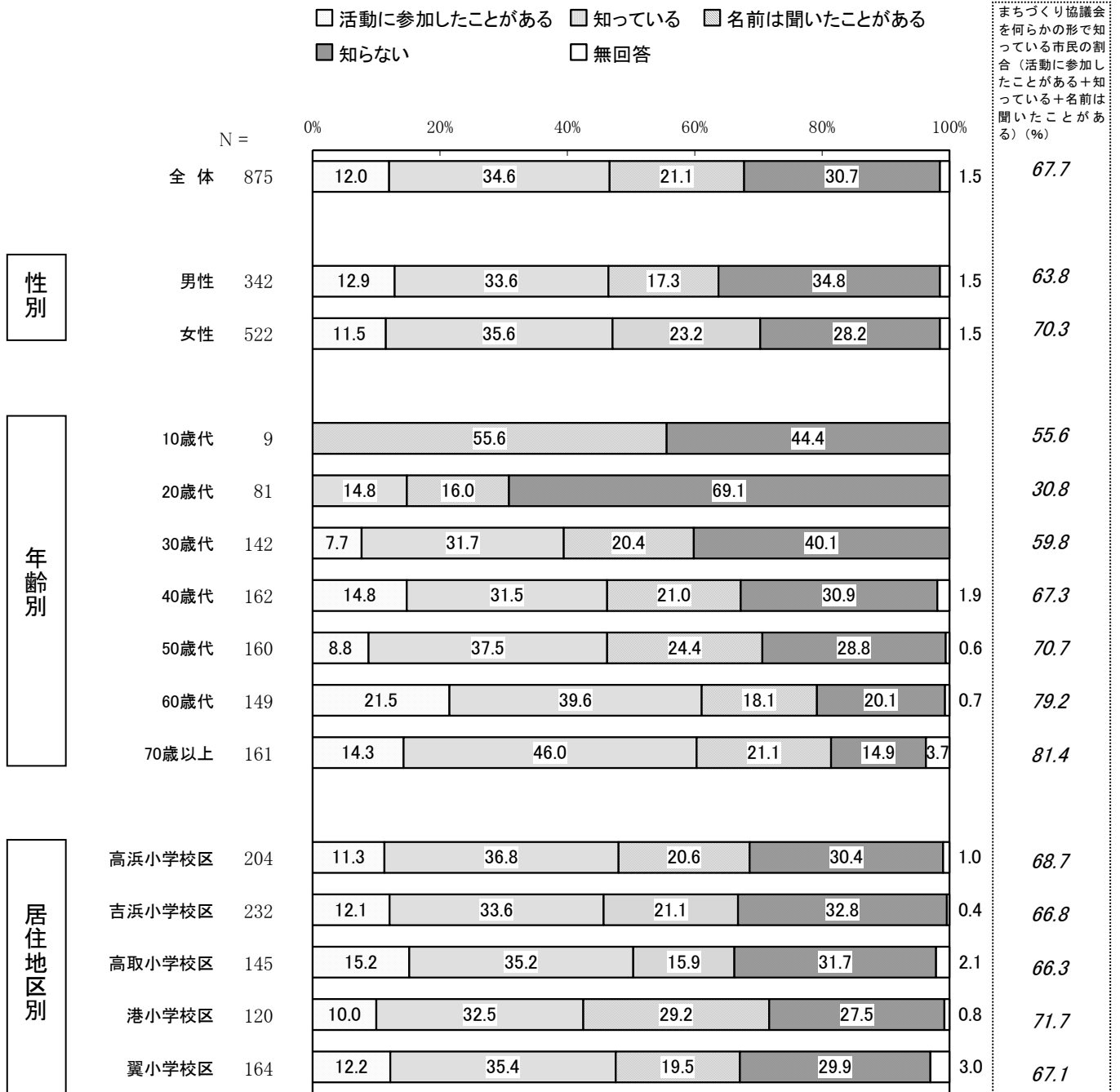


**問 28 あなたは、小学校区を単位としてまちづくり活動を行っている「まちづくり協議会」を知っていますか？ <1つに○印>**

「まちづくり協議会」について、「活動に参加したことがある」(12.0%)、「知っている」(34.6%)、「名前は聞いたことがある」(21.1%)を合わせると、まちづくり協議会を何らかの形で知っている割合は67.7%となっています。

年齢別では、「活動に参加したことがある」の割合は、60歳代(21.5%)で全体よりやや高くなっています。まちづくり協議会を何らかの形で知っている市民の割合は、20歳代から年齢層が上がるにつれて高くなっています。

居住地区別では、まちづくり協議会を何らかの形で知っている市民の割合に差は見られません。



## 【前回調査との比較】

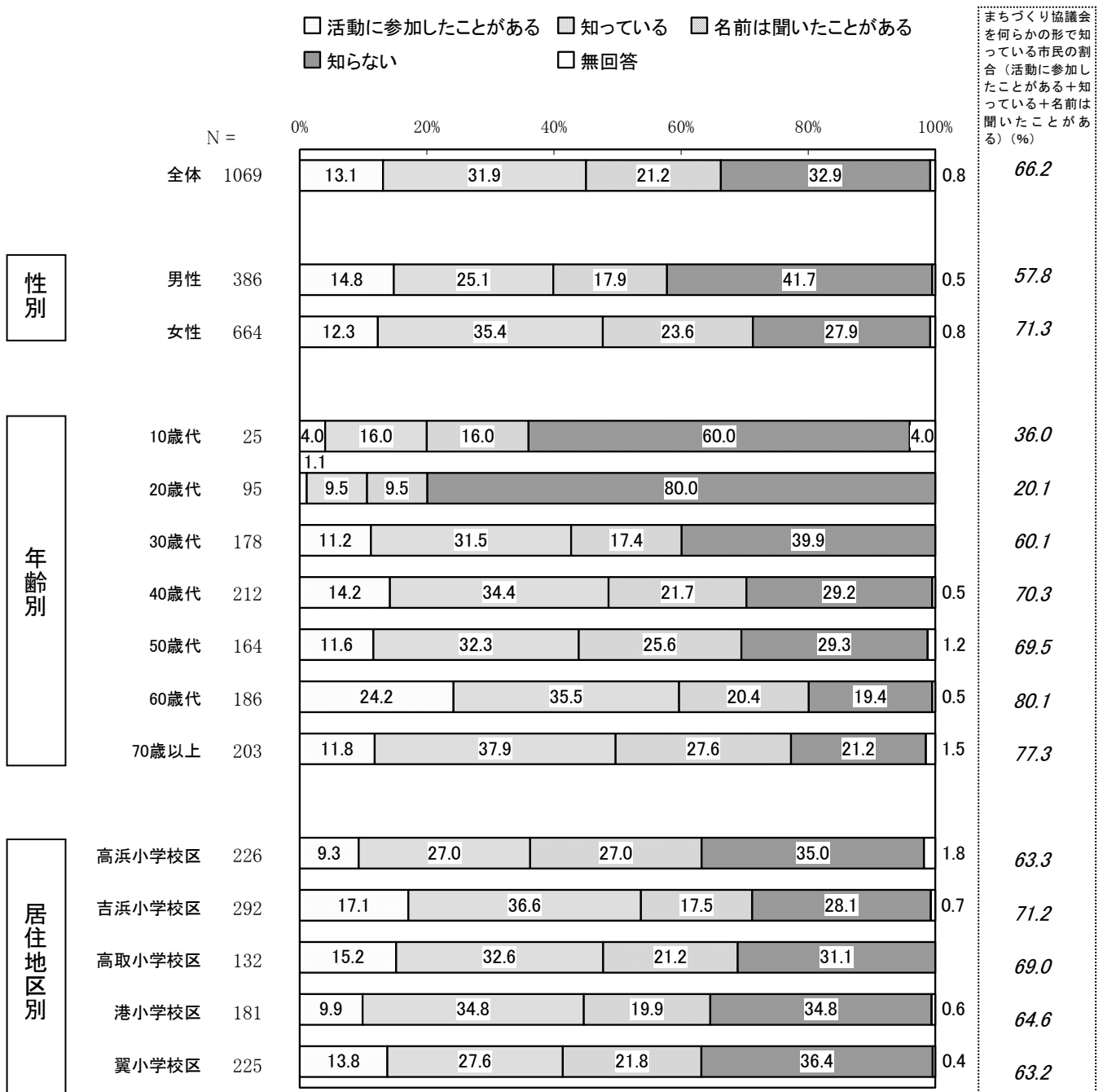
前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

性別では、まちづくり協議会を何らかの形で知っている市民の割合が、男性で（57.8%⇒63.8%）とやや増加しています。

年齢別では、まちづくり協議会を何らかの形で知っている市民の割合が、20歳代（20.1%⇒30.8%）で10.7ポイント増加し、20歳代でのまちづくり協議会の認知度が上がっています。

居住地区別では、「活動に参加したことがある」の割合が吉浜小学校区（17.1%⇒12.1%）とやや減少していますが、まちづくり協議会を何らかの形で知っている市民の割合が、高浜小学校区（63.3%⇒68.7%）、港小学校区（64.6%⇒71.7%）でやや増加しています。

### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



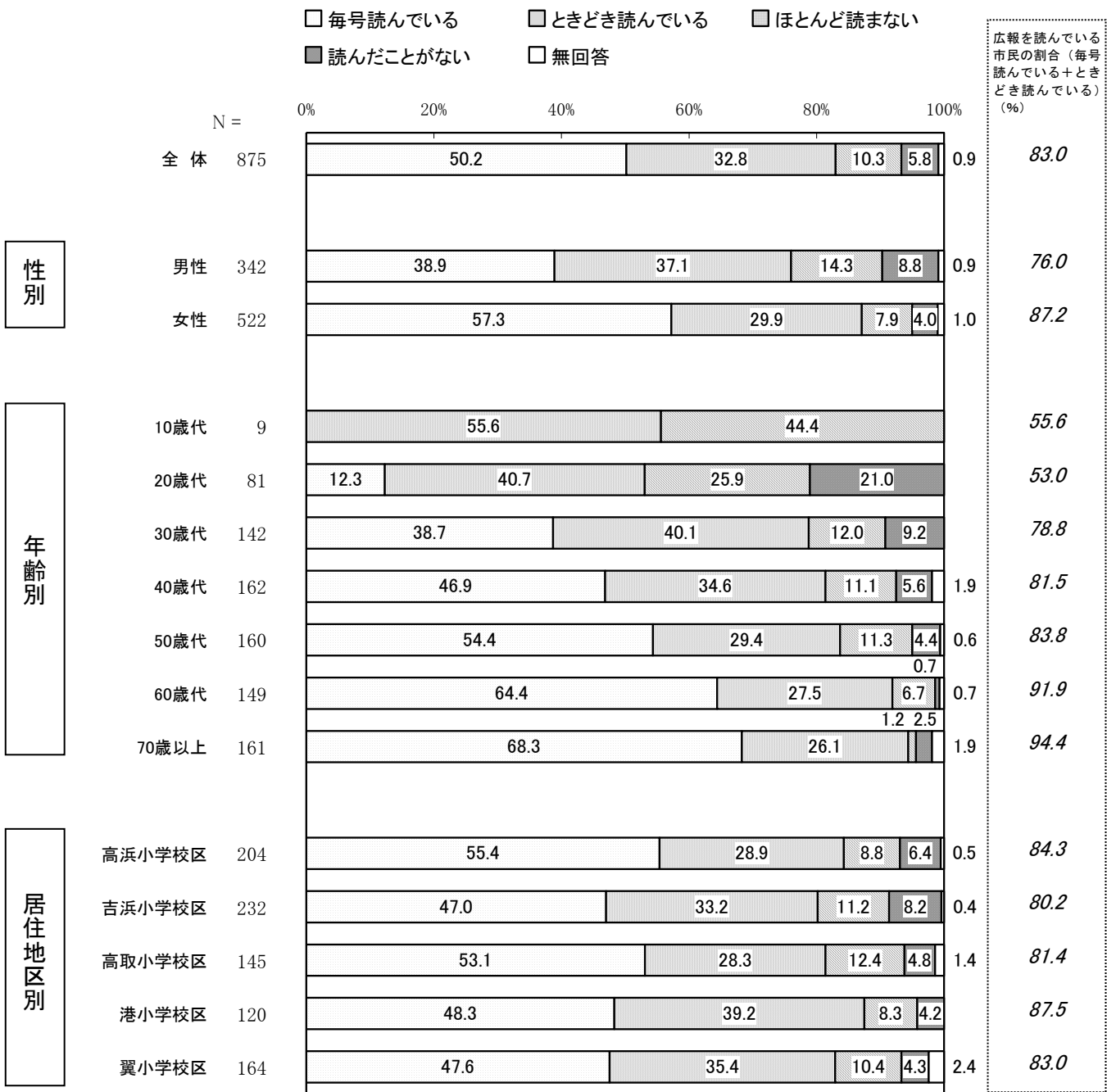
問 29 あなたは、「広報たかはま」（毎月1日号・15日号発行）を読んでいますか？  
 <1つに○印>

「広報たかはま」については、「毎号読んでいる」の割合が50.2%と過半数を占めており、「ときどき読んでいる」の割合32.8%と合わせると、広報を読んでいる市民の割合は8割以上にのぼります。

性別では、「毎号読んでいる」の割合は、男性（38.9%）で全体より11.3ポイント低く、女性（57.3%）で全体よりやや高くなっています。

年齢別では、広報を読んでいる市民の割合は、20歳代（53.0%）で最も低く、全体より30.0ポイント低くなっています。30歳代からは年齢層が上がるにつれて高くなる傾向が見られ、60歳以上では9割を超えています。

居住地区別では、広報を読んでいる市民の割合に差は見られません。





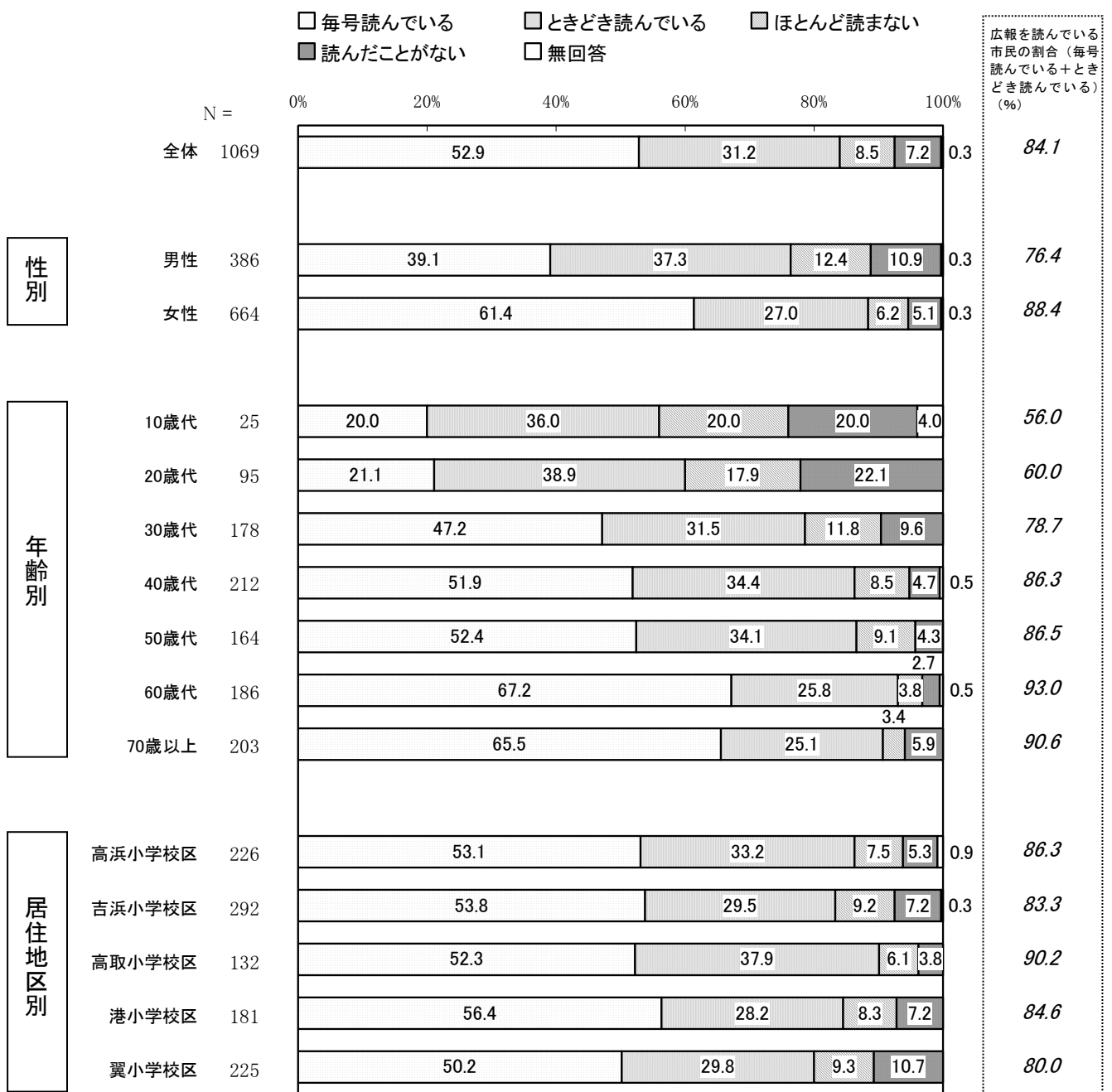
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

年齢別では、「ときどき読んでいる」の割合が30歳代（31.5%⇒40.1%）でやや増加している一方で、「毎号読んでいる」の割合が20歳代（21.1%⇒12.3%）、30歳代（47.2%⇒38.7%）、40歳代（51.9%⇒46.9%）でやや減少しています。また、広報を読んでいる市民の割合は、20歳代（60.0%⇒53.0%）で7.0ポイント減少しています。

居住地区別では、広報を読んでいる市民の割合が高取小学校区（90.2%⇒81.4%）で8.8ポイント減少しています。

## 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



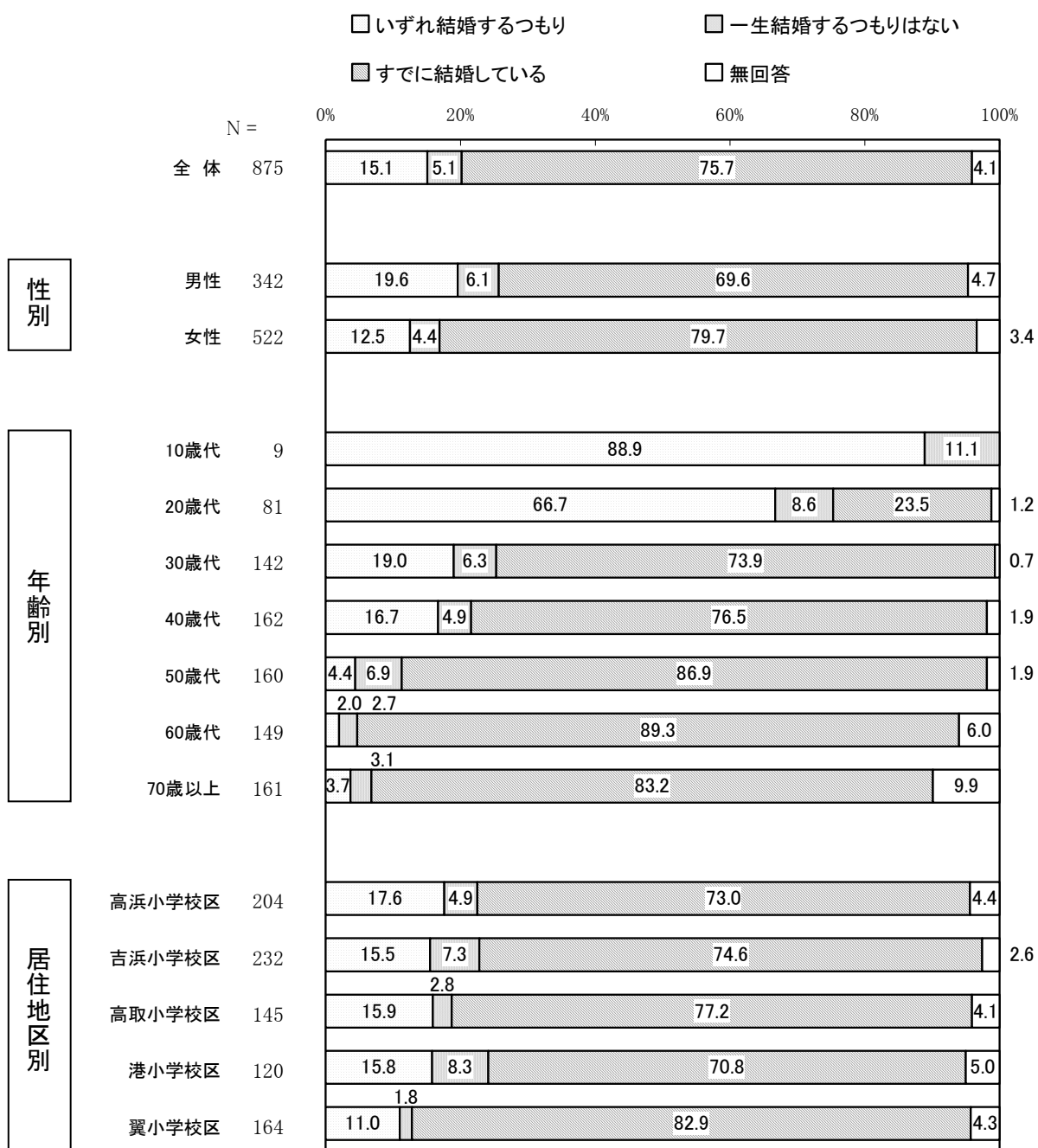
問 30 結婚に対する意識についてお聞きします。 <1つに○印>

「すでに結婚している」の割合が 75.7%と最も高く、次いで「いずれ結婚するつもり」の割合が 15.1%となっています。

性別では、「すでに結婚している」の割合は、男性（69.6%）で全体よりやや低くなっています。

年齢別では、「すでに結婚している」の割合が 20 歳代（23.5%）から 30 歳代（73.9%）と大幅に増加しています。

居住地区別では、「すでに結婚している」の割合が、翼小学校区（82.9%）で、全体よりやや高くなっています。



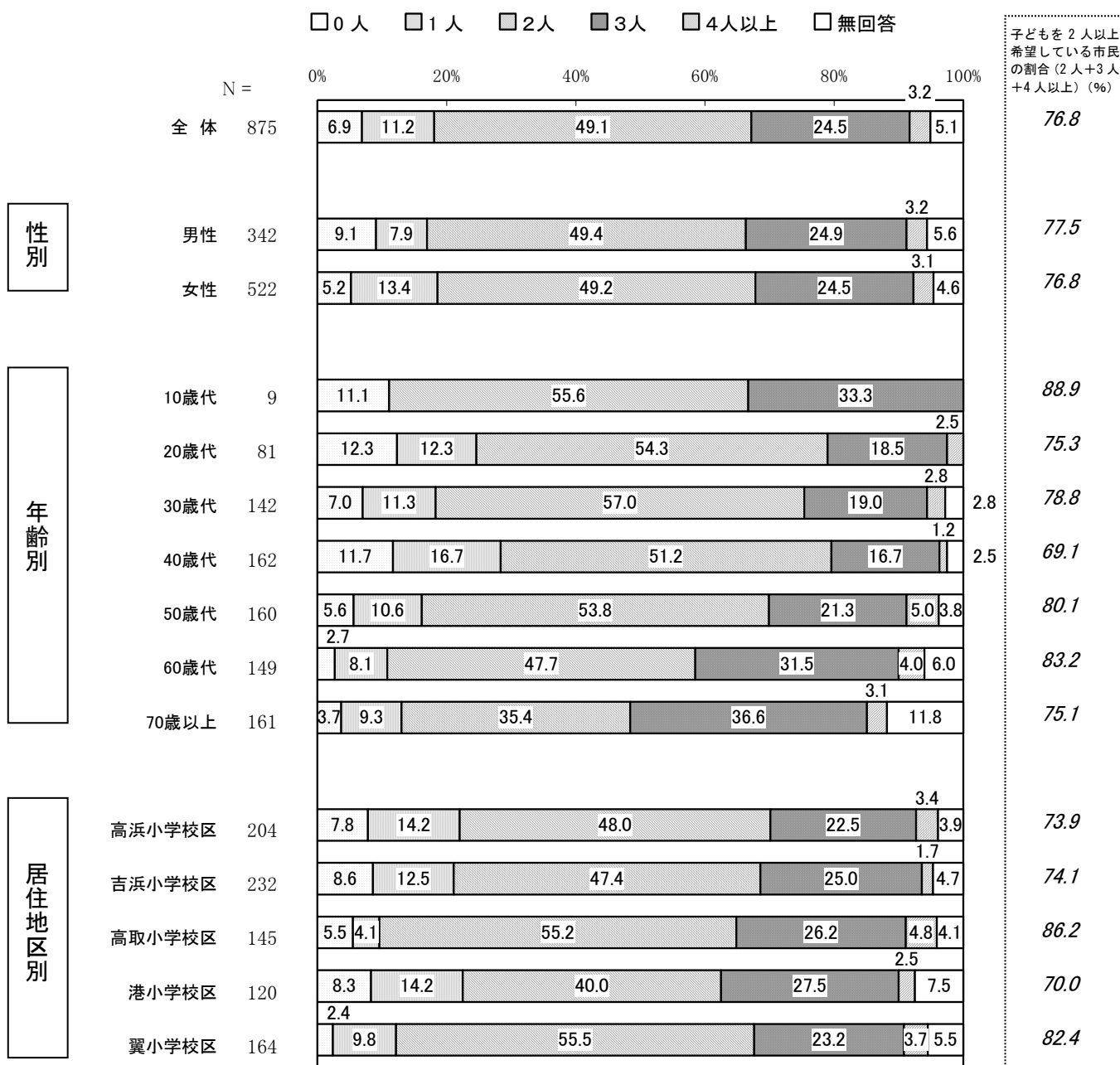
【前回調査なし】

問 31 子どもについての希望をお聞きます。子どもは何人くらいほしいですか。  
 (すでにお子さんのいる方はそのお子さんも含めてお答えください。)  
 <1つに○印>

「2人」の割合が49.1%と最も高く、次いで「3人」の割合が24.5%、「1人」の割合が11.2%となっており、「2人」以上を希望している人の割合は76.8%となっています。

年齢別では、「2人」以上を希望する人の割合は60歳代で83.2%と最も高く、次いで50歳代(80.1%)、30歳代(78.8%)となっている一方で、40歳代が69.1%と最も低くなっています。

居住地区別では、「2人」以上を希望する人の割合が、高取小学校区(86.2%)、翼小学校区(82.4%)と全体より高くなっている一方で、その他3小学区が全体よりやや低くなっています。



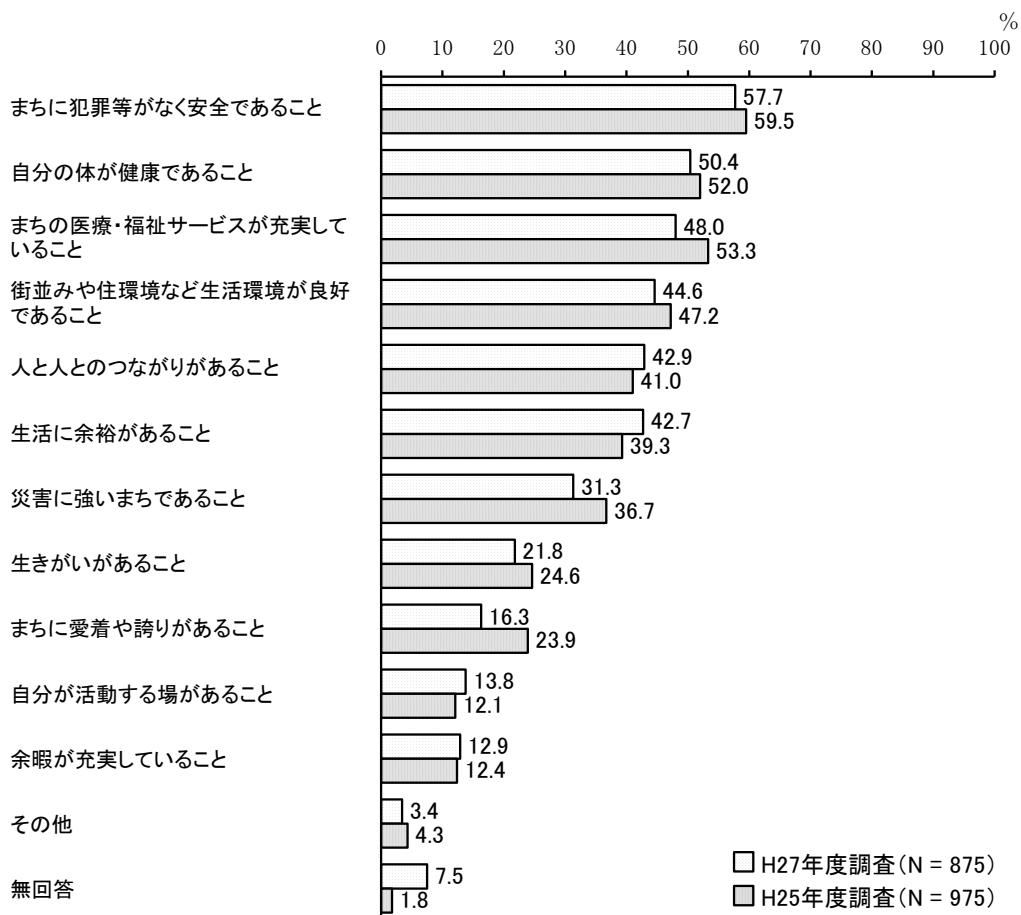
【前回調査なし】



## VI 高浜市に暮らす日常の「心地よさ」について（設問 32）

問 32 あなたが、高浜市に暮らす日常の「心地よさ」を実感するために、重要視するものは何ですか？（これが充実すれば「心地よさ」を感じるというものを選んでください。）＜5つまで○印＞

「高浜市に暮らす日常の「心地よさ」を実感するために、重要視するもの」として最も高いのは、「まちに犯罪等がなく安全であること」(57.7%)で、次いで、「自分の体が健康であること」(50.4%)、「まちの医療・福祉サービスが充実していること」(48.0%)といった医療・福祉や健康に関する事項が重要視されています。また、「街並みや住環境など生活環境が良好であること」(44.6%)や「人と人とのつながりがあること」(42.9%)、「生活に余裕があること」(42.7%)についても比較的高くなっています。



性別では、どちらとも「まちに犯罪等がなく安全であること」の割合が最も高くなっています。「まちの医療・福祉サービスが充実していること」及び「人と人とのつながりがあること」の割合では、女性の方が男性より10ポイント以上高くなっています。

年齢別では、20歳代や30歳代が「まちに犯罪等がなく安全であること」や「街並みや住環境など生活環境が良好であること」など、住環境といった日々の暮らしやすさを重要視しているのに対し、40歳代では「生活に余裕があること」の割合が高くなるなど、生活のゆとりを重要視するという傾向があります。50歳代以上では、「自分の体が健康であること」や「まちの医療・福祉サービスが充実していること」、「人と人とのつながりがあること」といった心身の充実ということを重要視している人の割合が高くなっています。

居住地区別では、翼小学校区で「街並みや住環境など生活環境が良好であること」(52.4%)が全体よりやや高くなっている一方で、港小学校区(35.0%)ではやや低くなっています。また、「まちの医療・福祉サービスが充実していること」では、港小学校区(57.5%)が全体よりやや高くなっています。居住地区による違いは若干ありますが、全般的に大きな差は見られません。

単位：%

区分	有効回答数(件)	まちに犯罪等がなく安全であること	人と人とのつながりがあること	自分が活動する場があること	余暇が充実していること	生きがいがあること	まちに愛着や誇りがあること	生活に余裕があること	街並みや住環境など生活環境が良好であること	災害に強いまちであること	まちに犯罪等がなく安全であること	まちの医療・福祉サービスが充実していること	自分の体が健康であること	その他	無回答
全体	875	42.9	13.8	12.9	21.8	16.3	42.7	44.6	31.3	57.7	48.0	50.4	3.4	7.5	
性別	男性	342	37.1	10.8	15.5	26.3	17.0	46.2	43.9	26.9	57.9	42.1	51.2	4.7	7.0
	女性	522	47.3	16.1	11.5	19.3	16.3	41.4	45.6	34.7	58.6	52.5	50.6	2.3	6.5
年齢別	10歳代	9	33.3		11.1	22.2	55.6	33.3	55.6		66.7	55.6	55.6		
	20歳代	81	35.8	11.1	22.2	14.8	16.0	46.9	63.0	42.0	71.6	38.3	30.9	4.9	6.2
	30歳代	142	37.3	7.0	12.0	14.1	23.2	45.8	55.6	35.9	69.0	50.7	36.6	4.2	5.6
	40歳代	162	35.8	11.1	11.7	18.5	11.1	51.2	49.4	38.3	67.9	48.8	48.1	3.7	6.8
	50歳代	160	46.9	13.8	10.0	26.9	13.1	49.4	49.4	33.8	65.0	43.1	58.8	2.5	1.3
	60歳代	149	55.0	18.8	14.8	28.9	12.8	50.3	33.6	25.5	51.7	51.0	67.1	2.7	4.0
	70歳以上	161	46.0	20.5	12.4	25.5	21.1	18.6	27.3	21.1	31.1	53.4	51.6	2.5	17.4
居住地区別	高浜小学校区	204	44.1	11.3	11.8	18.6	16.7	45.6	46.6	28.4	55.4	45.1	45.1	2.9	7.8
	吉浜小学校区	232	42.2	13.8	15.9	20.3	15.5	44.8	45.3	32.8	62.1	47.4	54.3	3.9	5.2
	高取小学校区	145	37.2	20.0	14.5	26.2	16.6	42.8	42.8	29.7	55.2	46.9	53.8	2.1	7.6
	港小学校区	120	47.5	13.3	10.8	27.5	23.3	44.2	35.0	30.8	57.5	57.5	57.5	4.2	4.2
	翼小学校区	164	46.3	12.8	11.0	21.3	12.8	37.2	52.4	36.0	59.8	48.2	44.5	3.7	9.1



## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「まちに愛着や誇りがあること」(23.9%⇒16.3%)、「災害に強いまちであること」(36.7%⇒31.3%)、「まちの医療・福祉サービスが充実していること」(53.3%⇒48.0%)、それぞれやや減少しています。

性別では、「人と人とのつながりがあること」の割合は、女性(39.4%⇒47.3%)でやや増加しています。

年齢別では、「人と人とのつながりがあること」の割合は、50歳代(30.6%⇒46.9%)で16.3ポイント増加しています。また、「まちに犯罪等がなく安全であること」の割合は、20歳代(57.9%⇒71.6%)で13.7ポイント増加している一方で、70歳以上(44.2%⇒31.1%)で13.1ポイント減少しています。

居住地区別では、「まちの医療・福祉サービスが充実していること」の割合が港小学校区(44.5%⇒57.5%)で13.0ポイント増加しています。「人と人とのつながりがあること」の割合は、翼小学校区(36.6%⇒46.3%)でやや増加しています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	人と人とのつながりがあること	自分が活動する場があること	余暇が充実していること	生きがいがあること	まちに愛着や誇りがあること	生活に余裕があること	環境が良好であること	街並みや住環境など生活環境が良好であること	災害に強いまちであること	まちに犯罪等がなく安全であること	まちの医療・福祉サービスが充実していること	自分の体が健康であること	その他	無回答
全体	975	41.0	12.1	12.4	24.6	23.9	39.3	47.2	36.7	59.5	53.3	52.0	4.3	1.8	
性別	男性	375	43.7	11.7	14.1	24.3	25.9	41.3	49.3	32.3	64.0	49.9	51.2	4.8	0.5
	女性	579	39.4	12.1	11.2	25.0	22.3	38.3	46.3	40.4	57.3	56.3	52.3	3.8	2.3
年齢別	10歳代	26	50.0	19.2	11.5	19.2	30.8	15.4	46.2	26.9	53.8	50.0	26.9		3.8
	20歳代	95	37.9	14.7	21.1	18.9	33.7	40.0	66.3	46.3	57.9	50.5	27.4	6.3	
	30歳代	145	38.6	7.6	12.4	11.7	24.1	35.9	60.0	50.3	73.1	57.9	39.3	4.1	1.4
	40歳代	164	38.4	8.5	6.7	18.3	18.9	42.1	54.9	42.7	69.5	61.6	50.0	3.0	1.2
	50歳代	157	30.6	9.6	10.2	30.6	16.6	49.0	49.0	37.6	64.3	49.0	61.1	3.8	1.3
	60歳代	176	45.5	11.9	13.1	31.8	21.0	43.8	40.9	23.9	54.5	54.0	64.8	4.0	0.6
	70歳以上	206	49.5	18.0	14.1	31.6	30.1	31.6	27.2	30.1	44.2	47.6	59.2	5.3	4.9
居住地区別	高浜小学校区	240	40.8	12.1	13.3	25.0	22.5	40.4	42.9	33.3	55.8	52.1	55.4	5.4	1.3
	吉浜小学校区	234	41.0	10.3	12.8	26.1	26.1	38.5	49.6	38.0	58.1	54.7	51.3	3.0	1.3
	高取小学校区	164	44.5	14.6	12.8	22.6	27.4	34.1	48.8	34.8	62.2	54.9	47.6	3.7	1.2
	港小学校区	137	43.8	16.1	10.9	27.0	22.6	35.8	42.3	41.6	62.8	44.5	56.9	6.6	2.2
	翼小学校区	186	36.6	9.1	11.3	22.0	21.5	45.7	52.2	38.2	61.8	57.5	49.5	2.7	3.2

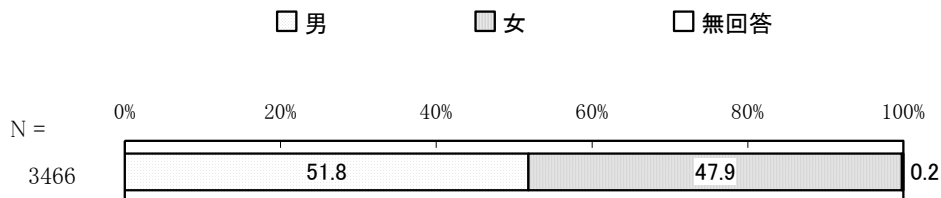


## Ⅶ 児童・生徒の意識や行動に関するアンケート

### 1 回答者属性

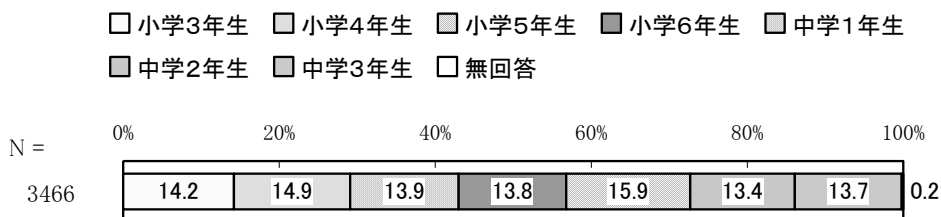
#### ① 性別（設問1）

「男」の割合が51.8%、「女」の割合が47.9%となっています。



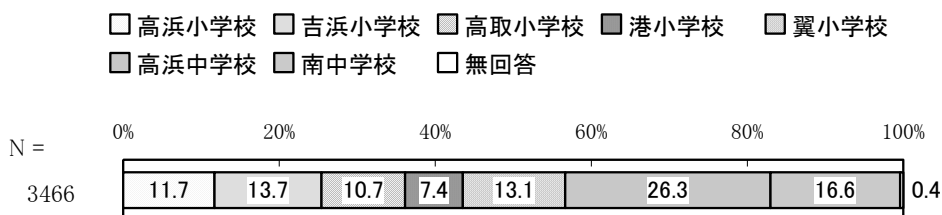
#### ② 学年（設問2）

「中学1年生」の割合が15.9%と最も高く、次いで「小学4年生」の割合が14.9%、「小学3年生」の割合が14.2%となっています。



#### ③ 小学校・中学校（設問3）

「高浜中学校」の割合が26.3%と最も高く、次いで「南中学校」の割合が16.6%、「吉浜小学校」の割合が13.7%となっています。

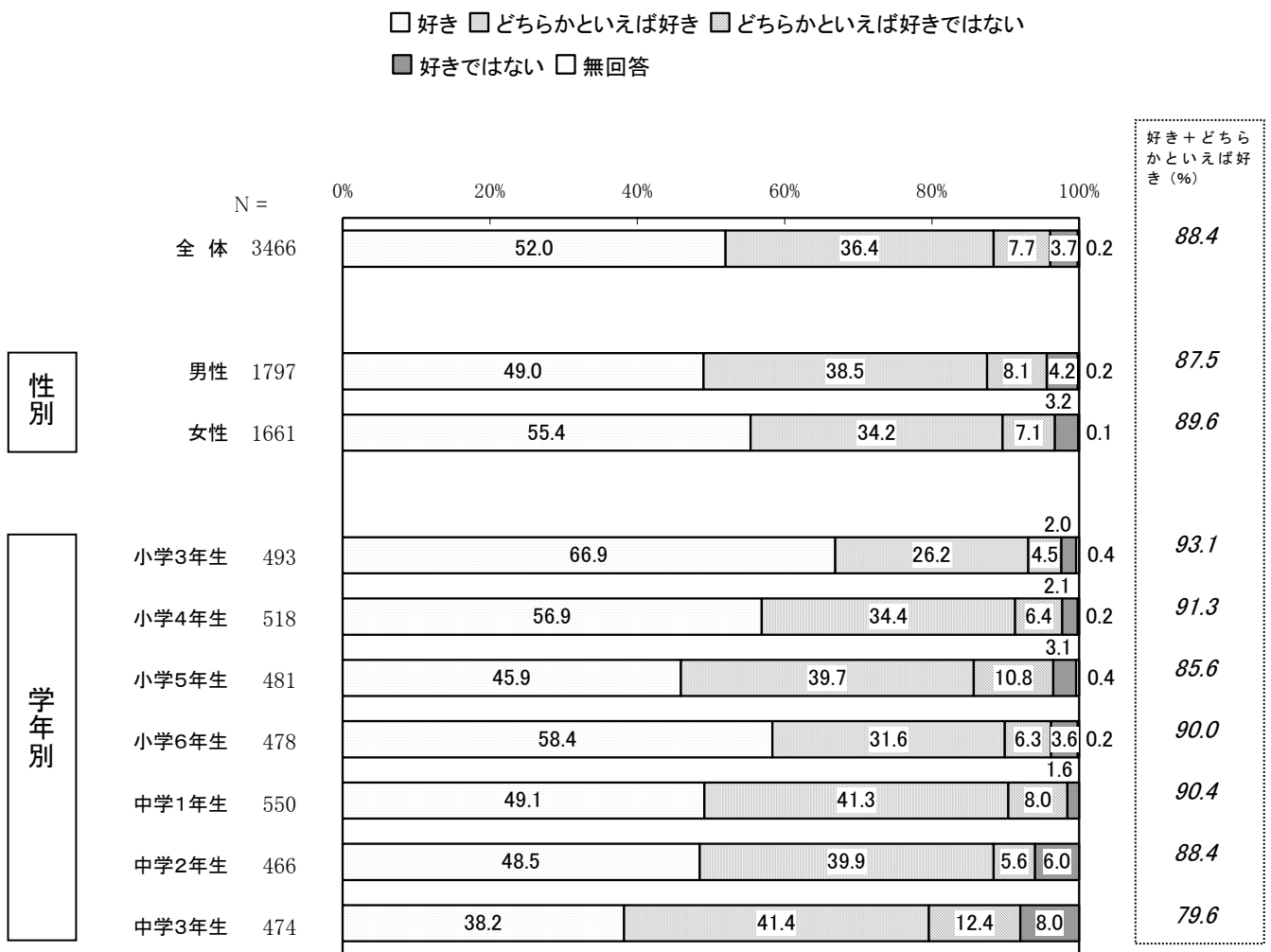


## 2 児童・生徒の意識（設問4～11）

### 問4 あなたは、学校が好きですか。

「学校が好き」という児童・生徒の割合は、「好き」が 52.0%、「どちらかといえば好き」が 36.4%であり、合わせて 88.4%となっています。

学年別では、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合は、小学3年生（93.1%）が最も高く、中学3年生（79.6%）が最も低い割合となっています。



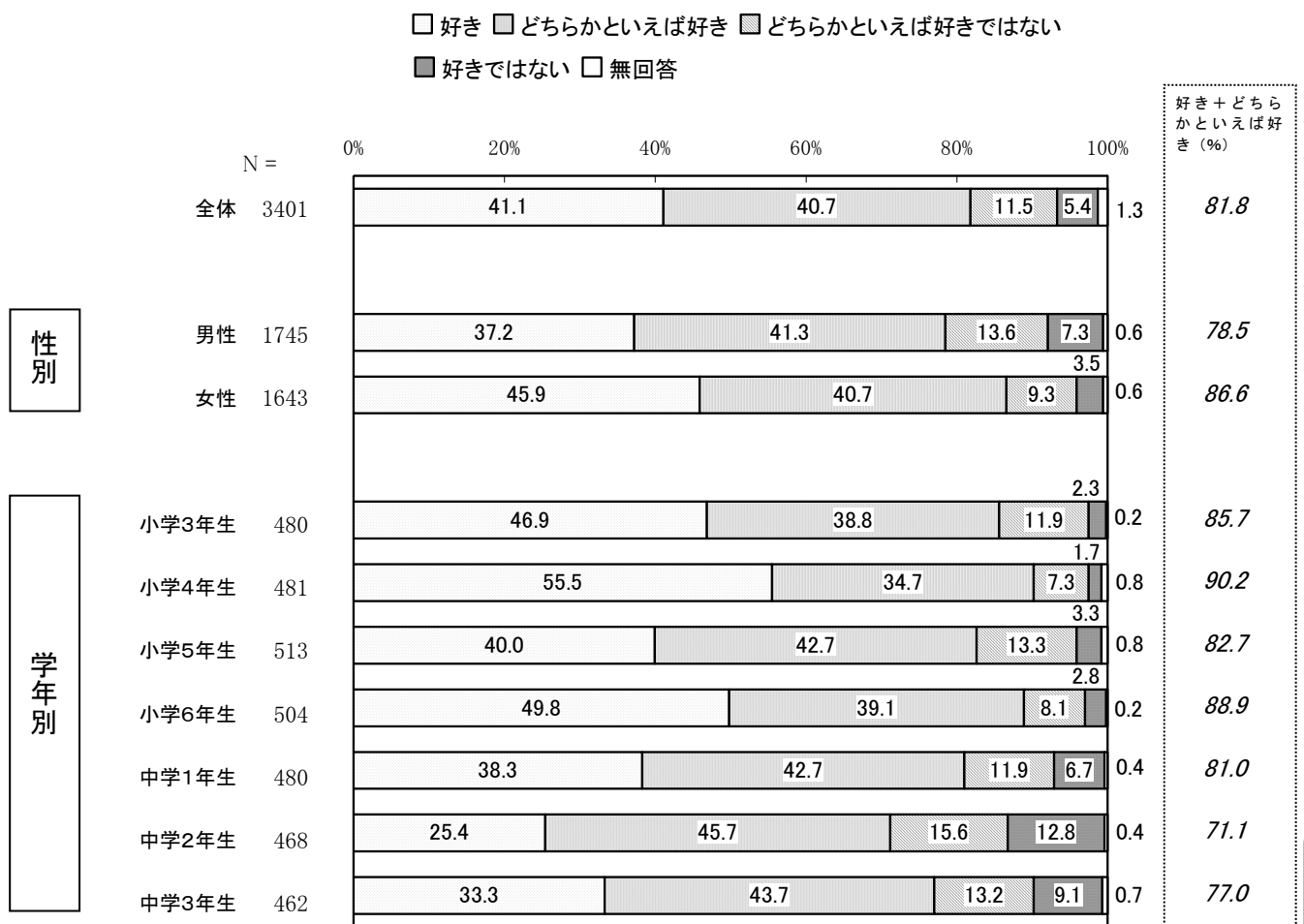
【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「学校が好き」という児童・生徒の割合は、6.6ポイント（81.8%⇒88.4%）増加しています。

性別では、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合は、男性（78.5%⇒87.5%）でやや増加しています。

学年別では、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合は、中学2年生（71.1%⇒88.4%）で17.3ポイント増加し、中学1年生（81.0%⇒90.4%）、小学3年生（85.7%⇒93.1%）でやや増加しています。

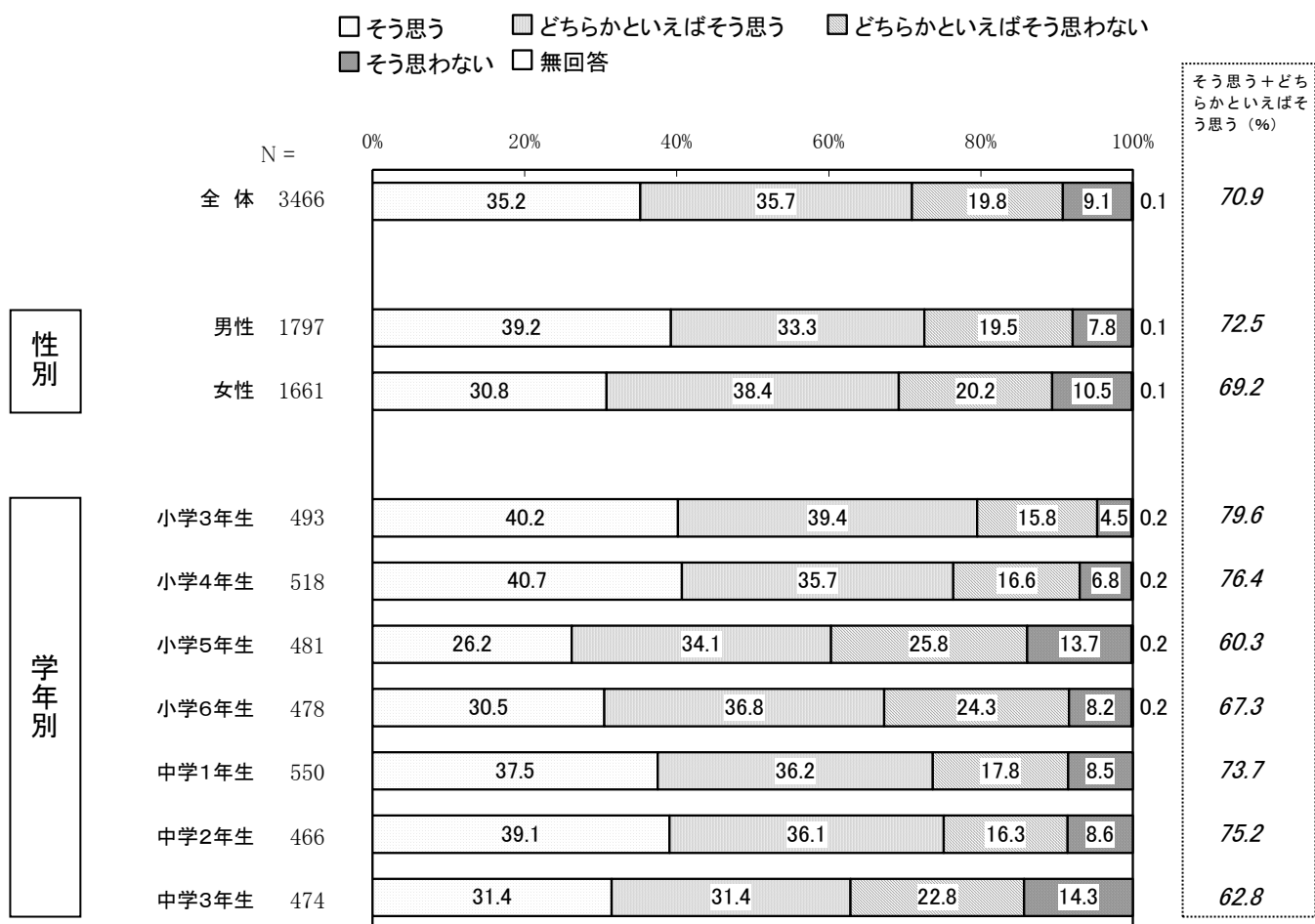
《参考：前回調査の結果（H25年度）》



### 問5 あなたは、授業中に手をあげて、発言していますか？

「授業中に手をあげて発言している」と思う児童・生徒の割合は、「そう思う」が35.2%、「どちらかといえばそう思う」が35.7%であり、合わせて70.9%となっています。

学年別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、小学3年生(79.6%)が最も高く、小学5年生(60.3%)が最も低い割合となっています。



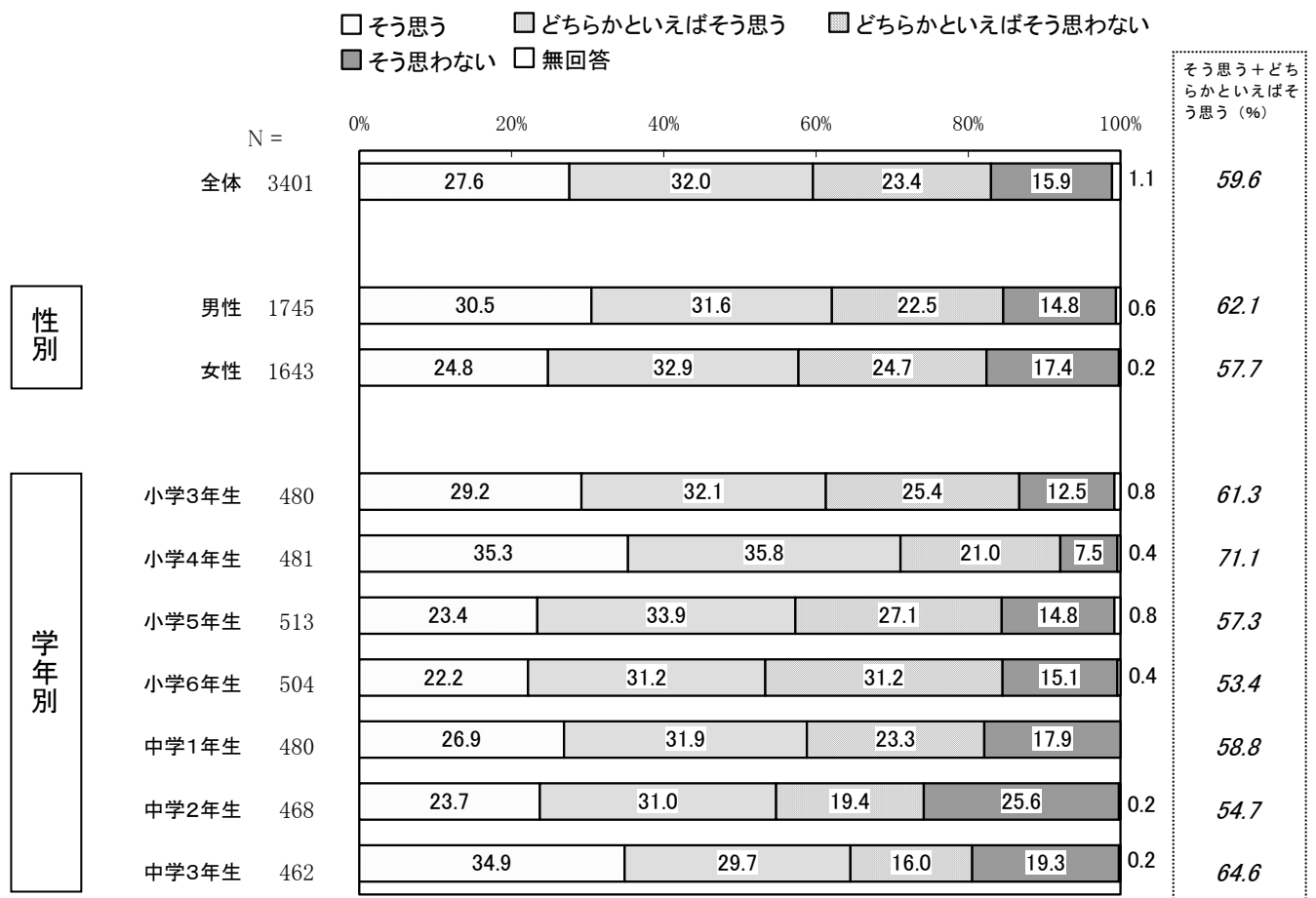
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「授業中に手をあげて発言している」と思う児童・生徒の割合は、11.3ポイント（59.6%⇒70.9%）増加しています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、男性（62.1%⇒72.5%）で10.4ポイント、女性（57.7%⇒69.2%）で11.5ポイント増加しています。

学年別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、中学2年生（54.7%⇒75.2%）で20.5ポイント、小学3年生（61.3%⇒79.6%）で18.3ポイント、中学1年生（58.8%⇒73.7%）で14.9ポイント、小学6年生で（53.4%⇒67.3%）13.9ポイント増加しています。

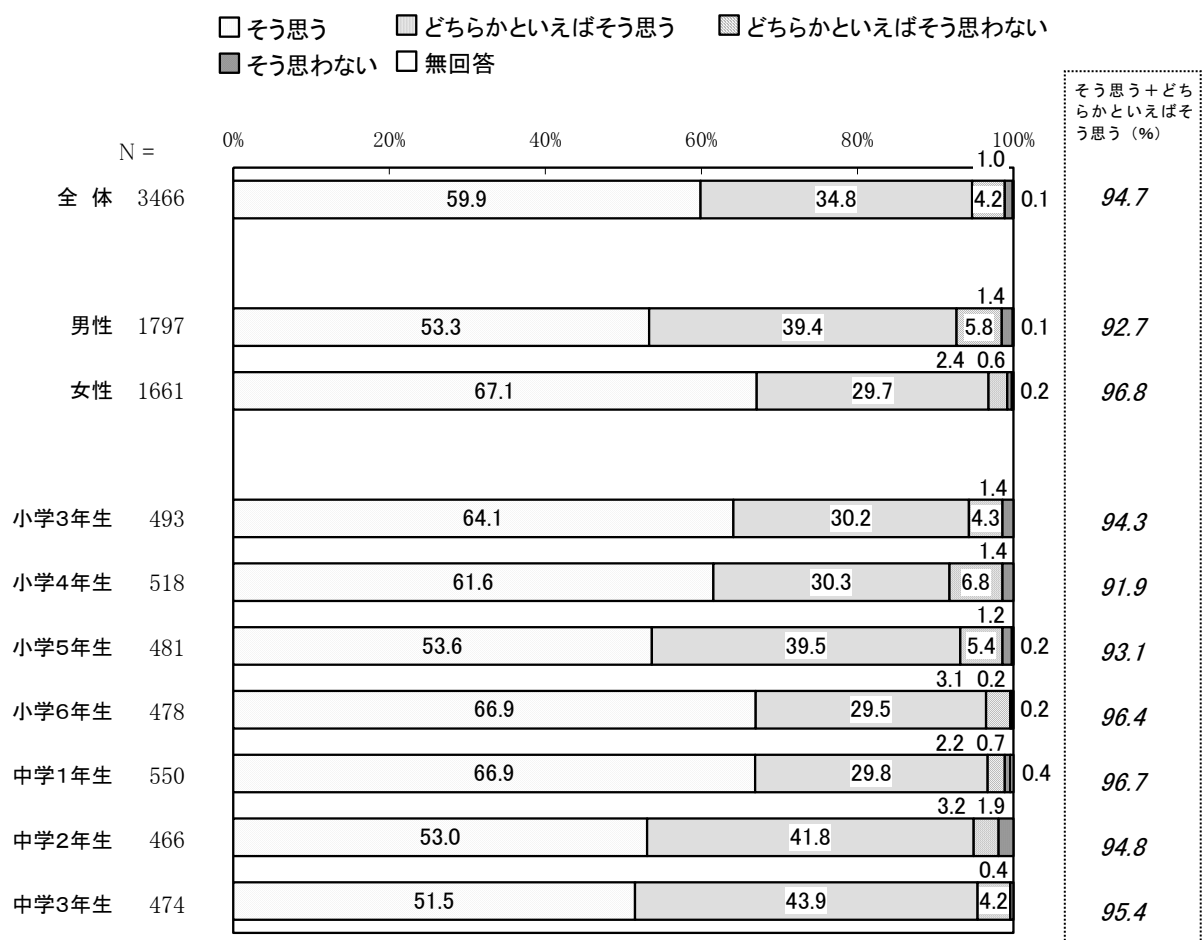
### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



**問6 あなたは、授業中に先生や友達の話聞いていますか？**

「授業中に先生や友達の話聞いている」と思う児童・生徒の割合は、「そう思う」が59.9%、「どちらかといえばそう思う」が34.8%であり、合わせて94.7%となっています。

学年別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、中学1年生(96.7%)が最も高く、その他の学年でも90%台となっています。





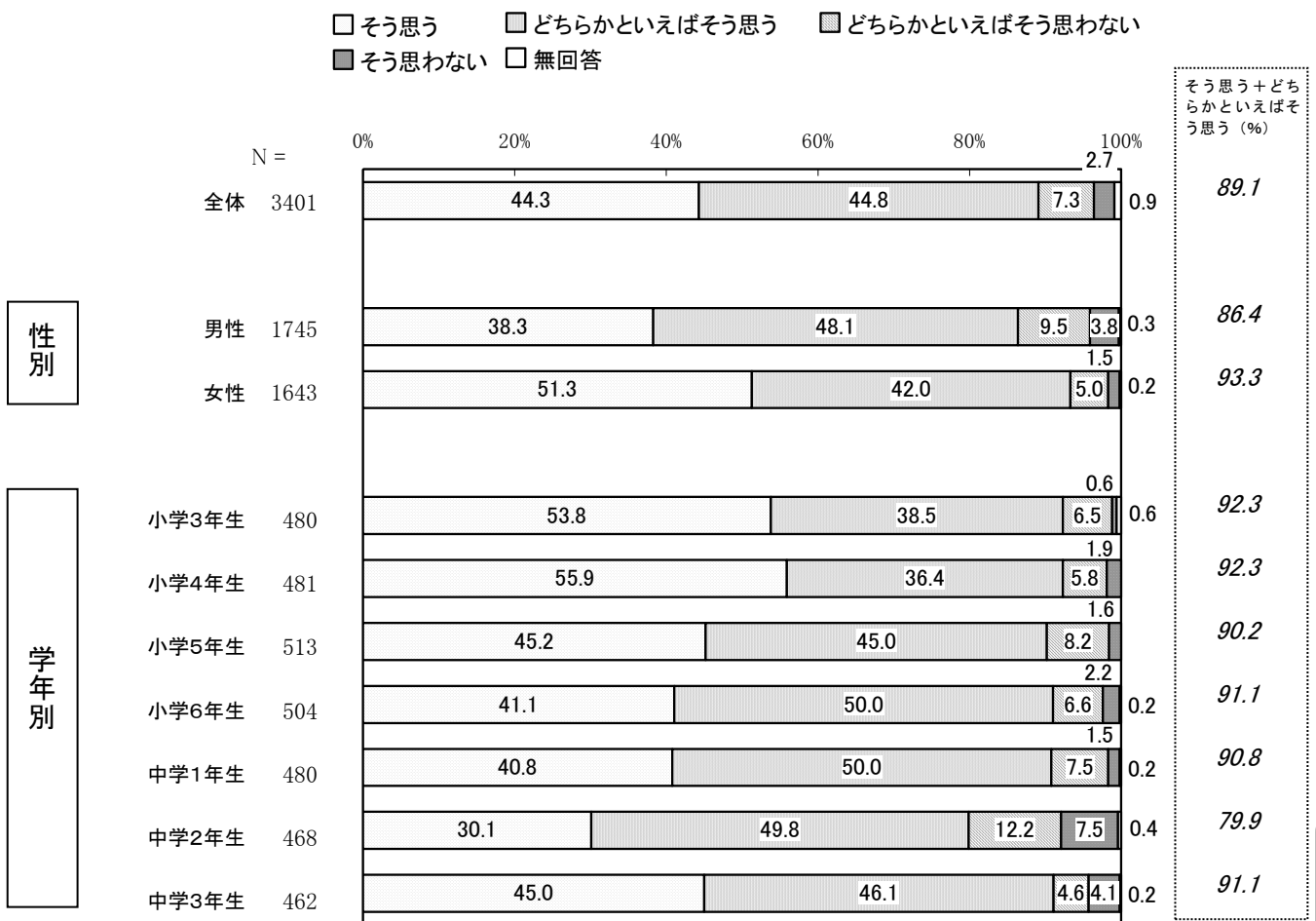
### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「授業中に先生や友達の話聞いている」と思う児童・生徒の割合は、5.6ポイント（89.1%⇒94.7%）増加しています。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が男性（86.4%⇒92.7%）で6.3ポイント高くなっています。

学年別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、中学2年生（79.9%⇒94.8%）で14.9ポイント増加し、中学1年生（90.8%⇒96.7%）、小学6年生（91.1%⇒96.4%）でやや増加しています。

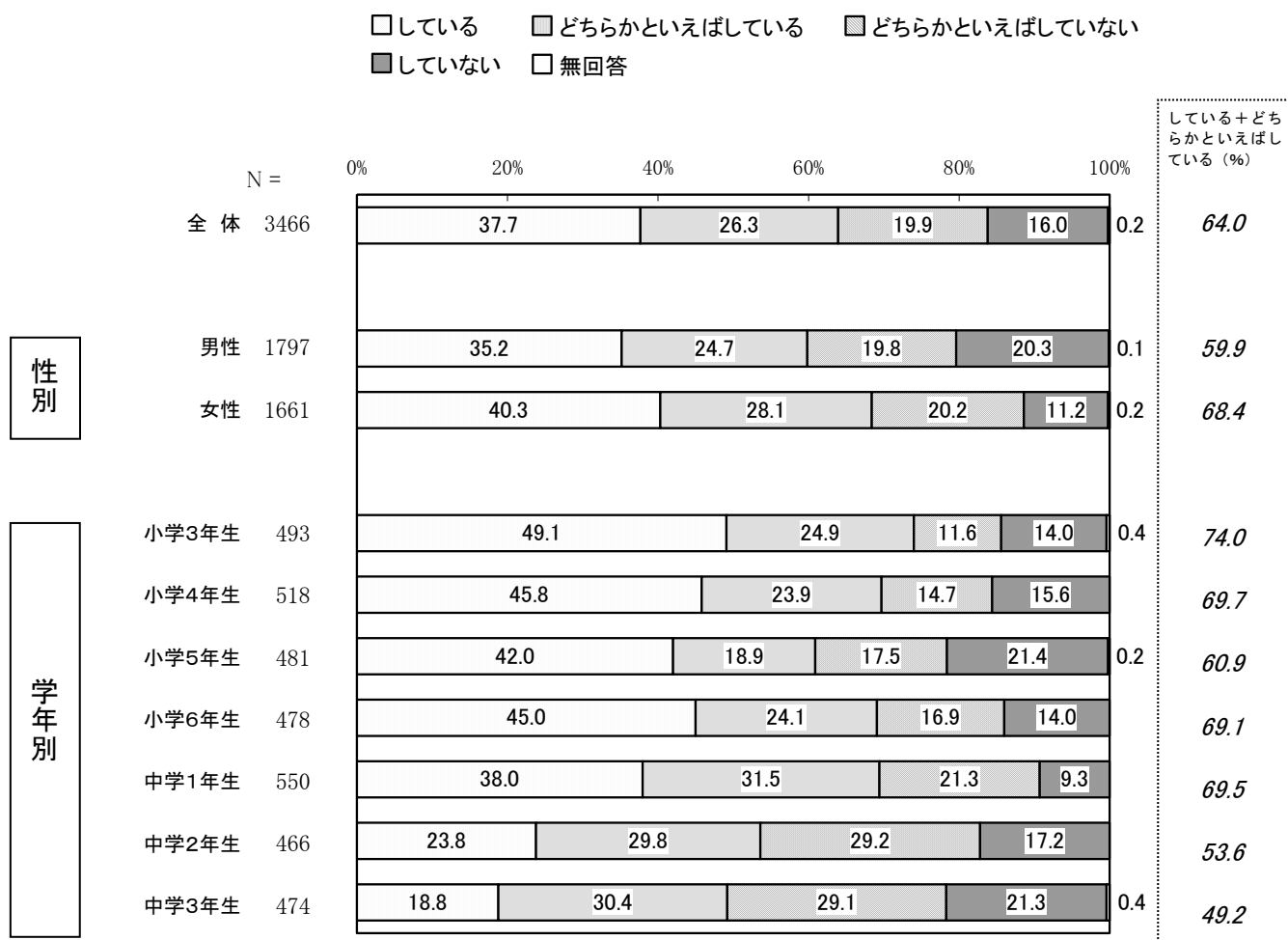
### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



**問7 あなたは、家で宿題以外の勉強をしていますか？**

「家で宿題以外の勉強をしている」と答えた児童・生徒の割合は、「している」が37.7%、「どちらかといえばしている」が26.3%であり、合わせて64.0%となっています。

学年別では、「している」と「どちらかといえばしている」を合わせた割合は、小学3年生(74.0%)が最も高く、中学3年生(49.2%)が最も低い割合となっています。



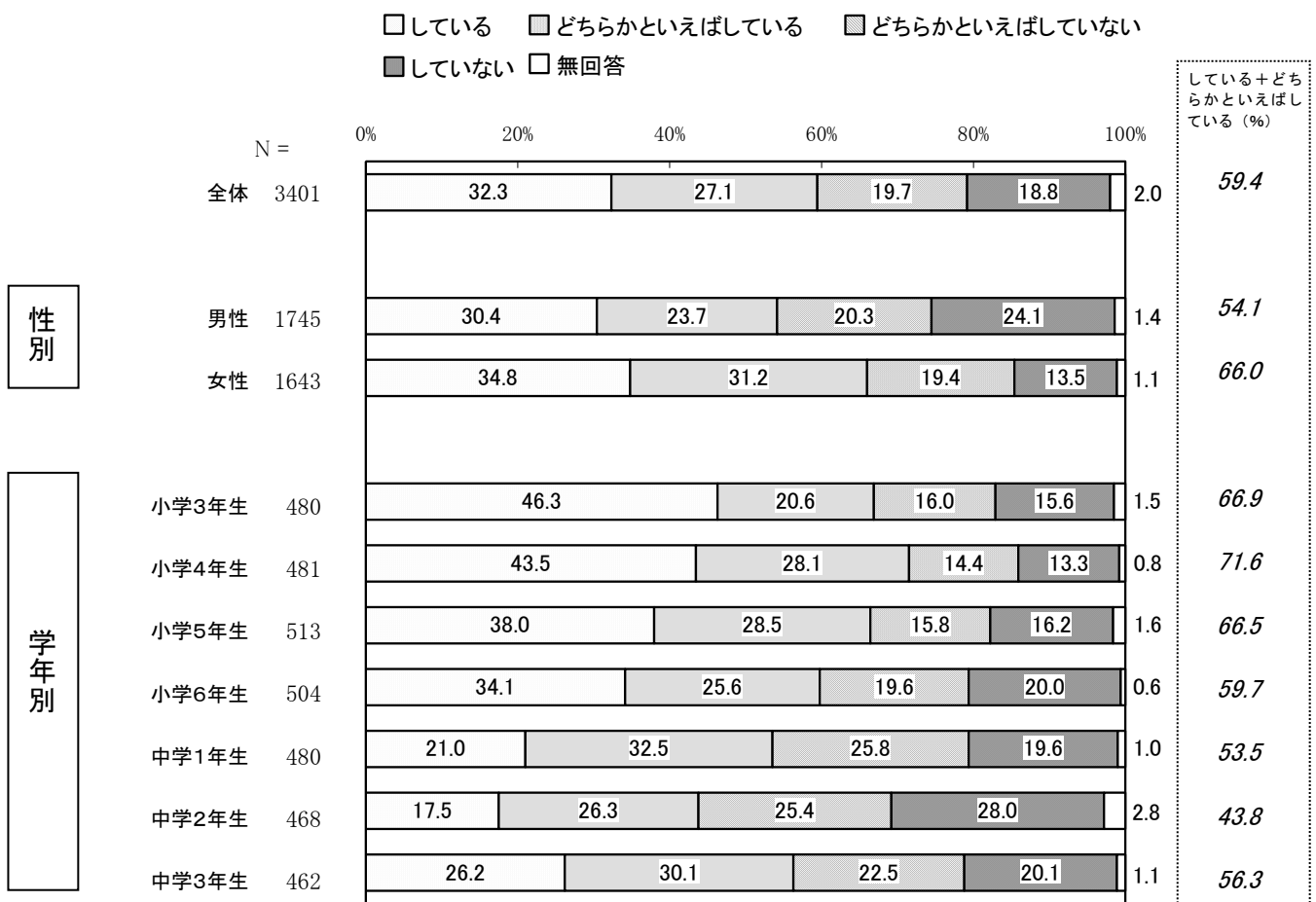
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

性別では、「している」と「どちらかといえばしている」を合わせた割合が男性(54.1%⇒59.9%)で5.8ポイント高くなっています。

学年別では、「している」と「どちらかといえばしている」を合わせた割合は、中学1年生(53.5%⇒69.5%)で16.0ポイント増加し、中学2年生(43.8%⇒53.6%)、小学6年生(59.7%⇒69.1%)、小学3年生(66.9%⇒74.0%)でやや増加しています。

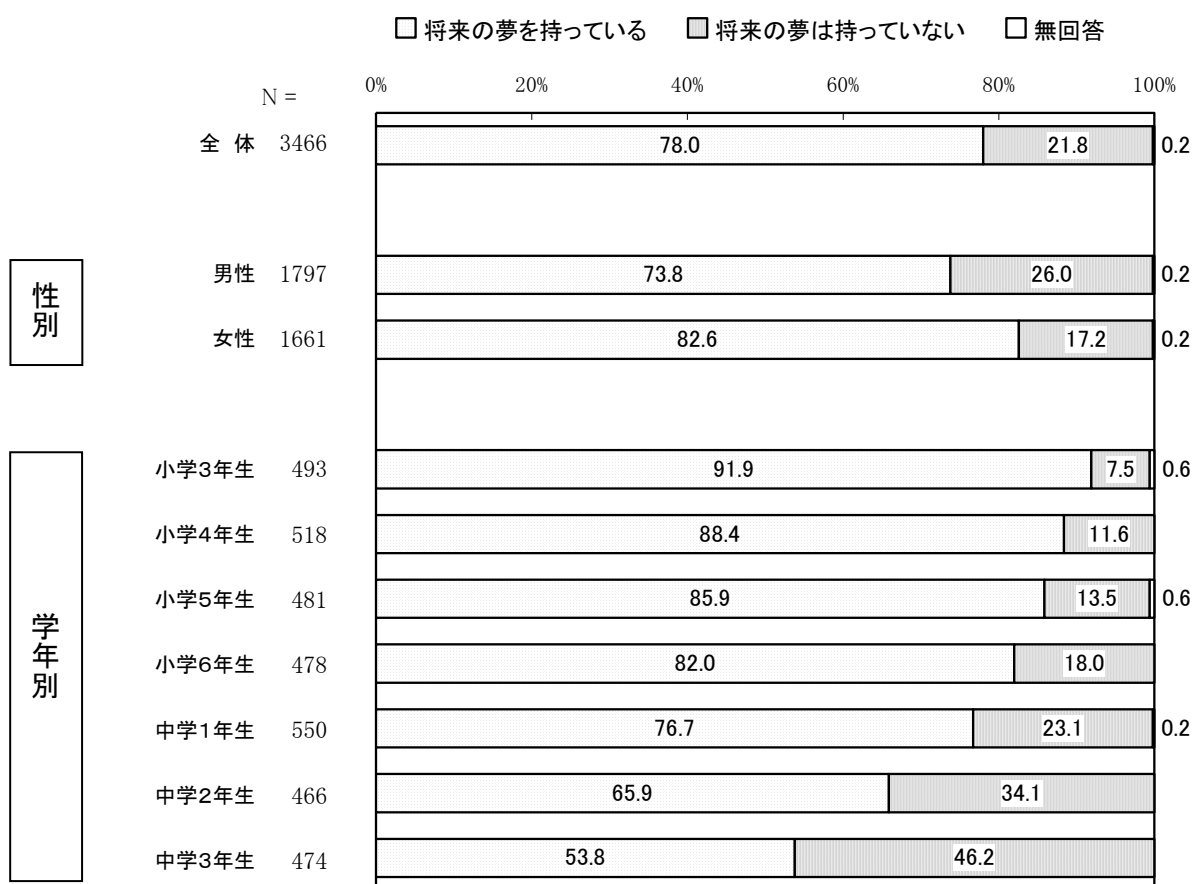
### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



## 問8 あなたは将来の夢を持っていますか？

「将来の夢を持っている」児童・生徒の割合は、78.0%となっています。

学年別では、「将来の夢を持っている」の割合は、小学3年生（91.9%）が最も高く、中学3年生（53.8%）が最も低い割合となっています。また、学年が下がるにつれて、「将来の夢を持っている」児童・生徒の割合が高くなる傾向が見られます。



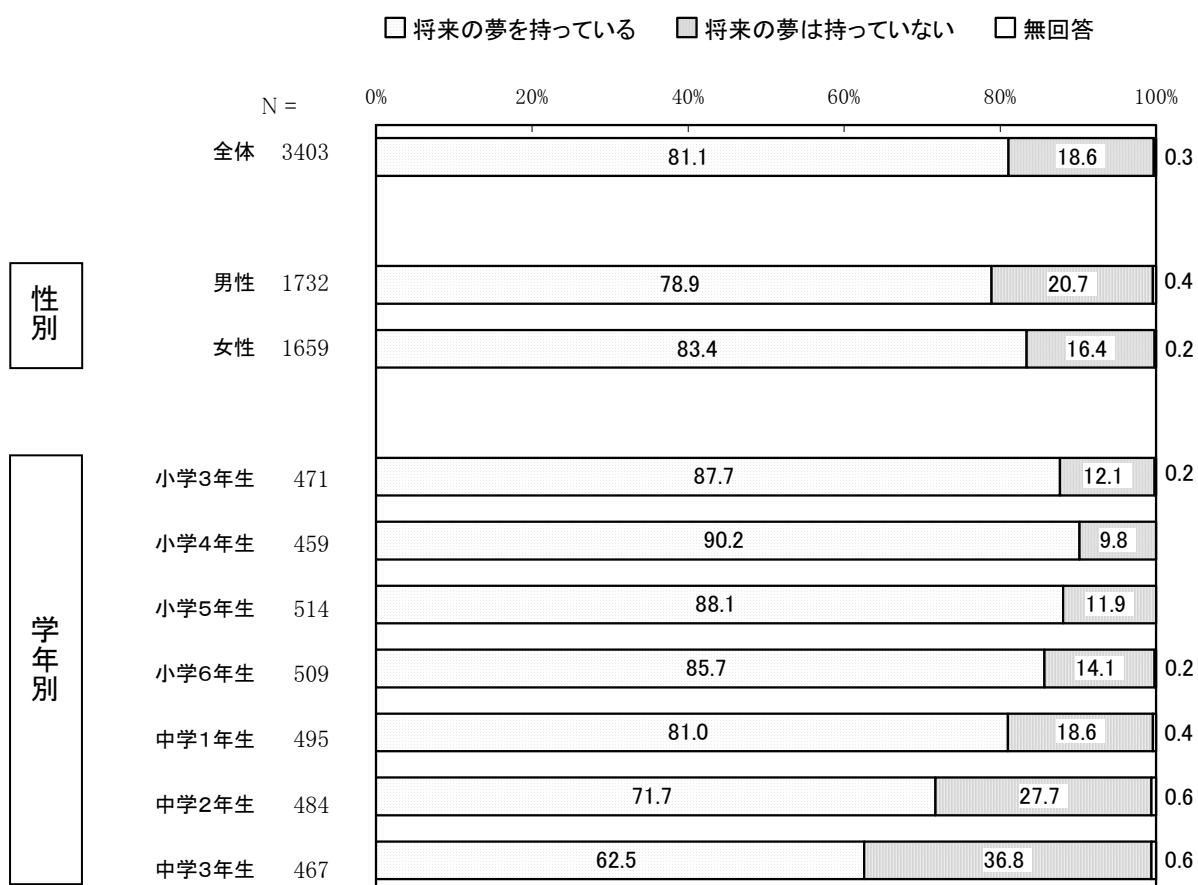
## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、全体では大きな変化は見られません。

性別では、「将来の夢を持っている」の割合が男性（78.9%⇒73.8%）でやや減少しています。

学年別では、「将来の夢を持っている」の割合は、中学3年生（62.5%⇒53.8%）、中学2年生（71.7%⇒65.9%）でやや減少しています。

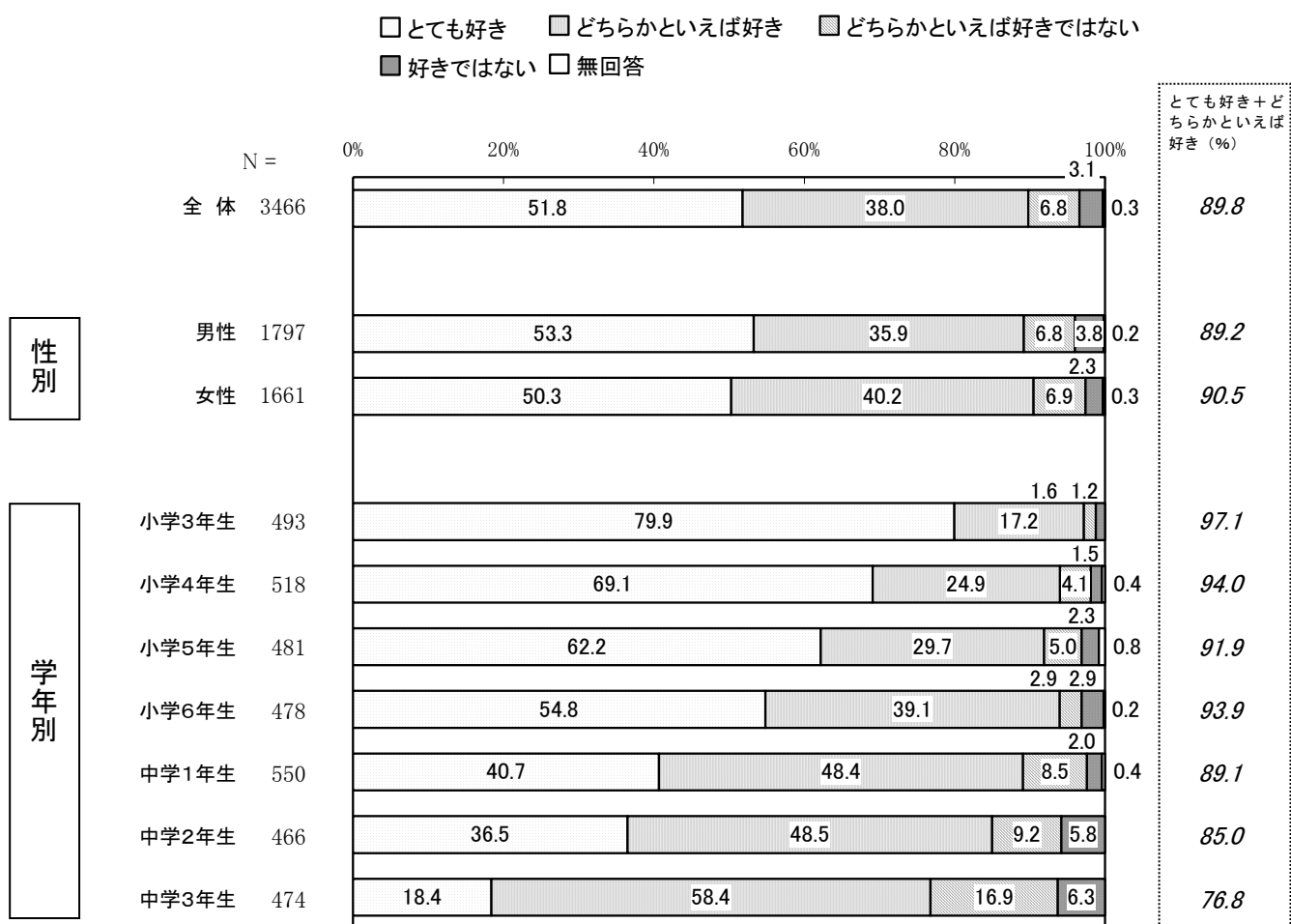
### 《参考：前回調査の結果（H25年度）》



### 問9 あなたは高浜市というまちが好きですか？

「高浜市というまちが好き」と答えた児童・生徒の割合は、「とても好き」が51.8%、「どちらかといえば好き」が38.0%であり、合わせて89.8%となっています。

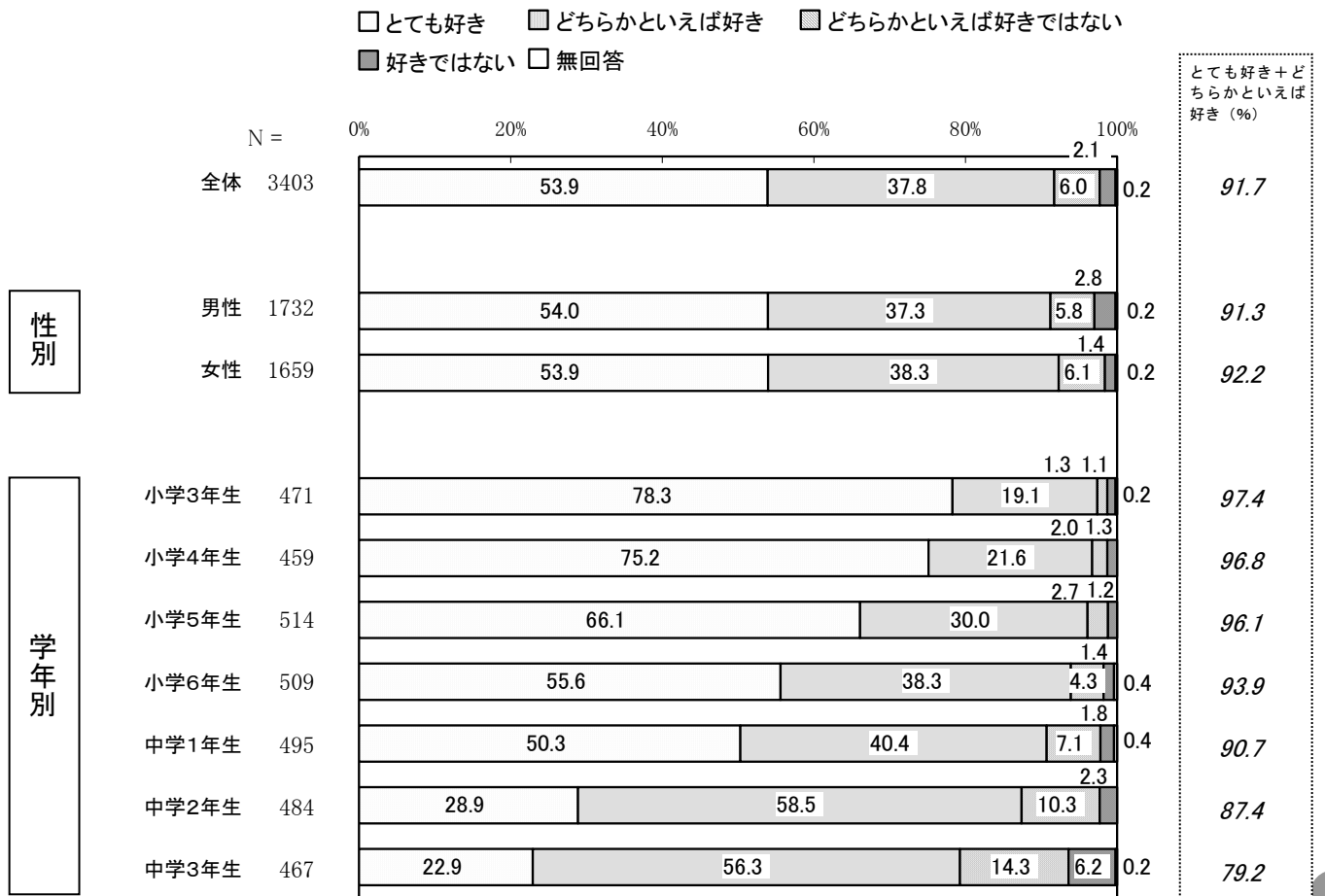
学年別では、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合は、小学3年生（97.1%）が最も高く、中学3年生（76.8%）が最も低い割合となっています。



## 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、大きな変化は見られません。

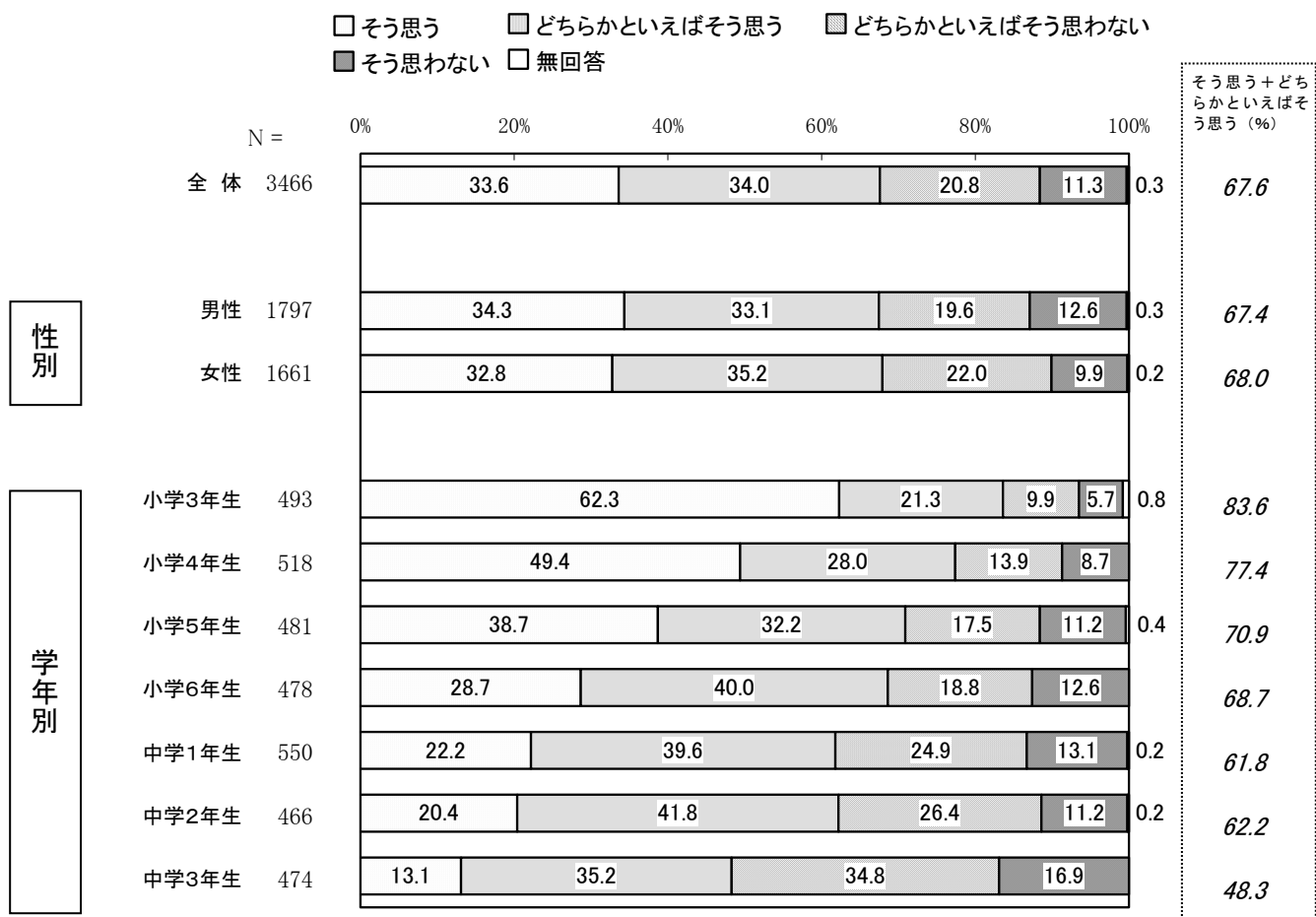
《参考：前回調査の結果（H25年度）》



## 問 10 大人になっても高浜市に住んでいたいと思いますか？

「大人になっても高浜市に住んでいたい」と思う児童・生徒の割合は、「そう思う」が 33.6%、「どちらかといえばそう思う」が 34.0%であり、合わせて 67.6%となっています。

学年別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、小学3年生(83.6%)が最も高く、中学3年生(48.3%)が最も低い割合となっています。また、学年が上がるにつれて、「大人になっても高浜市に住んでいたい」と思う児童・生徒の割合が概ね低くなる傾向が見られます。

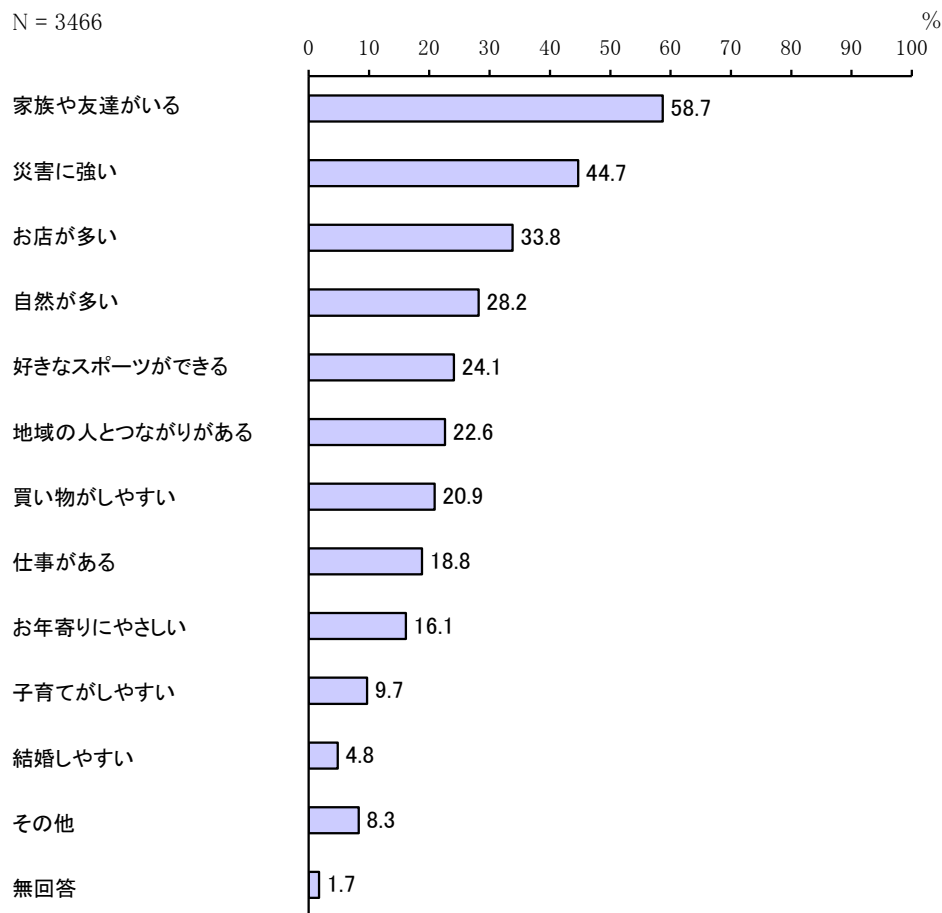




【前回調査なし】

問 11 高浜市がどんなまちならずっと住んでいたいと思いますか？あてはまる番号を3つ選んで「○」をしてください。＜3つに○印＞

「高浜市がどんなまちならずっと住んでいたいか」については、「家族や友達がいる」の割合が58.7%と最も高く、次いで「災害に強い」の割合が44.7%、「お店が多い」の割合が33.8%となっています。



性別では、「好きなスポーツができる」の割合は、男性（33.7%）で全体よりやや高く、女性（13.8%）で全体より10.3ポイント低くなっています。

学年別では、「家族や友達がいる」の割合が、小学3年生（71.0%）で高くなっています。また、「仕事がある」の割合が、中学3年生（33.1%）で高くなっています。学年が上がるにつれ、「仕事がある」、「お店が多い」、「買い物がしやすい」の割合が高くなる一方で、「地域の人とつながりがある」「自然が多い」「お年寄りにやさしい」の割合が低くなっています。

単位：%

区分		有効回答数（件）	家族や友達がいる	地域の人とつながりがある	災害に強い	自然が多い	仕事がある	結婚しやすい	子育てがしやすい	お店が多い	買い物がしやすい	好きなスポーツができる	お年寄りにやさしい	その他	無回答
全体		3466	58.7	22.6	44.7	28.2	18.8	4.8	9.7	33.8	20.9	24.1	16.1	8.3	1.7
性別	男性	1797	58.4	19.1	43.2	28.9	21.9	6.3	6.5	30.8	18.4	33.7	13.8	8.3	2.0
	女性	1661	59.0	26.5	46.5	27.5	15.5	3.3	13.2	37.1	23.5	13.8	18.5	8.2	1.3
学年別	小学3年生	493	71.0	21.3	30.4	34.5	15.0	7.7	16.4	25.6	17.4	24.5	26.8	4.7	0.6
	小学4年生	518	67.8	27.8	38.6	35.5	12.0	5.4	15.8	16.2	18.3	21.6	23.6	11.2	1.2
	小学5年生	481	58.4	28.9	51.8	30.4	14.3	5.0	10.0	22.5	19.3	21.2	22.9	7.9	1.5
	小学6年生	478	58.6	20.9	52.9	29.5	17.2	4.0	7.9	32.8	18.6	24.1	12.3	7.5	2.9
	中学1年生	550	52.0	24.0	51.8	24.2	21.1	3.5	7.6	41.3	18.7	23.1	11.3	8.4	2.7
	中学2年生	466	51.5	18.7	44.2	25.5	19.5	4.5	4.3	48.7	24.2	30.7	8.2	9.2	1.9
	中学3年生	474	50.8	15.8	43.5	17.3	33.1	3.8	5.5	50.6	30.4	24.1	7.0	9.1	1.3

【前回調査なし】

高浜市まちづくりや市民生活の現状  
及び児童・生徒の意識や行動に関する  
アンケート報告書

発行：平成 27 年 6 月

編集：高浜市企画部総合政策グループ

〒444-1398 高浜市青木町四丁目 1 番地 2

TEL：0566-52-1111

FAX：0566-52-1110

Email：seisaku@city.takahama.lg.jp